大正十年九月廿七日印刷納本大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年十月一日發行（毎月一回一日發行）

處女の友

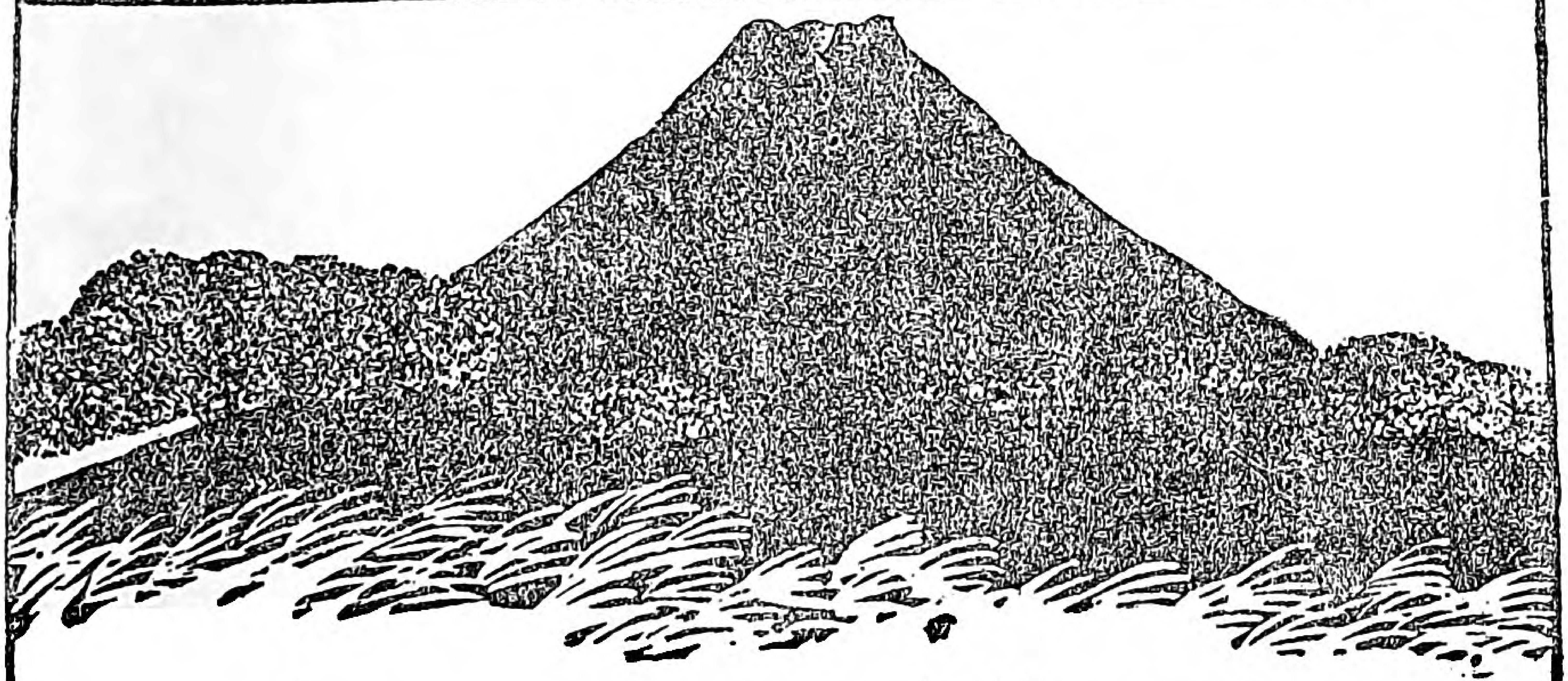
第四巻　十月　第十號

4巻10号

處女會中央部發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は 處女の友 の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○



三越の十月

- 寄裂見切反物賣出し（一日から）
- 七五三祝着陳列（同）
- 雜貨新製品陳列會（同）
- 三宅克巳氏滯歐作畫展覽會（三日から）
- 自由畫壇作畫展覽會（十一日から）
- 家具新製品陳列會（同）
- 友禪モスリン陳列（同）
- 婚禮用染模樣陳列（十五日から）
- 子供洋服陳列會（廿一日から）
- 彩壺會主催現代陶器展覽會（廿二日から）
- 御召小紋陳列會（廿三日から）

東京市 **三越呉服店** 駿河町

三越の定休日 十月十日 十月二十五日

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○御註文の節は婦女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

絞り染用染料として大好評

新案くけ臺付
都實用絞り機
定價一圓 送料十八錢
絞り染の下繪をお書きになるには本品を御使用下さい使用法簡單にて具合よろし

家庭用改良染粉

燈台印

みやこ染

色合(紺、黑、赤、淺黄、茶、黄、海老茶、紫、オリーブ、桃色、牡丹、鶸黄、納戸、鼠茶、樺色、鐵色、鼠、藍鼠等、)

定價(小瓶(半反染)金二十五錢 大瓶(一反染)金四十五錢)(染方は現品に詳しく書いてあります)

◎みやこ染は御婦人御子供様方どなたにも極く手軽に美しく染る軽便な染粉です
◎みやこ染は他の染粉の如く色留粉を用ひずして充分堅牢です
◎みやこ染は色の配合自由自在御望みの色が思ふ儘に出來ます

新發賣酸性みやこ染小瓶(半反染)廿五錢
◎寶捌は全國の小間物店荒物店藥店にあり
◎御買求めの節は燈臺印みやこ染に御注意

御申越次第染色標本(説明書進呈此の廣告を見し旨御書添を乞ふ)

東京小舟町
かつらや
電話浪花 長一九五八番 二九五八番
振替東京三九五番

絞り染下繪用……青花 壹袋十錢 送料二錢

處女の友

第四巻十號

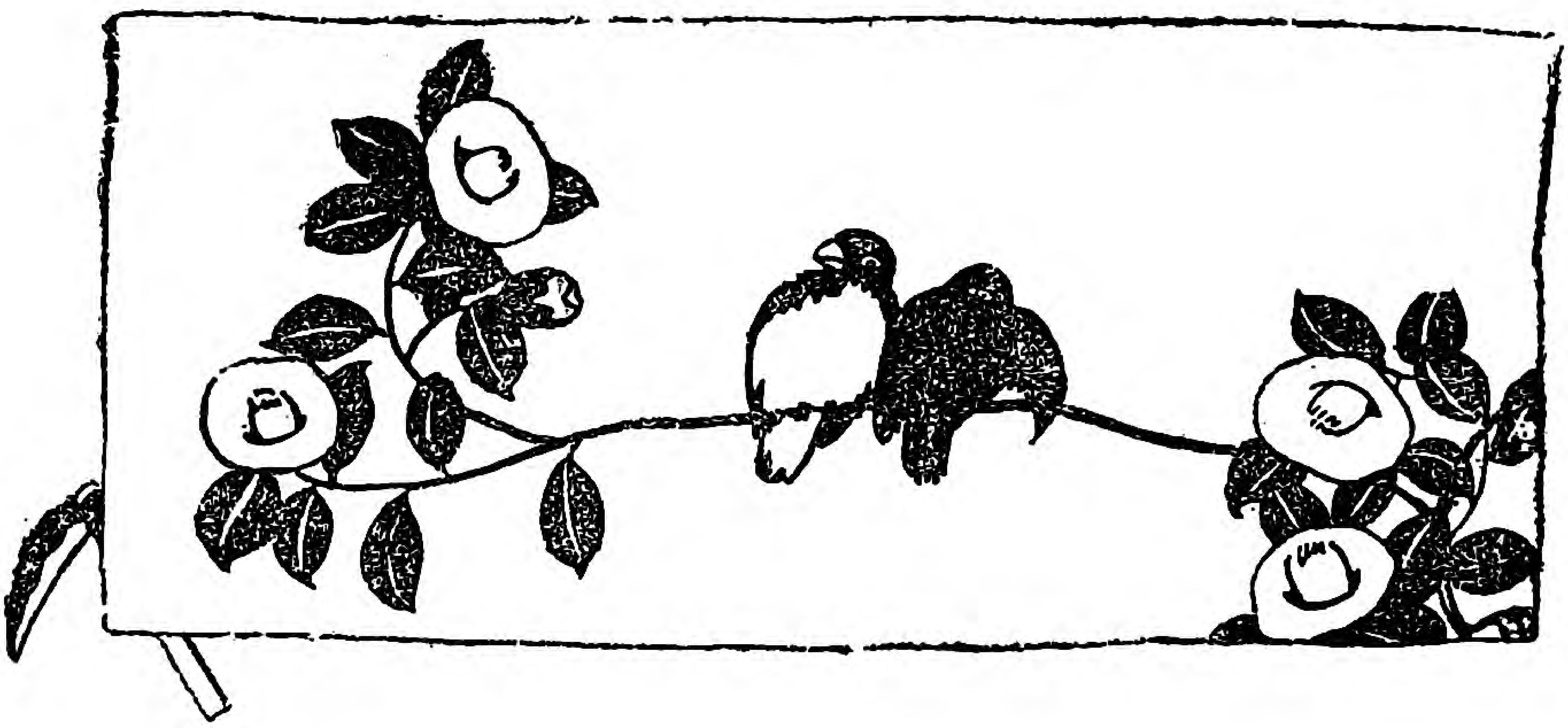
大正十年十月號

○表紙　平和の村……山代紫光筆
○口繪｛青年男女合同の娯樂デー／地方婦人のつどひ

◉記事◉

◉巻頭　此の秋、この時……一
▽久邇宮良子女王殿下……二
▽御奉迎當日の盛況……三
▽處女及び指導者に望むべき事……本會理事　山脇房子…四
▽農業國婦人の心得……本會理事　吉岡彌生…七
▽農村婦人と補習教育の必要……本會評議員　湯原元一…一〇
▽お嫁入支度の改良……本會評議員　棚橋源太郎…一三
▽純な地方の乙女……婦人記者…一六
▽毒草の話……一九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



▽同訓異字便覧……二
▽秋なく虫のいろ〳〵……三
▽月の世界……一四
▽手拭を冠つて働く女學校……一七
▽二人の處女……一八
▽物の見分け方……二〇
▽見た事聞いた事……二二
▽秋の衛生……二三
▽福岡縣の記念事業……二五
▽平和……本會理事 天野藤男……二五
▽女護島……三九
▽迷信のため失敗したお嫁入り……森京子……四四
△指導者論壇……四七
▽十月の家庭暦……五一
△身上の話……五三
▽地方通信……五五
▽處女俳壇……▽處女歌壇……六五
▽處女文壇……七〇
▽誌友くらぶ……七二
▽編輯だより……▽考へ物……八〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

簞笥、長持

御婚禮用具　調製

東京市內製造業者直營

中央簞笥工販賣所

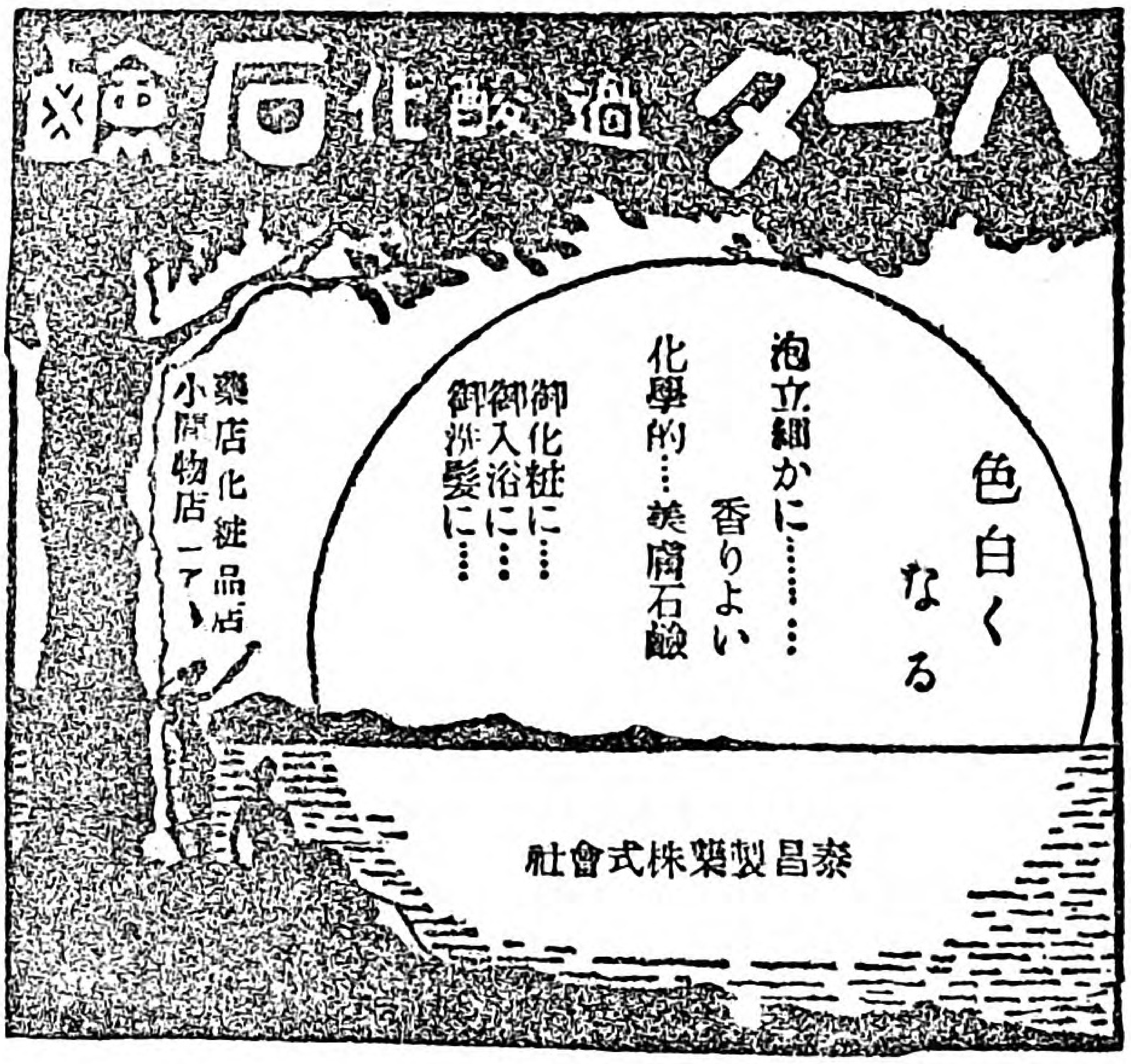
電話淺草三〇三四番

弊所は淺草駒形町停留所前にて電車（乘り降り）も御便利に御座候觀音へ御參詣之節は御買上の有無に拘はらず是非〳〵當陳列所へ御立寄被下製造品各種御高覽の上にて他店製品と比較御高評を願上候

但御注文品市內無料配達いたします

地方へ御送品類は入念荷作りいたします

荷造及送賃は實費申受けます



日本で初めて出來た

本品は過酸化水素が皮膚を美白ならしめ日焼けにきびを防ぐと云ふ學説に基き更に一歩を進め化粧石鹸として研究製造せられたれば泡立細かに芳香よく使用後爽快を覺ゆ一般家庭向として到る處好評なり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

前共立女子職業學校教師 遠藤錠子、高田久子共著

最新刊

新編裁縫全書 中

羽織袴之巻

中卷出來

和装美製 菊判 全三册

上卷(着物の卷) 定價金貳圓參拾錢
中卷(羽織袴の卷) 定價金貳圓參拾錢
下卷(重物の卷) 近刊
(書留送料各册) 金拾八錢

會得し易く時勢に適した良裁縫書

曩に上卷を發行するや各方面より多大の歡迎を受け注文殺到せり是れ實に本書が初心者は勿論一般裁縫を習得せんとする人々に懇切なること手に取る如く解り易きが故なり、今又中卷(羽織袴の卷)を發行す内容は羽織袴の外に被布、合羽、コート及び夫等に對する飾紐結び等を最も會得し易く圖解せり、又袴は本裁、小裁とも裁ち方に依り其の襞取り等を一々圖解し殊に時勢に適する樣改良を加へたる身輕に運動の出來得る女兒用袴の仕立方をも記載せり上卷(着物の卷)の卷は總論基礎改良服を記載し又其の他一般に通じて大幅物の裁ち方等を示したり。各裁縫學校の好參好書たるのみならず一般裁縫を習はるゝ諸姉の良師たり、敢て御購讀を乞ふ。

第五版 改訂 實用

小兒洋服裁縫全書

伊澤峰子著

菊判洋装 定價金貳圓參拾錢
布表製 書留送料金拾八錢

東京日本橋通一丁目角 大倉書店發行
振替口座東京二三八番
電話本局二四〇四・四一四番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

女子技藝材料並に器具

袋物。造花。刺繍。絽差。摘細工。編物。組紐。
果實。壜細工。裁縫。絞り用具及染料。

女子高等師範學校
女子美術學校御用
共立女子職業學校

無代進呈
定價表は御申込次第無代進呈します

倉持本店

東京本郷區弓町二丁目
電話小石川一四二五番

地方部 振替東京壹七壹壹番
出版部 振替東京貳七七九貳番

一滴毎に美しさを増し

肌白くなる――

美人となるに此の二タ品は離されません

なる――髮黑く

東京の髮結さんが用ふ

ホーカー液

ホーカー美髮液

肌アレ、日ヤケをふせぎ
キメを細かに色を白くし
白粉のノリノビを程良くし
髯剃後の剃刀負をふせぎ
子供衆の肌を丈夫にする

○二十八錢　五十八錢　一四十五錢

最寄の店に品切の際は三錢切手か振替で直接御注文下さい、スグ送ります（送費六錢）

ホーカー白粉本舗
堀越嘉太郎商店
東京神田和泉橋
振替東京一五六

○三十二錢　五十七錢

漆のやうな黑髮となる
匂ひ艶かに頭も輕くなる
クセ毛、チヾレ毛をなほし
拔毛を止め、毛足を早める
粘らずに美事な艶を増し

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

群馬縣多野郡木瀬村の青年處女合同娛樂デー

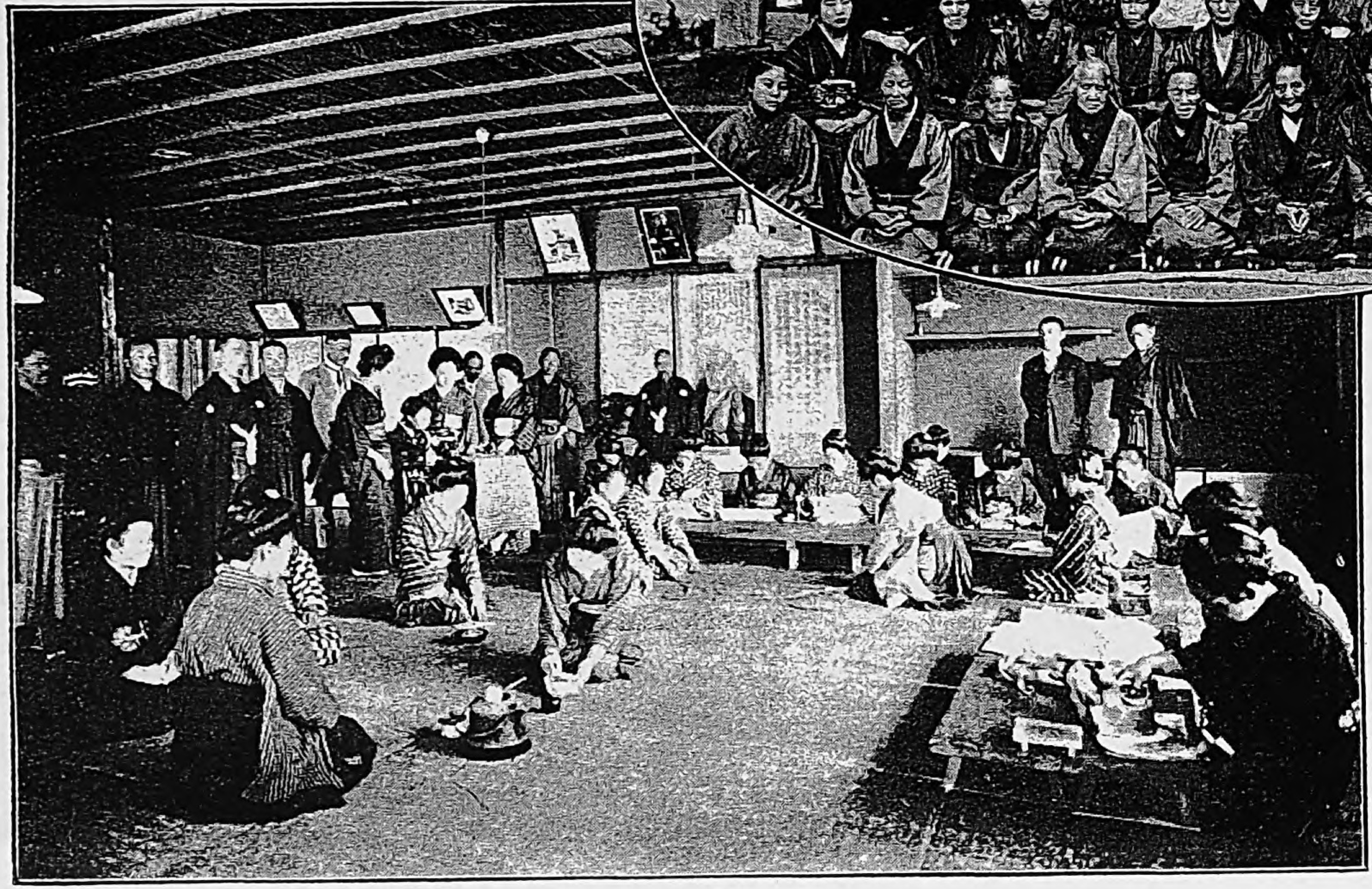
木瀬村では青年と處女が共に集つて意見の交換をしたり、餘興をしたりして一日有益に過しました(記事參照)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

地方婦人の集ひ

岐阜縣武儀郡富之保村

處女會の實習

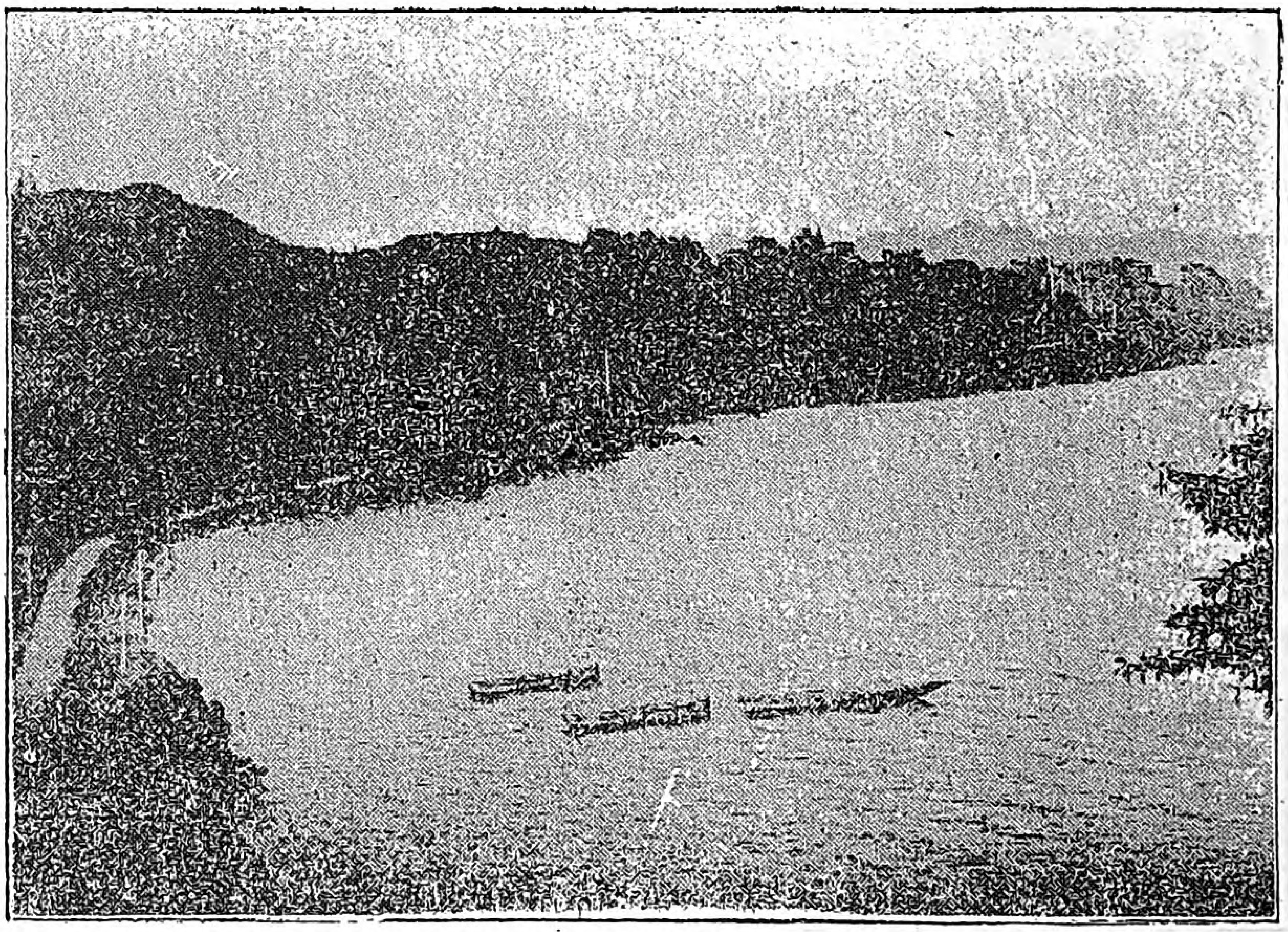


山梨縣鰍澤町處女會

敬老會

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



猪苗代湖の風景

處女の友　十月號

此の秋、この時

天高く氣清き秋の季節となりました。机邊に讀書するのも此の時、野山に散歩するのも此の時、働くのも此の時、靜に人生や自然といふものを考へるのも亦この時であります。私共は、この一年中の最もよい時をたゞウカ〳〵と過さないで、充分に味はひ、充分に活用いたさなければなりませぬ。夏のあつさの爲めに緩んでゐた皮膚の、涼しい秋風によつて引き緊るのと同じやうに、私共もどうか心の緒をしッかりと引きしめて、この秋は充分働きませう、充分讀書もしませうそして又充分いろ〳〵の問題を考へませう。

今や我が國は、世界の五大强國の一つとなり、又三大海軍國の一に數へられて居りますが、この世界に指折の國の處女として、恥ぢることのないだけに、知識にも、德にも、行ひにも、働きにも、修養を積むことは、尋常の決心では及びませぬ。これ等のこともよくお考へになり、どうぞ此の秋を無意味にお過ごしにならないことを希望いたします。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

久邇宮良子女王殿下

約六ヶ月の御外遊を終へさせられ、去る九月三日萬民歡呼の裡に芽出度御歸朝あらせられし東宮殿下にはかねて勅許ありたる久邇宮良子女王殿下との御婚儀御期も遠からず御發表になる筈でありますが、東宮妃として宮家より御入内あらせらるゝは、最近數代の間絶えてなく、乃ち現皇后陛下は九條家より、昭憲皇太后は一條家より、と申す如く悉く五攝家から御入内遊ばされましたので、當時臣家として夫々御入内の御調度一切を整へられましたが今回の御盛儀は久しく其例がありませんので、御祝典の一切の御調度は宮中にて準備せらるゝことに決定致しました由洩れ承ります。その爲東宮殿下御渡歐中にも、東宮主事は殿下の御思召を奉じ、英、佛、伊各國に於て貴き織物、美術品等を數多購入せられたと申します。

尚良子女王殿下には、御邸内御學問所に於て智徳を磨かせられ、後閑菊野、三輪素子、田中俊子等の各女史奉仕、未來の皇后陛下として仰ぎ奉るべき諸徳を御修得遊ばされつゝありますが、その美はしく貴い御性格と類ひ少い英明の御天資とには、奉仕の人々も恐れ入るほどで、諸學科の御成績など、實に御見事なものださうでございます。

又ピアノは神戸絢子女史が御相手を承って居りますが、御上達の早きこと驚かるゝばかりで、フランス語も亦御堪能でいらせらるゝ由承ります。

茲に全國處女會員一同均しく殿下の御徳を仰ぎ奉り、幾久しく我が皇室の御榮えをいのり奉りませう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

御奉迎の日に

東宮殿下には長途の御外遊を了らせられ去る九月三日御歸朝遊ばされました當日東京市民は殆んど熱狂せんばかりに御奉迎の意を表し、萬都にひらめく日章旗の間を行き交ふ群衆は歡びに充ちて居ました。口繪は當日東京驛前奉祝門下の雜沓の處です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女及び指導者に望むべき事

本會理事　山脇房子

◎農商工業共に重んぜよ

五箇年の永い間四面敵に圍まれて、孤軍奮鬪した獨逸が、どうしてあんなに永い期間堪え得られたかといふ事を考へますに、獨逸は商工業が盛んであると同時に農業を重んじ、耕作地の改良等に就いても盛んに奬勵しましたので、戰時食糧の缺乏を防ぎ得たのでございます。

一方英國はあれ程國力が盛んで商工業は遺憾なく發達いたして居ましたのに、農村子女が都會へ都會へと引つけられて居て、農業が振はず戰爭半ばに食糧の缺乏甚だしく、其結果俄かに農村開發に力を入れる事になりました。

我が國は英、獨と違つて穀類殊に米麥を主食物とし、養蠶製糸を海外貿易の主要品として居る國柄でありますから大に農業の發達を計らなければなりません、然るに農村の青年男女が都會に憧れて教育熱、工業熱に犯されるやうになりましては、農村はだん／＼と疲弊して行つて、一朝事ある時には忽ち食糧に窮するやうになります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

◎一郷一國のため

私共はこの世の中に生れました以上、たゞ自分一人だけが幸福であればよい、自分だけ面白く暮せばよいと思つては人として誠に卑しい考へでありまして、自分一家をよくするは勿論の事、自分の生れた郷土、延いては國家の幸福のためにお互ひに努力しなければならないのでございます。

一個人として見れば都會の表面に現はれた華かな生活を想像して、都會に出て勉强をしたいと思ふでせうが、眞に郷里を愛し、國を愛する心の人であつたなれば、自分の生れた土地をよくしやうと勉むるのが自然であり、又人としての義務であります。

これは男子のみでなく、女子には特に必要な事であつて、田畑に働く青年のために自ら進んで、手傳ひ、其土地に適した副業、例へば養蠶、養鷄、牧畜等を自ら先に立つて働き、動もすれば都會熱に浮き立ちやすき青年の心を靜めなければなりません。

◎貴き婦人の力

地方の青年が我も、我もと都會に出て來る原因をさぐつて見ますに、現今の女子の要求を充たさんがために東京で修業をしたいと思ふ者が大部分を占めて居ると思ひます。この裏面に秘む女子の力の偉大さを思ふにつけ、地方婦人の貴き力を以て、我が村を我里を改善して行かれたいと切に希ふのであります。

人類ばかりでなく、鳥の雄の美しい羽毛も鷄の蹴合つて、勝鬨あげますのも皆これは雌の歡心を得て、自分の勝れた點を雌に知らせやうとするのでありまして、男子が社會に出て働きます間に、女子の力が裏面に動いて居る事は誰しも認むる所であります。

それで若し地方の開發につとめ、なるべく有爲の青年を地方に止めやうとするには、婦人がかういふ男子と進んで結婚するやうにしなければなりません。地方の青年が都會に出て修業したがるのは、其の土地の女子が都會の教育を受けた月給とりの人と結婚する事を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

好み工業や農業に從事して働いて居る人を好まない事が、大きな原因であると聞いて、女子の男子を動かす力の大いなるに驚かれます。

それだけに又女子は自覺して、眞の人として善良なる男子を求め、都會かぶれした、色の青白い、頭髪を油で光らし、眼鏡をかけなどした柔弱なハイカラ男子を務めてさけるやうにしましたら、地方青年の考へも大分變つて來ると思ひます。

◎健氣な獨逸婦人

普佛戰爭と申せば世界で名高い戰爭でありますが、獨逸ではこの戰爭の後武を尙ぶ氣風が國民全體に漲つて、女子も勇ましい男子といふ事を結婚の第一條件とした程で、先づ相手の男子に戰地て創をうけた事があるかどうかといふ事を尋ねる位にしましたので、一般男子も皆勇壯になり戰爭で創をうけた事を何よりも誇と致し、勇武の氣象を養ふ事に努めましたので獨逸はあんな強い國になりました。

若し農村の處女たちが確乎した信念をもつて、あくまでも元氣のよい、強い、働く人を求めて、結婚しやうといふ氣になつて、地方の開發につくして居る男子と好んで結婚するやうになりますれば、都會熱におかされて居る青年も知らず／＼地方に止るやうになると思ひます。

まして男子を止むべき婦人が先にたつて、都會に出て少しばかりの敎育を受けて、折角天から授つた土地を捨て危險の多い都會の生活をするのは誠によくない事であります。

文明の今日時勢に適應した敎育は誰にも必要でありますが、必ずしも都會に出ずとも、其の土地に應じて必要な學問をしなければなりません。

かういふ事は處女會の指導者に望むべき事でありますが、今の世の中は、單に机の上の學問のみでは役に立たず、實際に硏究し、實物敎授の世の中ですから、この時勢に鑑みて、實業の補習敎育にもつと／＼力を入れて頂き度いと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

農業國婦人の心得

本會理事　吉岡彌生

◎憂ふべき勞働者

利を爭ひ益を競ふ世の荒波は、この清い農業國をも襲ふて、近頃工業熱が盛んになつて參りました。そして勞働者の勢力が盛んになつて、その待遇も勞働狀態も昔に變つて資本家と勞働者との關係が一變してしまひました。

今までの奴隷のやうな狀態から、待遇もよくなり、勢力も出て來た處から勞働者が眞に目覺めたのではなく金錢を使ひすごしたり、又は時間さへ過せばよいといふ考へで、怠けて多くを得やうとする傾があるのは自分の職分を沒却したやり方ではないかと思はれます。

◎我國としての根本義

都會に於ける勞働者の狀態がこんな風である間に農村の小作人は、昔の通り朝から晩まで働いて汗と脂の結晶である所の貴い報酬がそれ程に得られないといふので、遂には農業を嫌ふやうになり、一思ひに都會に出て、賃金の多くもらへる所で働いて見やうといふ考へが一般の農村男女の間に見られるのは實に憂ふべき事であります。

それも昔のやうに女子は行儀見習のため結婚するまで良家に奉公するといふのでなく、たゞ金を目的に一生故郷を離れても働くといふ考へでありますのは、其人達の爲にもよくないばかりか、國としても瑞穗の國といふ根本義が弛むわけで實際憂ふべき事であります。

我國が農業國であるといふ事は男子も女子も片時も忘れてならない事でありまして、とりわけ農家に生れた婦人はもつと〳〵農業を研究する必要があると思ひ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

ます。
一般社會でもこれを認めて、師範學校、高等女學校に農業科を設けるやうになつたといふ事が新聞に見えて居ましたが、かうして農業といふ事に關して化學的知識を授け、趣味をもたせるといふ事は實に喜ぶべき事であると思ひます。唯目前の賃金に憧れて、國としての根本義を忘れるやうでは、將來主婦としても役に立たないと思ひます。

◎農村處女の注意すべき事

今まで「百姓の娘には學問はいらぬ、たゞ働く事さへ出來ればよい」と云はれて居ましたが、やはり文明の發達した今日は學理的にすべてを工夫する必要がありますから、學問も必要で種々改善して行く事も考へなければなりません。

それには身體も丈夫でなければなりません、一般に農家に生れた娘で相當に働いて居れば、空氣もよく衞生上もよく發育はよろしい方でありますが、唯不足に思ひますのは、蛋白質が缺乏して居る事であります。

これは植物性の食物としては、豆類、味噌などを多く食するやうにし、一方に廣い屋敷を利用して、養鷄を盛んにして欲しいと思ひます。そして鳥肉や卵をどん／＼食膳にのぼせ營養をとる事につとめ、そしてよく働きましたなら丈夫な身體になれると信じます。

◎地方人のかゝり易い病氣

一般に地方人のかゝり易い病氣は胃擴張、胃カタル等で、これは食物に非常に關係があると思ひます。地方の多くは菜食で、これを肉食に比べて同樣の營養價をとるには、どうしても分量を多く食べねばなりません、從つて胃が餘分の骨折をするといふ關係で、そこに胃の故障を生ずるわけであります。

それゆゑ今までより食物の分量を減らして、多くの營養分をとる工夫をしなければなりません、それにはも少し油物を多くとり肉を多く頂くやうにして、油は植物性の胡麻油のやうなものでもよろしいから、なる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

べくこれらを總菜に用ふるやうにしなければなりません。

調理方法がよろしければ美味しいばかりでなく、營養上にも非常に利益がありますから、一家の主婦又は娘たる調理の任に當る人が深い注意をして、一莖の菜を煮るにも心を用ひましたら健康上どんなによいかわかりません。すべて野菜類は少しでも長く煮、肉類はあまり長く煮ない方が營養上よろしいのであります。

◎處女の注意すべき事

今まで婦人はたゞ無暗に身體を動かしさへすればよいといふので、仕事の順序も立てず、如何したらこの仕事が早く手際よく出來るかといふ事も考へませんでした。又自分の身體に變化のある時も、平常も區別なく働いて居ましたが、月經期とか産前産後などの大切な時期には充分休養する事を忘れてはなりません。

これには平常の心がけが大切で、平常よく働き身體に變化のない時に野外の仕事に努めて、かういふ時にはなるべく、家内で出來る縫物とか、家内の整理などに費して、殊更無駄な時を過さずとも、適當に頭を働かして仕事の能率をあげるやうにしなければなりません。

月經中炎天に出て、田畑を打つたり、出産後早く野に出たりしますと、炎症を起し、生涯とりかへしのつかぬ病を得る事になります。

自分で働かうと思つて働いて居る時はさほどに思ひませんが、無理をした事は、いつしか程經て其影響をうける事になりますから、其害を受けないやうに心がけて、然も平常丈夫な時には力いつぱいに働いて、それだけの效果を擧げるやうにしますれば、必ずよい身體をつくり、よい成績を擧げる事が出來やうと思ひます。

よく働いてよく休養する事は人として一番大切な事ですから、農業に從事する婦人は常にこの心がけで、働く時と休む時との區別を明らかにしなくてはなりません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

農村婦人と補習教育の必要

本會評議員　湯原元一

□

近來農業も副産奬勵のために、だん〲複雜になつてきて、相當技術の心得も必要となりまして、場合によつては商賣の取引もしなければならなくなりました其上科學上の應用もあつて、農事も種々改善されて參りましたから、農民は勿論の事、農村の男女何れも皆時勢に適合した教育を受けなければならなくなりました。

農業の興味は只男子ばかりでなく、女子もそれに興味を持つやうにして、面白く働くやうにしなければなりません。

我國では女子に農業上の知識がないためにいまだ農事に關する事が充分改善されて居りません。例へば主人が農事改良上の講話を聞いて、「これはよい事であると思つて、早速改良方法を實行しやうとしますと、古い思想をもつた妻がそれを止めて實行させないために、農事の振興しない實例は私共が折々見受ける處であります。

□

すべて一家の職業に對しては主人が一人理解をもつて居るばかりでなく、家族一同が趣味をもつて力を協せて働くやうにしなくてはなりません。

今日の狀態を見ますれば、農事教育等も男子に向つては普及しましたけれども、まだ女子は一向門外漢であるやうであります。農事にしても副業の養鷄とか園藝とかは女子に必要であり、女子にふさはしい面白い

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

樂しみな仕事であります。それで女子補助敎育に於ても此の點に注意する事が肝腎で、オランダなどでは花卉の栽培を敎へて、これは殆ど女子の仕事となつて居て、出來上つた美しい花はヨーロッパの大都市に送られて、これがために國家としても、大變利益を得て居ます。

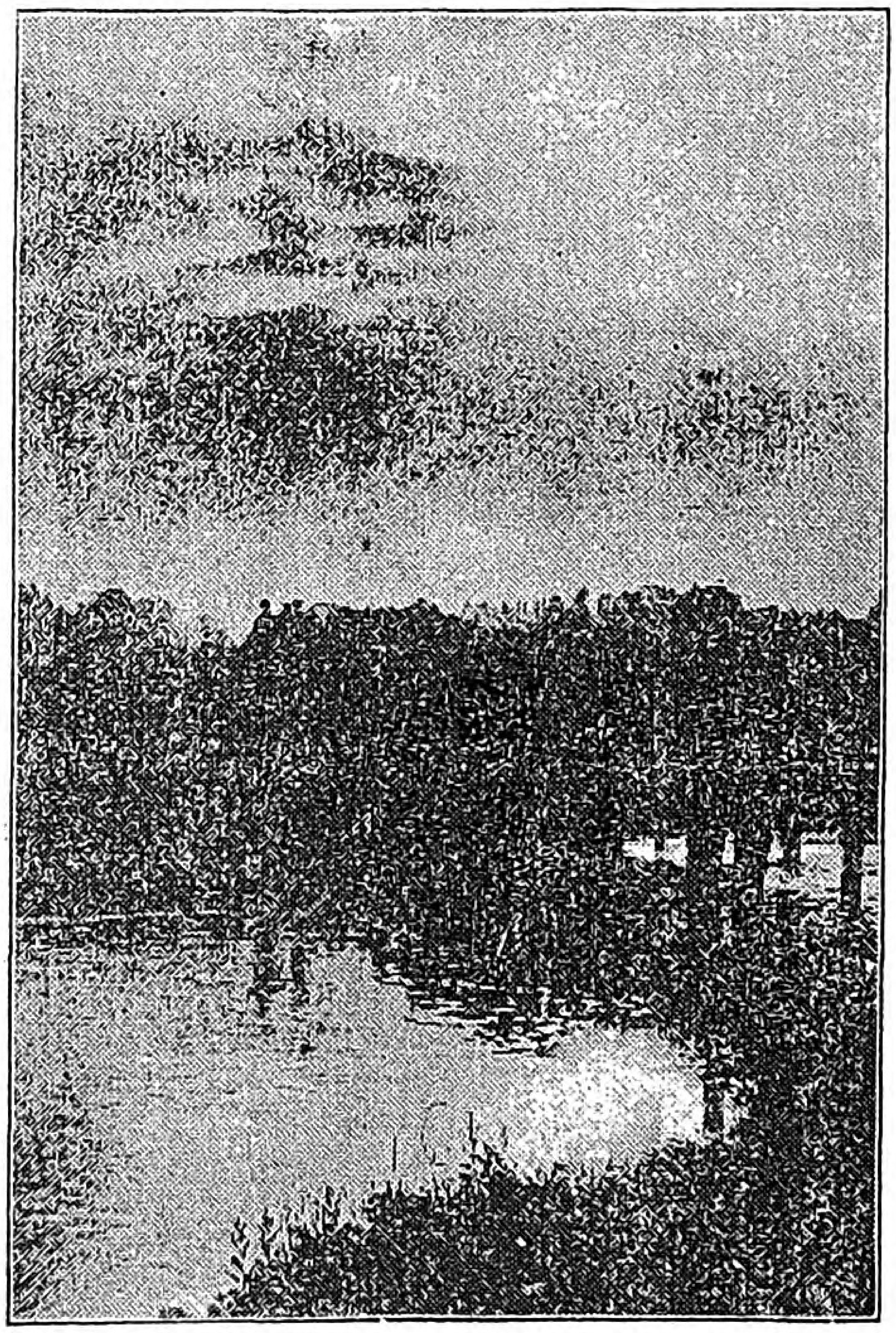
又皆さんも御存じの通り、ヨーロッパでは牧畜が盛んでありまして、牛乳を搾つたり、バタやチーズを作つたりするのは女子の仕事になつて居ます。それだけ女子は家のため國のために働いて居るといふ理由です。

ロ

日本の主な農産物は米でありまして、米作も勿論女子が男子を助くべきでありますが、其外養鷄とか、園藝などのやうな副業はなるたけ女子がするやうにしたいものです。

農村女子の補習敎育に今少し注意して、少しでも多くの收益を得るやうにつとめましたなれば、農村の生活も自ら豐かになつて、自然其土地に住んで居る事を不足に思はなくなりませう。

近時女子の心が浮ついて、都會に、都會にと心が引かれ、一方巧妙な手段で農村の女子を都會に集める事が多くなつて、女子の將來利益の多いやうに説いてきかせますので、往々これにのせられて、都會に向つて流れ込んで行きます。これがために男女共に働き盛りの人が農村は手不足になつて、だん／＼と疲弊して行く傾きがあります。



（茨城縣石岡町　戀瀬川の月）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

戰後農村にも幾らか金が殘つて居ましたものゝ、これもやがてなくなりませう。

一方農村を捨てゝ都會に流れ込んだ女子の狀態はみじめなものでその收入は將來の生活を維持するに足らず、幾許かの金を貯へても絹物を二三枚作ればなくなる現今の有樣で、遂には操行上の落穴に陷り、深い傷手を負ふて歸るやうになります。これは農村にとつて重大否國家にとつても重大な問題であります。

□

これといふのも女子の敎育が不足な爲で、思慮と見識が不足して居るのが原因で、女子が今少し見聞をひろくするやうにしたいと思ひます。

今一つは全國を風靡する虛榮心が農村の處女をまどはすのでありますから、農村に生れたものはどこまでも其の土地を樂しみ、少し位の力量をもつて都會に出たとて、成功するより、惡結果に陷る方が多いといふ事を覺悟しなければなりません。

然し誰しも知識を求めたいといふ慾望がありますので、それを無理に抑へるは其人の煩悶を作りますから農村相當の敎育、さし當つて補習敎育をもつと〳〵充實させねばなりません。補習敎育は普通敎育と違ひその生活と實際に適合した實業敎育を目的とするのでありますから、これによつて生活の安全を助けねばなりません、

この補習敎育によつて、農村の處女が自覺して、浮調子でなく眞に我が鄕土を樂しみ各々鄕土に止るといふ事になれば農村のためにも國家のためにも喜ぶべき事だと思ひます。

□

人が眞の幸福を感じ各々天より與へられたる運命を自覺して樂しき中に自分自身の向上をはかるやうになりますれば、一村一鄕ばかりでなく、全世界の幸福ともなるものでありますから、一人一人が此心がけになつて頂き度いと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

お嫁入支度の改良

本會評議員　棚橋源太郎

□眞の親の愛

日本が世界中でお嫁入の支度に要する費用が案外多額に上り、英國抔が年收の八分乃至一割に過ぎないのに我邦が二十割以上にも及ぶといふ驚くべき數字を見ますのは、何が原因でありませうか。これには間違つた親の愛といふ事に就いて考へなければなりません。

一體我が國の人が娘の嫁入り支度に多くを費しますのは、その娘にも、男の子同樣、親の資產の一部を分けてやらうといふ考で、その娘が生涯着られるだけの澤山の衣類を準備してやるといふ意味も含まれて居るのではありませうか、要するに父兄達の虛榮、無自覺、時代後れの思想の致す處でありまして、眞の親の愛からばかりではないと思ひます。

□競爭の激しい世の中

今日の世界の狀態を見ますに、世界的の競爭が烈しく何れの文明國も自國を富まさんとあらゆる方面に努力して貿易上にも非常に注意をして居ます。對岸の北米合衆國は大正九年度の貿易に於て、輸出貿易額百六十二億圓の多額で、百八億圓の輸入をさし引いても約五十四億圓の輸出超過になつて居ますのに、我國では十九億圓の輸出、二十三億圓の輸入差引約四億圓の輸入超過といふ情けない狀態であります。

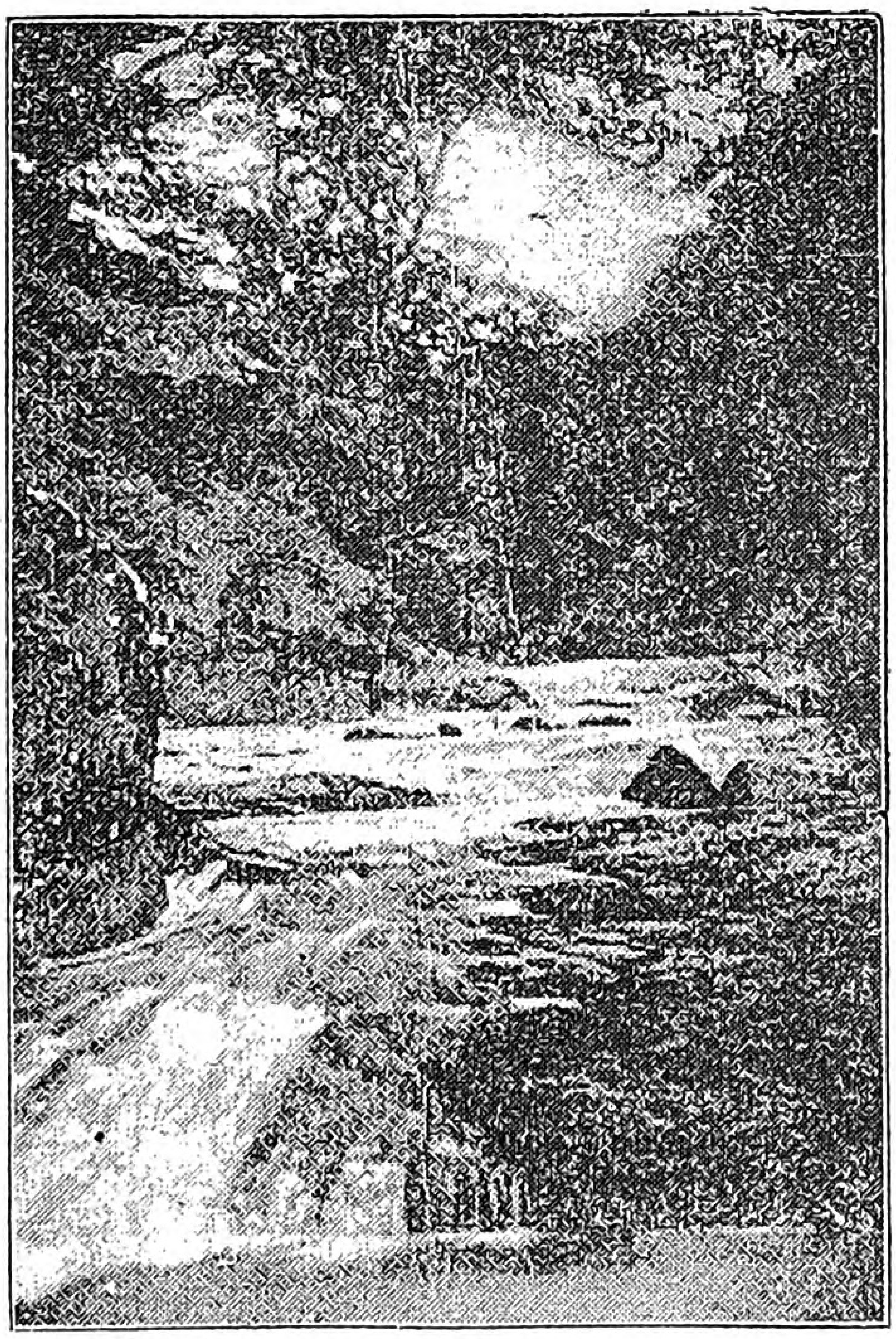
日本の娘たちが惜氣もなく裁ちきざんで嫁入支度の大部分を占めて居る絹布は、我國輸出品の一番大切な

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

生糸から製さるゝものでありまして、其外の綿布毛織とても、大部分海外から其原料を輸入しなければならないのであります、さればこの世界の大勢のよく解つて、眞面目に考へて居る人は、もう少し緊張した氣分になつて、虚榮の爲め一時に斯く多額の費用を費すなどゝいふ愚かな事は出來ない筈であります。

□嫁入仕度の改善

我國でも或一部の人は大分目醒めて來て、何んとかしなければならぬ、是非改めなければならぬと思ひながらも、今までの習慣に囚はれて、餘儀なく支度や披露に華美を極め、贅澤をして居るやうな氣の毒な人もあります、故に嫁入仕度の改善結婚費節約の第一歩としては先づ身分相應まで引下げる事であります



(鹽原の名所玉簾の瀧)

そして其支度に若しも財産の一部を分けるといふ考へがあるなれば、餘り必要もない澤山な衣裳に金を費し空しく簞笥の底にしまつて置くより、もつと賢い方法をとるやうにしたいと思ひます。

最近、私は東京市内の有る有力な銀行を持つて居らるゝ一人の實業家に面會しました時に、結婚改良に就いてお話がありましたが、其方は「私は友人達が近頃娘の結婚支度に數萬金を費し、昔のお大名の眞似をして、得意になつて居る氣が知れぬ、私には幾人もの娘があるから、早晩嫁に遣らねばならぬが其の際は、衣類の拵への如きは、式に間に合ひ、且つ日々の暮しに差支のないだけの最小限度に止めたいと思ふ。さる代り、持參

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

金と言ふ譯でもないが、支度の剩餘金は、有價證券か銀行預金か何かで持たして遣り、他日着物を造る必要が起つたならば、其の利息なり配當金なり、或は元金なりから、買はせる樣にしたい」と申されました。

斯ういふ考へを持つて居らるゝのは、恐らく其實業家一人のみに限つた事ではなく、近頃眞面目に考へ時勢に目醒めて居る人の恐らく一般に理想とする所であらうと思ひます。私はたゞ理想とするばかりでなく、何卒一人でも多く之を實行して行かれるやうに致したいと思ひます。

□娘の幸福のためにも

かうして無駄な一時的の贅澤に費すべきものを、輕い物で娘に持たせてやりますれば、結婚後も妻の特有財産となつて、永久に自由に使用出來まして、萬一夫が不幸にして破産しましても、かういふ種類の財産は債權者のために持つて行かれる樣な心配はありませんし、斯ういふ安全な資金が妻にありますれば、必要に應じて、その利子か配當金によつて、其時々の適當の衣服を求むる事が出來まして、娘の幸福のためにも非常に慈愛のある仕方だと思ひます。

殊に衣裳見せと申して、新婦の衣類調度を座敷一杯に掛け擴げて、さながら陳列店のやうに飾り立て、周圍の人に見せびらかすなどは誠に考へのないやり方で又色直しとか申して、披露の宴席で度々お嫁さんの衣裳をとりかへるなどは、全く虚榮に囚はれた惡風と申すべきでありませう。

歐米國民は案外質素でありまして、又我國のやうに新郎の親の家に嫁入りをする場合は皆無で、新夫婦が獨立して家庭を持つ事になつて居ますので、嫁入支度も衣服の方はまことに簡單であります。そして家具、器物、臺所用品などに重きを置いてゐます、これらは大に參考すべき事と思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

純な地方の乙女

婦人記者

◎地方を講演行脚されし中村女史

東京市赤坂見附のほとりに高層に構へられた山本美粧倶樂部内の中村先生が久留島武彦先生や其他婦人改善會幹部の方と、京阪から四國九州の方面を經めぐり婦人改善の根本を説き、私共が日常生活する上に改めなければならぬ事から新式裁縫や化粧法などまで、親切に敎へて歩かれました。

記者は地方の狀態から、娘さんたちの有様を知るに何か面白い土産ばなしが有ると存じ、夕ぐれ雲の市内をつゝむ頃、二階の西洋間に通されて、中村女史にお目にかゝりました。

女史は元氣のよい語調で愉快げに地方の有様を細々と御話下さいましたので、記者は愛する地方婦人のためにとて耳を傾けて聞き入りました。

◎何かのみやげを

「暑い夏の最中はる〳〵と東京から出かけました私共は、それだけに非常に責任を感じまして、千人千五百人の多勢を前にひかへて、壇に立ちますと、何かしらこれだけの人にみやげを置いて行かねばならぬといふ感じがしまして、私はいつも聽衆に向つて、「はる〳〵東京から來たんですからどうぞ皆さんも何か私から得る處があるやうにして下さい」と申しました。

さうして今度地方に廻つて見て一番氣の附いたのは地方の婦人が案外自覺して居る事で、すべてが地方の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

婦人は純であり眞劍であります。それだけに見る事、聞く事がすべて頭に響いて、我々の一言一句も眞面目に受け入れられ、從つて進步も早いと思ひました。

なるほど都會は見るもの聞くものも多いし、物にふれ、事に當る機會が多く、智識は廣められませうが、その刺戟の多いだけに、横道にそれる事が多く、その根本を握り確固とした信念を持つ事は困難のやうに思はれます。

◎都會より地方の方が

そこに行くと地方の婦人は、すべて眞面目な態度で新らしく來るものを受入れるその態度は、とても都會人の想像も及ばぬ程で、受け入れたら後生大事に其日其時から實行するといふ勢ですから、向上も目覺しく新思想などの問題についても、或は都會人よりも怖るべき結果を來しやすいやうな氣がします。

まあよきに惡しきに染り易い性質を一般に地方人はもつて居ますから、この純な、眞劍な態度をよく呑み込んで、善い方へ善い方へと導きましたなら、その効果は目覺しいもので、我國改善の根本も地方の方が早くその効果を見せるやうにならうと思はれます。

◎地方の人の智識慾

地方の婦人が向上心に燃え、何かしら求めて居るといふ事は非常な强さでありまして、どんな片田舍に參りましても數百人、町なれば千人の集りは普通で、寄つて來る人の誰も彼も皆眞面目に熱心に研究しやうといふ態度であつたのは、ほんとに嬉しく思ひました。

また男子の方も熱心でありまして、私共一女性の語る事に耳を傾けて下さいました、さうして各地方に農村開發に努力しやうと一生懸命になつて居らるゝ方の多かつたのはほんとに喜ばしい事に思ひました。

◎私共の主張

私共の主張とする處は、私共女子の向上は女子自らがなさねばならぬといふ事でありまして、些細な日常

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

の家庭生活に於ける改善に就いても、善いと思ふ事は片端から實行して行くのは勿論の事、何々會、何々團といふ大勢の集りにしても、それが婦人に關した事なら私共婦人が先に立つてして、是迄のやうに男子にチヤンと膳立をして頂いて、覺めよ覺めよ叫ばれてやうやく起き上るやうではなく、眞の女子の力で行つて行かうではありませんかと申しました。

◎非常に親しみを持つて

私は何事も聽衆に向つて相談をするといふ態度に出ましたので、すべて與へてやるといふ態度で指導されて居る娘さんたちにとつては、非常な親しみがあつたと見えまして、四五日の滯在にも、先方から心を許して、十年の知己のやうななつかしみを覺えた處が澤山ありました。

又面白いと思ひましたのは、私共は皆元祿袖で巾のせまい帶をしめて行きましたが、地方によつては生徒だけ筒袖で、女の先生方が長袖を來て居られる所が多いのを見まして、私共が自身實行して皆さんに筒袖をお奬めして居るのを御覽になつて、私共の話を聞くとすぐ筒袖斷行を先生が先徒の前で約束なさいました所もあり、かういふ工合で諸々方々廻りますと、自分が何か知ら其の土地に印象を殘すばかりでなく、私自身としても種々敎へられた事が多いと思ひました。兎に角世の中は敎へつ敎へられつして、お互ひに進步して行くのでありますから、都會の人も地方の人もすべてかうしやうあゝしませうと相談づくで、お互に社會の進步をはかり度いと思ひます。

女史は非常な抱負をもつて語られ、この秋も北に南に講演に廻らるゝとの事で、我處女會のためにも非常によろこぶべき事と思ひましたので、今後の御援助を賴み、夕暗にお別れを告げました。

向ふの閑院宮家の御邸内をつゝむ森、有名な淸水谷公園の森は暗く繁つて、其下を電燈かゞやく電車が走つて居した。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

毒草の話

野や山に生ひ立つ數多い草木の中には藥になる植物もあれば、又毒を含んで居る植物もあります。この有毒性の草類を毒草と申しまして、アルカロイド其他の有毒質を持つてゐるもので、全體成は、實、根、地下莖の部分にのみ含んで居るのもあります。

一般に黄、褐、白色の液汁あるもの、辣味あるもの、惡臭堪へ難きもの、鮮紅、又は鮮青の果實を結ぶもの等はいづれも毒を含んで居るしるしてあります。其主なものは「梅花藻」は一名梅鉢藻とも申しまして田に繁茂して、葉は絲のやうで、花は梅に似た白い花で、實は金米糖のやうであります。「烏頭」は烏帽子形の美しい紫色の花で、根の汁に毒を含んでゐます。「牛蔘」は莖葉ともに有毒てあります。「ぼたんづる」は毒が劇しくありません。「石龍芮」貝細工のやうな五瓣の小さい黄花をつけます。「回々蒜」莖葉に毛茸あり果實は球形であります。「毛莨」山野路傍の濕地に多く、花は黄色で八重であります。「たけにぐさ」はチャンバキク、シノヤキグサといひ、丘陵などに多く葉は牛蒡に似て、緣にギザ〳〵があつて、裏面が白く、莖は長さ七八尺になり、中に黄褐色の非常な毒汁を含んでゐます。「黄堇」莖中に惡臭を有し、一度つきますと、容易にとれません。花は黄色で莢中に黒い小粒子をもつてゐます。「曼陀羅花」は、葉は茄子に似て淡綠色を呈し、水分多く軟かく、花は朝顔に似て紫色であります。果實は圓くて刺があります。青い時に誤つて食べますと、一時發狂のやうになりますので、一名「きちがひなす」と申します。「龍葵」は葉が酸漿に似て短毛多く、花は石龍子に似て白うございます。實は南天竹の實に似て、初め青く、熟しますと紫黒色となります。實の中に毒があります。「蜀羊泉」蔓草でありまして、葉は菊に似て居ますが、鋸齒なく、花は白色黄蘂で、實は南天竹のやうであります、この外「龍珠」一名やまほゝづきは非常に毒で、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

「莨菪」は山中の陰地に生じ、これを食べますと狂氣になると申します。「澤漆」は莖の高さ一尺許で四瓣の小花を開いて實を結びます。「甘遂」は莖、葉、果實共に白汁を出します。「大戟」は宿根から生へて、莖圓く、葉は深綠色で小さいギザ〳〵があります。淡紫黄色の四瓣花をつけ、果實には疣があります。

この外「草蔄茹」「藜蘆」「藜蒜蘆」及び「延齡草」などあり、「山梗菜」と「半葛蓮」は莖根中の乳白汁は劇毒であります。「石蒜」は地方によつて彼岸花、天蓋花舌まがり、幽靈花など丶申しまして、花莖共に有毒であります。「鐵色箭」も亦花及び鱗莖に毒があります「なつすいせん」も毒があり「芹葉鈎」及び「大芹」は芹に似て、地下莖の大きい事筍のやうで、この草を食べますと、口舌ひきつつて死にます。「ぼたんにんじん」「どくにんじん」なども毒草で、「天南星」は地下莖に毒がありますが、暫く煮出すと食べられます。「乘頭花」は葉大きく、「うらしまさう」は竹林濕地に多うございます。「斑枝」は莖は長く、紫黑色のうね〳〵した斑紋があつて、蝮の脊のやうであります。「商陸」は果實に毒があつて、花には白色と紫色とがあります。生根は有害でありますが、薄く切つて、灰汁で煮沸し兩三日間水に浸して後、食べますと無害であります。葉は味噌汁で煮ますと佳い味です。「蕁麻」は觸れますと、疼痛を覺えます。又罌粟からとりますモルヒネのやうに、少量は藥用になりますが、多量は死ぬやうなものもあります。

「梫木」は葉の煎汁を作物にかけますと、害虫を殺し牛馬がこれを呑みますと中毒し、其體を洗ひますと虱を除くことが出來ます。「樒」は果實に劇毒がありまして、「毒溲疏」「野葛」の實も亦劇毒であります。「酔魚草」は川邊に多い灌木で恐るべき有毒植物であります。

菌類にも亦「すつぽんたけ」及び「へうたけのやうに毒を含んで居るものもあります。

殊にムスカリンと稱する劇しい毒を含んで居るものもあります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

□□□ 同訓異字便覧 □□□

あゝ

嗚呼　感歎の義、悦ぶとき、悲しき時

噫　哀傷、痛恨、不平の場合

あきらか

明　くらきの反對

昭　道徳上に用ゐる

灼　火の燃えたつ如く明かなる事

皎　白くて淸し、

あく

飽　ひだるきことなき程に食ふ事

飫　馳走すぎてあき足る意

あぐ

擧　下にあるものを擧ぐる

揚　とびあがる義

稱　言葉にてほめあぐる意

秋の夜草原に居て鳴く蟲はいくらもありますが、マツムシ、スヾムシ、コホロギ、キリギリス、カンタン、クツワムシなどは人に好かれ、歌にもよまれて居まして、

きり〴〵す鳴くや霜夜のさ筵に
衣かたしきひとりかもねん

といふ歌などは有名であります。

さうして蟲といふものは大體命みぢかく草葉の露の樣にはかないものでありまして

鳴く蟲のたのむ命はあはれなり
野邊の草葉にかゝる夕露

などゝ哀れに詠まれて居ます。

晝間鳴くのもあるけれど、夜鳴くのが多いのは、夜は自分を害するものが寄せて來ないためであります。

蟲は秋になりますと卵を産んで死ぬのでありますが、死期に近づいた蟲は、鳴く音が惡くなつて、淸らかな音が出ないやうになる事があります。

此等の蟲が鳴くのは、口で鳴くのではなく、翅を摩擦して音を立てるのであります。此れは鳴いて居る所をよく注意しますと明らかに分ります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

昂　あふむく、又のしあがる意

あざむく

欺　あなどりて、だます義

瞞　パッとしたる事をいひてだます事

誑　だましてまどはす義

あし

惡　善の反對

醜　形の見苦しい義

あだ

仇　あだかたき

讐　仇と同じ

寇　外よりおし寄するあだ、

あたる

中　矢の的に中るさま

當　二ツのものがピツタリとあふ事

方　その時節にさしあたる事

雄が鳴聲をたてるので雌は鳴かず、又雄が鳴く主な目的は雌を呼ぶ爲であります。

鳴き聲にもそれ〲特色があり其音を蟲の名にして居る所もある位であります。

鈴蟲を鈴蟲と云はずにリーン、リーンと云ふ地方があるなどは其例であります。此のやうに鈴蟲と云へば今日はリーンリーンと鳴くもの、松蟲といへばチンチロリンと鳴くものとして、一般に通じて居るが、昔はこれと全く正反對で、リーンリーンと鳴くのが、松蟲で、チンチロリンと鳴くのが鈴蟲といふ事になつて居たといふ事で、歌によまれて居ますのは、皆今のと反對であります。

尚昔と今と違つて居ますのは、キリギリスとして歌によまれて居るのは今のコホロギであるといふ事であります。

鳴く蟲の中、一番高價に賣られるのはカンタンで、其の音が河鹿に似て居るといつて珍重される。かやうにして高價なものでありますが、捕へるのが容易でありません。

蟲を卵から孵へして育てるのは興味のある事でありますから、ザッと書いて見ませう、先づ蟲の雄雌を捕へて瓶の底に土を入れて置いたものゝ中へ入れ、蟲が飛び出ぬやう、蚊帳の布などで瓶の口を蓋して飼つて置くと

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

厚篤 **あつし**
薄の反對
心を用ゐること確かで、專一にかたまること、

淳 風俗又は性質の厚くしてまざりけなき義、

醇 まざりけなきよい酒

聚 **あつまる**
一處により合ふ

集 衆鳥の木にあつまる義、散れるを一處に集めよする

輯 集と音義通ず、また書物を編するを輯といふ

輳 車の矢の轂によりあつまる如く、物の諸方より一處に集ること

侮慢 **あなどる**
人を輕んじなぶる義
物を何とも思はぬ事

やがて蟲は土の中に卵を産んで死んでしまひます。

蟲が卵を産みますと、此甑を餘り寒氣に當てぬやうに注意して置くと、翌年の春になつて、卵から孵つて、小さな蟲が這ひ出します。この蟲は草の葉を食ふものでありますから、柔い草を注意して與へてやるか、又は甑の土に若草を植ゑて、適當に濕氣を保たして置くと、之を食つて生長するものであります。

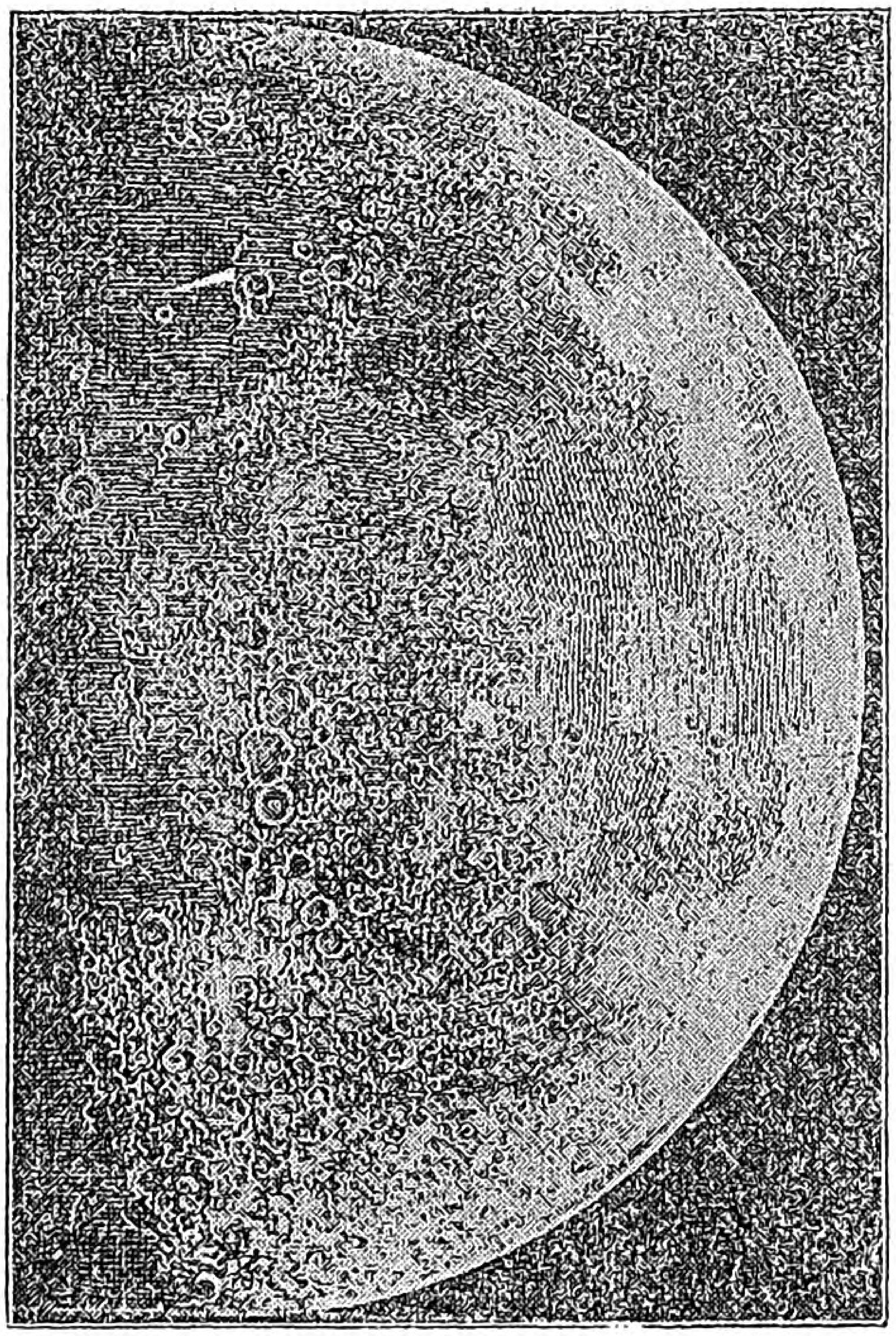
尚瓜の薄片などもよろしうございます、親蟲となりますと、胡瓜でもよろしいが、鈴蟲などは砂糖を好みますから、砂糖を胡瓜に擦りつけて、やると、一層よろしうございます。

マツムシやスズムシの親に胡瓜を與へる外に、桑の若い葉を枝についたまゝ、食はせるとよいといふ人もあります。

親蟲は蟲屋から買はずに、自ら採集して來るのも樂しみなもので、マツムシやスズムシ、キリギリスなどはその住む場所に行けば割合に容易に捕へられるものであります。その方法は蟲の居る所に夜提灯をもつて行き、鳴いて居る所に提灯を差し出すと、此れに飛びつくものでありますから、之を捕へればよろしうございます。

又草原の中に南瓜などを半分に切つて伏せて置くと、蟲が此れに集るものでありますから、此の場所を日夜度々注意してゐますといろ〳〵の蟲が居て、よい昆蟲の標本が出來ます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



月の表面

月の世界

○遠く離れたお月様

「兎が餅をつくといふ……」と小供等の歌ふ月の世界はどんなものでせう。世の文明に從つて月についての研究は色々進んで居ますが、之等は實際其地を踏んで調査したものでなく、十萬里も離れた地球から、望遠鏡を唯一の力として、觀測して得た智識ばかりであります。

若し實際に月の世界に行く事が出來て、現在しらべて見たら間違つてゐたと思ふ事もあらうし、又面白いと思ふ事も澤山あるかも分りません

月の世界には何故行かれないでせう——今日は人智が進歩して、空飛ぶ飛行機もあれば、飛行船もあります、それだのに、何故月世界には旅行が出來ないのでせう、出來ない理由は何にあるのでせう。

飛行機にせよ、飛行船にせよ空中をかける機械であります。ですから空中なら飛行が出來ますが、空氣の無い所は飛行が出來ませぬ。

又飛行機が空氣のない所を駈ける事になつたとして、第一肝腎の人間は空氣がなくては生命を保つ事は出來ませぬ勇ましく地上を出發しても空中高く上れば空氣が稀薄で、呼吸が困難になり、我慢して上れば窒息して死んで了ふ外はありません。

さうして見ると月の世界に行くには、空氣なくても飛ぶ飛行機、空氣なくても人が生きて行かれる方法を考へなければ駄目といふ事になり

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ます。

然しとてもこんな方法は、五十年や百年の中には發明されませんでせうから、當分月の世界の旅行はお互にあきらめねばなりますまい。

○月の世界の山

望遠鏡で視る月の表面は非常に凹凸が多うございます。大きな火山は澤山ありますが、それはアルプスやヒマラヤの樣に大きな山脈をなして居るものはなくて、多くは孤立し、又山脈狀をなして居るものでも、極めて小さい山脈であります。

月の表面は恰度地球表面にある噴火孔のやうなものを以て滿され、之等の火山の中には大變高い峻しいものがあります。

月の火山の中で、デッフエル山と名付けられてゐるものは、其高さ二萬八千尺もあると云ひますから、我國の名山富士山の二倍以上もある事になります。其他にも二萬尺に達する火山がありますが、多くは一萬尺以上二萬尺の間の高さで、地球から見て白く光つて居るのはかうした火山であります。

又火山の噴火口には、隨分大きなものがあります。九州にある阿蘇の噴火口は、直徑六里もあつて、世界第一だと云はれて居ますが、月の世界の噴火口の大きなものに較べますと、親子よりまだ相異があります。

月の世界で一番大きい噴火口は、其直徑五十五里に及ぶと云ふので驚かれませう。けれども月の世界の噴火口は熾んに今も噴煙してゐるかといふとさうではありません。月は遙かの昔熱を失ひつくして、今は全く冷却して居ますから、從つて之等の火山も死火山となつて、たゞ殘つてゐるばかりであります。地球から見て暗く見えるのは、前申しましたやうに低地であります。その低地の中には、我が國の關東平野位の廣さをもつたものがあります。

○月の世界には何が棲む

月の面は、肉眼で見ても明い所と暗い所があるので、昔から人が種々想像して、我が國では兎が餅を搗いて居るといひ、西洋では薪を負うた人が立つてゐると云ひ傳へました。

本當に月の世界には兎や人が棲んで居るでありませうか、なる程昔は月も我が地球の樣な狀態をして居たらしいが、今は全く冷えてしまつて空氣も水もない有樣でありますから月の世界には人類は固より、鳥獸も

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

草木も生存しては居ない、兎が餅を搗く姿だといひ、杣が薪を負ふた狀だといふのは、つまり月の面の凹い所が暗く見えるので云ひ出した事であります。

大きな望遠鏡の發見せられない前には、月の表面の暗く見える部分は月の大洋或は灣であらうと考へてゐました。所が望遠鏡の完全なものが出來るやうになつて、暗い所は平坦な地、明い所は火山の爆發によつて出來た山巓、又は丘陵だといふ事を知る樣になりました。

○月から見れば地球も光る

月は自分で光を發するのではありません。あのやうに美しく輝くのはみな太陽から受けた光線を反射するのであります。從つて地球から見て、太陽と同方面にある時は、輝かないで太陽と反對の側に月がある時によく輝くもので、眞暗い闇夜になつたり、圓い圓い盆のやうな形となつて、眞晝の如き明るさで照らしたり、姿を見せたりするのも、みな月が地球に對する位置の如何によつて起る現象であります。

ところが地球も月と同じく、太陽の光を受けて、之を反射して居るのであります。それで月の世界から天空を見ますと、地球は太陽よりも、もつと大きな形をして、輝いて居るに違ひません。

そして地球の照らす光線は月の反射光線の十五倍から二十倍の力があると云はれて居ますから、定めし月から見た地球は、まことに見事な眺めでありませう。

若し月世界に人が居ましたら、私共が「今夜はよい月だ」と云ふやうに「見事な地球だまるで晝のやうに明るい」などゝ云つて、月見の團子ではなくて、地球見の團子でも拵へて、地球見をして居る事でせう。

特別懸賞

題　村の樂しみ

人間は働くと同時に樂しみがなければなりません。農村娛樂といふ事が近頃やかましくなつたのも此ためであります。必ず皆さんの村で村中集つて年に一度か二度か愉快に過す時がありませう。若しそれがよい娛樂であればます〳〵盛んにし、惡いのであれば改めなければなりません。どうぞ皆さんの村で行はるゝ村全體の娛樂に就いて御寄稿下さい。

〆切は十月廿日

用紙　半紙又は原稿用紙

行數隨意

よく出來た方三名に賞品を上げます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

手拭を被つて働く女學校

□貴き三行の標語

親のために貴き汗を出せ
君のために清き血を流せ
人のために熱き涙を流せ

この三行の句が染め出してあるお揃ひの手拭をかぶつて、袴穿の女學生が校庭に働いて居るといふ、世にも珍らしい學校があります。

これは滋賀縣愛知郡愛知川町の郡立愛知實業學校でありまして、親のため、君のため、人のために、貴き汗を流し、清き血を流し、熱き涙を流す至誠の婦人を作るために、この三つの信條を一大精神として、學校ではその汗なり血なり涙なりを拭ふために、入學の時に各生徒に一筋づゝ、この手拭を渡すことになつてをります。

□早起と禮拜

この學校では別に校服も校章も定めてありませんが早起を以て本校生徒の精神とし、

「あの家では毎朝早く戸が開いてゐるから、あそこの娘は愛知川の女學校に通つてゐるにちがひない」

といはるれば立派な校章となると敎へられてゐます

そして早く起きると先づ伏見、桃山の御陵を拜し、皇居を遙拜し奉り、それから故鄕を拜するのであります。

又この學校で珍らしい事は誕生誌と追憶誌といふも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ので、誕生誌には職員生徒一同の誕生日を記錄し、その日は朝早く起きて、登校前に氏神に參拜し、神に感謝します。

追憶誌といふのは職員生徒の家で、二等親以上の死者の命日、本人との關係、法名、俗名を記錄したもので、また別に日別けをして何日は何某の家の命日に當るといふ事が、一眼でチャンとわかるやうにしてありますから日直に當つた者は、其翌日の命日に當る者の姓名を調べて學校の退ける時に校庭に栽培してあつた花を切つて渡します。その美しい花を受取つた者は家に歸つて、祖先に手向けるのであります

□すべて生徒が働く

この學校では開校以來、小使も給仕もおかず、校內の掃除とか來客、時鐘を打つこと、使ひ歩きなど一切生徒の手でさせる事になつてゐます。それには日直勤務といふものが二名づゝあつて、終日教室にも出ず、朝六時から夕四時五時まで學校の內外の事務に當ります。

一里も二里もあるところから霜の朝、雪の朝も提灯さげて田舍道を通ひ、朝六時までに登校するといふのは並大抵の骨折りではありません。

農村の娘を教育するだけあつて、農業、蠶業、養鷄などには特別注意して教育してあります。毎年二月十一日の紀元節に茄子と胡瓜の種を溫床に蒔いて栽培しますが、その肥料としては牛の敷藁と下肥と馬糞とを用ゐまして、一月の初頃から通學生はその道すがら、

二人の處女

だりや

お孃樣に

一。夏のあつさに大きな道を
白きパラソルに日をさけて、
うづまくちりに顏しかめ
左手に美しオペラバッグよ、
うで卷時計のチラ／＼と
光りかゞやく姿なり。
失禮ながら私は一言したい。
貴女は何が幸福なの。
かゞやく姿がほこりなの。
美しい手がほこりなの。

美しい／＼お孃さま
女は何より貞操が第一よ。
虛榮心が一番女の敵なのよ。
お孃樣うわべばかりをかざらずに
心を美しくお磨きなさい。
それが貴女の幸福よ、
それが貴女のほこりです。
自然の光かゞやく時は
貴女の姿はなほ美しい。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

寄宿生は散歩がてら、大道に落ちて居る馬糞を拾ひ集めます。

初めの中は極まりが悪るいと思つた生徒もだん〱慣れて來て、平氣で馬糞拾ひをするやうになり、學校では馬糞拾ひが平氣で出來るやうになると、「あの生徒も一人前になつた」といふのださうです。

地方の處女に

二、ま白き手拭頭にかむり。
手には光れる利かま持ちて、
涼しき風のかほる小道を、
野の幸歌ふ田舎の乙女よ、
生々としたる顔にはほゝ笑みて
やさしき乙女に青葉がさへる
野良に働く貴女はえらい。
鍬持つ時の貴女は強い。
ひたいに浮かぶあせのたからよ
貴女のはたらく時はバラより美しい。
綴りたる衣は未來の幸よ。
ヒャアカギレたへまなく
時には泣きたい事もあるでせう。
年中野仕事する時は、
都にあこがるゝ時もあるでせう。
貴女は世の幸福者です。
貴女のやさしい姿は女神のやうです
はたらく事が女子の本分
貴女に光のさす時が
近き未來にくるならん。

□實際的の裁縫教授

すべての植物動物の教授も實物教育が主としてありますが、裁縫の教授には最もこの方面に力を入れて、家庭本位としてあります。裁縫の時間は一週間に少なくも十二時間ありますが、この學校に裁縫成績表といふ小さい帳面と、裁縫科教授要目といふ印刷物ができてゐて、入學の時にそれを生徒に渡しておき、一つ仕上ると校長がそれに認印を捺してやることにしてあります。

たとへば第一學年の一學期に學ぶべきものは、片面物、大中幅にて小裁中裁本裁の裁ち方および積り方、一つ身羽織、四つ身綿入羽織、本裁女綿入羽織、本裁男綿入羽織、寢冷知らずとなつてゐますが、そのうち一つ身羽織以下の六目は何枚も縫つて、よく練習しなければならぬといふので、○○印がつけてあります。

この印のついたものは認印が澤山捺されるほど善いので、家庭ではこれをめあてに、今度は何を縫はせたらよいかと、材料を選びます。

さうしてすべて材料は家庭の都合次第でどんなものを縫つてもよいといふ工合になつて居ますので、家庭でもどんなに都合がよろしいかわかりません。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

物の見分け方

私共は買物をしたり、人様から頂戴ものをしたりしました時、其品物の眞價を知る知識がないと非常に恥をかいたり、損をしたりします。

陶器と磁器

陶器は素地不透明でありまして吸水性があり、叩いて見ますと、濁つた音が出ます、我國で陶器に屬するものは出雲燒、粟田燒、淡路燒、薩摩燒などであります。磁器は素地が白色で、光を通し、吸水性がなく、叩いて見ますと、澄んだ音がします。

我國で磁器に屬するものは、九谷燒、瀨戸燒、有田燒、清水燒、多治見燒などであります。

繭絹と人造絹

同じやうに艶がよく、美しく見えますが、織物になつて居るものなら端の織口又は切目から五分か一寸位の糸をとり、それを水か唾で濡らしまして、引張つて見て、譯なく切れるものは、人造絹、容易に切れないものは本當に繭からとつた絹であります。

又火にくべて見て、チリ〳〵と縮んで燒けるものは、繭絹で、木綿糸のやうに、縮まないで燒けるものは人造絹であります。又光線から云へば、人造絹に優つて居ます。たいへん光りがあり、手觸りから云へば繭絹は柔かで、彈力が弱うございますが、人造絹は硬ばつて彈力があります。

菌の見分け方

松茸、初茸を初め山には種々の菌が出まして、茸狩りに一日樂しく過し、香りと味ひに夕食の膳を賑はす事も出來ますが、この菌には食用としまして、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

無毒菌もあれば、又有毒菌もあります。

その見分け方はなか〳〵むづかしいのでありますが、ザッと其相違を書いて見ますと、無毒菌はよい香がしますが、有毒菌は惡臭が甚だしく一寸嘗めて見ると無毒菌は舌の先をひどく刺戟する事がないのに、有毒菌は辛かつたり、酸つぱかつたり、苦かつたりします。

又中央を割いて見ますと、無毒菌はよく裂けますが、有毒菌はなか〳〵裂く事が出來ません。

無毒菌から出る汁は、太抵清水のやうに澄んで居ますが、有毒菌から出る汁は白く濁つて乳のやうであります。有毒菌は大變美しく紅い色をして居ますものが多うございます。

有毒菌としては、はへころしたけ、きつねのゑかきふで、こむさうたけ、あみがさたけ、てんぐたけなどであります。

硬水と軟水の見分け方

水には硬水と軟水とあります、その見分け方は、水の中で石鹸を溶いて見るのが一番早分りで、若し直ぐ非常に泡立つて、その泡がいつまでも消えずに居る水ならば、それは軟水であります。又白く濁つて、泡立たないか、少し泡立つても直ぐに消えるのは硬水であります。又鐵瓶に湯垢の澤山出來るものは硬水で、湯垢の出來ないものは軟水であります。

眼鏡玉の良否の見分け方

遠視眼、近視眼などの人が眼鏡を買ひます場合によく度を合せることも必要ですが、第一玉の良否を檢べて、買はないと却つて眼を惡くします。

見分け方の簡單な方法は、玉を眼から一尺ばかり離し一間ばかり前方にある物を見ながら上下左右に動かして見て、その前にある物が、そのまゝ動くやうなものは、惡い玉で、玉を動かしてもその物が動かないのは良い玉であります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

見た事聞いた事

△△△我國の人口▽▽▽

昨年十月一日に行はれた國勢調査の結果によりますと、我國の人口總數は、五千五百九十六萬三千五十三人で、各府縣の分布狀態は、東京府の一方里二萬六千七百六十八人、大阪府の二萬二千四百人は其最高でありまして、岩手縣の八百五十人、北海道の三百九十人は最低であります。

△△△虎列剌と肴と豚肉▽▽▽

日本人は虎列剌といふと、その罪を魚類に歸しますが、虎列剌は不熟の果實を食ひ、氷と多量の水を飲み、彼の豚肉を食ふためでありまして、殊に豚肉はよほど料理に念を入れませんと危險であります。

英國では夏豚肉を賣る者は、罰金をとらるゝ法律まであるさうで、魚類は腦髓を强健ならしむるに必要な食物であります。

△△△ものゝ速度▽▽▽

種類	一時間に就き
蝸牛の歩む速さ	一尺六寸二分
血の循環する速さ	二町
降雪の速さ	六町
人の歩む速さ	一里
人の走る速さ	三里二十二町
馬の歩む速さ	三里二十二町
和風の速さ	五里十八町
强風の速さ	十里三十五町
烈風の速さ	二十六里二十二町
自轉車の速さ	二十六里
急行列車の速さ	二十九里
音の空中を傳はる速さ	三百三十九里六町
地球廻轉の速さ	三百四十四里
小銃彈丸の速さ	三百四十三里
十二吋砲の速さ	八百十一里四町
地球公轉の速さ	二萬七千里
流星の速さ	七萬二千里
海底電信の速さ	四百三十二萬里
光及無線電信の速さ	一億一千二百七十八萬〇八百里

△△△簡易な油漉し▽▽▽

天婦羅、フライ等の揚げ物を致しますと、油が甚しくきたなくなつて、まだ澤山あるにも拘らず、使用上甚だ不便を感じます、斯樣な時は油漉で漉せば結構でありますが、油漉しのない時は、漏斗の穴の處へ脱脂綿をあてゝ漉しますと、塵粕はきれいに漉し去られて油は再びきれいなものとなります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

衛生の心得

秋の流行病

秋流行し易いのは、赤痢であります。赤痢は食物と、着物に充分注意いたしますと、傳染いたしません。胡瓜、茄子、南瓜、西瓜のやうなものは、注意して度を過さぬやうに頂かねばなりません。

衣服の注意

秋風身にしむ頃は、衣服寢具にも充分注意をしなければなりません。氣候の涼しくなるに從つて、だん〳〵と着物を加へる事が必要で、夏の習慣に馴れて、浴衣のまゝで居たり、俄かに厚着したりするのはよくありません。

晝間はとにかく、夜の厚着は知らず〳〵脱いでしまふ虞れがありますから、適度にしなければなりません。

秋と赤痢

此季節に一番多い病氣は赤痢であります。大抵食べたものが其原因でありまして、眞夏よりも却て秋に多いのであります。

赤痢にかゝりますと、先づ體溫が卅八九度もありまして、其内に血液を交へた粘液便を出すやうになります。

そして一晝夜に三十回も四十回も下痢します。吐くのと吐かぬのとあります。早く手當をすれば一週間位でよくなりますが手當が惡いと慢性赤痢といふものになつて、一年も二年も癒りません。

恐ろしい中毒

これは過日新聞に見えた事ですが山梨縣の或る村で一家内中毒したといふ事がありました。そしてその原因は其朝大根の葉を鹽で揉んで煮たのに味噌を加へて食したといふのでありますが、家内八名が皆中毒して應急手當をしましたが、中でも四人は重症で遂に東京の病院まで送つたといふ騷ぎでありました。よく調べて見ると、かねてその家に鼠が多く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

出ましたので、猫イラズで數十頭殺し、その死骸を便所に棄てゝ居たさうで、その便を大根の肥料にしたと申しますから、大根の中毒の原因はそれてあらうといふ話です。肥料にもなか〳〵注意しなければならぬと思ひます。

癲癇の手當

神經性の遺傳のある人、又は條蟲が宿つて居たり、或は高い處から落ちたりなどして、頭部を傷めたり、或は酒の飲み過ぎ、又非常に驚いたりなどしますと、眩暈が起つて、俄かに倒れ、人事不省となります。癲癇はかういふ狀態でありまして、口をかたく閉ぢ、泡を出し、握拳を作り、目をまわします。かういふ時には早速多量の食鹽水を飲ませてやるのがよろしうございます。口には何でもよいから咬へさせて、自分で舌を咬むことのないやうにしなければなりません。そして衣服を緩く解いてやるとよろしうございます。

公衆衛生

地方で公衆のために守るべき衛生は冠婚葬祭の時の飲食であります。田舍では何か事があると、一部落のものが全部集つて、大いに食ひ大いに飲み、衛生も何も忘れて騒ぎます。

そして夜を更かし、夜露にぬれて神前の庭に莚を敷いて飲食します。地方て相當の位置にある家の主婦たる人は、自分の家に事のある際に、出來るだけ、村の人達からこんな弊害を避けるやうに巧に執り行ふやうにしなければなりません。

お腹充滿に食はせ飲ませして、一時を樂しませるより、もう少しよい慰めを與へてやつた方が、實際に有益て、先方のためにもなると思ひます。

定價改正

處女の友の頁數をもう少し增してはどうかと申越さる方が多くなりましたから今月から頁數を廿頁增加しました、種々費用がかゝりますので、一部廿錢といふ事に致しましたから、皆さん御承知を願ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

福岡縣に於ける皇太子殿下御渡歐記念事業

青年會に關する分

一、組織に關すること

一、青年團未設の市町村又は部分的青年團のみ成立したる所に於ては此際町内、部落、學校區域の青年團等を完成し又は統一したる市町村青年團を組織すること

二、既設青年團に於ては客年一月内務文部兩大臣訓令及兩省次官通牒の主旨により改善すること

二、事業に關すること

一、市町村内の廢地空地不用地其他未墾地等を調査して開墾利用の途を講ずること

二、植林果樹園、試作田等の創設

三、基本金蓄積

四、青年團文庫

五、青年團員各自の家庭用地に樟、桐、果樹等を植付すること並に家庭實習田の設定

六、團員貯金、各自將來の修養又は自營的發展の資金として積立つるものとす

七、道路の開墾修繕

八、神社寺院の風致增進並に基本林造成等に關する勤勞奉仕

九、參宮貯金、伊勢神宮、橿原神宮、明治神

平和

天野藤男

あたりは黄昏れて、大乘寺の入相の鐘が鳴り初めた。

『ようしつかり』

と掛聲しながら、刈草を山の樣に積んだ、愛馬の手綱を引いて、久助が庭先へ這入つて來た。

『兄さん早いけナー』

と弟の辰男が飴をしやぶり乍ら家の中から驅け出して來た。ぎつしり積まれた刈草の上に、きれいな野菊が二、三枝。

『處女會幹事の生花の材料だつて姉さんに持つてゆけ』

久助はこう云ひながら、馬小屋へ馬を牽き込んで刈草を下した、馬は嬉

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

宮、桃山御陵參拜を目的として所要の金額を積立つること
十、史蹟の顯彰
十一、其他

三、修養に關すること
一、青年夜學會を公立實業補習學校に改むること
二、補習學校入學普及方法を講ずること
三、體育武道の設備を講ずること
四、恒久的記念修養方法を講ずること
イ、世界事情研究會
ロ、修養デー社會奉仕デーの設定
ハ、見學旅行團の設定
ニ、禁酒禁烟
ホ、一事敢行
ヘ、陋習打破

四、其の他適當なる事業

處女會に關する分

一、組織に關すること
一、處女會未設の市町村又は部分的處女會のみ成立したる所に於ては此際町内部落學校區域等の處女會を完成し又は統一したる市町村處女會を組織すること
二、既設處女會に於ては本年三月本縣通牒處女會設置標準により改善すること

二、事業に關すること
一、基本金蓄積

しそうに尾を振つて、鼻をフン〳〵鳴らしてゐる。
『御苦勞〳〵今にかいばをやるぞ』
家の中では、ランプが灯つてゐる。母は何やら夕餉の支度をしてゐるらしく庖丁でものをきざむ音や煮物の臭もする、妹のみね子もお手傳らしい。
『やあえらいたんと刈れたナ』
突然大きな聲がした。親爺の嘉平は、裏口から新熟りの大きな南瓜を下げて這入つて來た。馬はうまさうにぽり〳〵かいばを食つてゐる。
『さあおはま行水はえゝかナ』
『父さんとつくに沸いてゐるのよどこにいつたの。まつてゐたわ』
奥の方からおみねが出て來て
『そうか、おれナ、南瓜を一ッもぎにいつて來たゞ。ぢや這入るべーかナ』
おみねは行水の蓋をとつて、中をかき廻して見た。やがて親爺の着物が庭先の柿の小枝に吊されたと思ふうち、大きな黒い身體は湯槽につかつてゐた。
『あゝえゝ加減だ。』
日はとつぷりと暮れて、淡い星の光が鎭守の森の上の上に二ッ三ッまたゝいてゐる。明日もいゝ天氣らしい。
『ヨー嘉平さん、行水かナ』

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

二、處女會文庫の設置
三、各自家庭用地に樺桐果樹等を植付ること
四、會員は各自花壇園藝實習地を設定すること
五、會員貯金　各自の修養又は結婚資金等のため
六、生活改善運動
イ、家庭改善研究會
ロ、結婚支度制限同盟
ハ、衛生的結髪斷行
ニ、服裝改善研究實行
ホ、其他

三、修養に關すること

一、公立女子實業補習學校の創設
二、補習教育の普及徹底方法を講ずること
三、體育向上の方法を講ずること
四、恒久的記念修養方法を講ずること
イ、修養デー　社會デーの設定
ロ、定時見學旅行
ハ、一事敢行
ニ、陋習打破

四、其他適當なる事業

學校に關する分

一、貧困兒　不具兒薄弱兒の就學保護方法を講ずること
二、自治中堅人物養成資金を造成すること
三、生徒兒童相談所を設置すること
學校に附設す、校長職員校醫之に當る毎日若くは定日に開所事業＝健康相談、心性學

『やあ、玉市さん遲く迄精が出るねー』
『何サ、今日はね奥山の開墾を見廻はつて來たゞに』
『さあいゝ氣持になつた。出やうかナ』
『父さんぬるくはないの』
おみねが火吹竹を持つて來た。
『何もう儂は出るだ。後は誰れだナ、あゝそう〳〵、おみね、今日お前が豆とりにいつた留守に校長さんが來てナ、今度の天長節に處女會の敬老會をやるそうだで心配して貰ひたいつていつて來た。何でも何か書いたもの持つて來なさつたようだ。母さんとこにあるだ。あゝさつぱりした。後は誰だナ』
嘉平は大きなくしやみをしながら家の中へ這入つてゐつた。
しばらくして、辰男らしい細い聲で
『母さんは後で這入るから兄さんお這入りよつて』
井戸端で足を洗つてゐた久助はやがて眞裸體になつて風呂に飛び込んだ
『儂は熱いのが好きだからウンと燃してくれ』
おみねは焚付をくべ、頬をふくらませて火吹竹で吹いてゐる。白い煙が屋を巡つた。
『あゝいゝ氣持だ』

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

業相談、目的相談、兒童生徒の內事相談、家庭敎育相談、職業紹介等

四、校舍設備の完整

五、記念學校圖書館、學校博物館の設置

六、學校基本財產、學校林の設定增殖

七、兒童生徒修學貯金の蓄積　兒童生徒將來の修學の資として自己又は家庭に於て一定の金額を積立つること

八、生徒兒童の自治的修養會の創設　少年會少女會其他學術體育音樂の會等

九、生徒兒童各自家庭に樟、桐、果樹等の記念樹栽植

十一、一坪農業一蛾養蠶等の開始

一一、校園を整理し空地を利用して徹底的に意義ある敎育的產業的又は趣味的施設をなすこと

一二、校舍を利用し農圃を整理擴張して農業手工等實業敎科の充實を期すること

一三、學校新聞學校雜誌等の刊行

一四、職員の自治的研學修養機關の設定

一六、學校托兒所子守敎育等社會奉仕的事業の經營

一六、社會奉仕デーの設定

一七、自治的保護者會の設立

一八、其他適當なる事業

以　上

おみねは前掛で目をふきながら

『兄さんあの話きまつて？』

『あの話つて何だ』

『隱くしたつて知つてゐるわ母さんにみんなきいたよ』

『知つてゐるもんか』

と云ひながらわざとまぎらす樣に

『今年は蠶もあたるし、お茶もあたるし、米もこの分ぢや大丈夫だ、豐年祭にや何をするかナ』

臺所の方からお膳を並べる音がする。

と叢の中から、コーロギの聲。

コロ〳〵〳〵コロ〳〵〳〵。

ぢつとそれをきいてゐたおみねは

『あゝもう秋になつた』

『秋になつて淋しいかね』

『あらいやな兄さん』

と云つて奥の方へかけこんだ

フト空を見るといつの間にか淡い三日月が出てゐた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

史談

女護の島

深緑

為朝島々を渡る

鎮西八郎為朝は保元の亂に崇德上皇をお援け申して、必死に戰ひましたが、味方に利あらず、心ならずも虜になつて、伊豆の大島に流されました。親族もまた、首を失ひ、最愛の妻白縫姫さへも、世にない人と思ひ、また、崇德上皇にも讃岐の行在所にて崩御遊ばされたと聞いて、すつかり落膽してしまひました。

そうして、只一人一艘の舟に乗り伊豆の島々を經廻り、人の住む島といふ島は殘らず武德を以てなびけました。

尚進んで行かんとする

最後に見附島（今の三宅島）といふ島に暫く留りある日の事磯に立つて島の頭に、「この外にも行かるゝ島があるだらうか」と尋ねましたところが

「是から先は波も荒くて、行つた人もありません」

と島の頭は答へました。丁度其時多くの鳥が群れて沖の方に飛んで行きました。為朝はヂッとそれを見て

「あれあの通り鳥が塒をもとめに行くのに、島のない筈はない、何故うそを言ふのか」

と叱りましたので島の頭も、その心の聰いのに恐れ入つて、詫びるやうに

「いゝえ決してないと申したのではありません、これから百里ばかり向ふに女護島鬼が島などゝいふ島があると申しますが、實際に行つた人がありません

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

からわかりません波が高くて、ふたゝび生きて歸つた人もありません、こんな恐ろしい處ですから、お氣の勇ましいあなたにこんな事を申し上げても決しお止めにならないでせうし、又父とも母とも頼む御方を失つては大變だと思つて、本當を申しませんでしたどうぞ怒つて下さいますな」

とおそる〳〵お詫をしましたので、爲朝はカラカラと笑つて

「日本の東に女國があると聞いたが本當にして居なかつた、まして鬼が島などゝいふものがあらうとは思はれぬ、どんな恐ろしい處であらふとも、自分はたくさんの島を經めぐりながら、今その島を見殘して行くのは殘念である、さあ船を出せ」

とせき立てましたので島の頭は驚いて

「まああなた、私の言ふ事を聞いて下さい、こんな小さい島に一生をおくるつまらない私共ですら命を惜んで居ますのに、まして清和天皇の後胤で、源氏のお後をつぐべき貴い御方、世が世であれば私共はお顏を拜む事も出來ない御身分でございますのに、鬼ケ島になどお出になつて、萬一命にお障りがあつては大變でございます」

と主を思ふ一心に、從者と共に、額を砂にうづむるやうにひれ伏して頼みました。

爲朝もその眞心に感じ、なる程その言ふ事も道理であると思ひましたが、大丈夫が一度決心した事はどうしても止まないといふ意氣込で

「お前たちは命が惜しかつたら行かなくともよい、自分は一人だけでも行く」

と怒を含んで申しましたので、中でも大膽な二人の男はこの一言に勵まされて

「さあ私共がお案内いたしませう」

と先に立つて申しましたので、爲朝は大變喜んで舟と食糧の支度をさせて、主從只五人磯邊に立つて別れを惜しむ島人等を殘して風のまに〳〵舟を走らせて、はてもなき青海原を漕いで行きました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

荒磯の島

武勇勝れし爲朝の下に四人の從者は必死に働きまして、僅か一夜の間に十五六里の海を走つて、二十丈三十丈の崖に波うち寄する荒磯につきました。

主從四人はやうやくに陸に手繰りつきましたが、船は荒波にゆられて、岩にうち當る有樣を見て、供人は皆顏の色をかへて、

「この舟が碎けては乘つて歸るものがないどうしたらよからう」

とさわぎまわりましたが爲朝はニッコリ笑つて、

「舟は波に浮いて居ればこそ波にゆられたり、岩に碎かれたりするのださあ自分のするのを見よ」

と腕をまくつて、舳先をしかと抱へて、力いつぱいに引きましたら、船は砂の上を轉つて陸へ上りました。これを見て皆は爲朝の怪力に舌をまいて

「全く神業だ、こんな強い大將の下に居れば鬼が島でも何で恐ろしい事はない」

と勇み立ちました。

陸に上つた五人は濱邊に並べてある草履を見て、

「これが女護の島といふのであらう、そしてこゝに流れついたものが、この草履を穿いて行くと、自分の作つた草履を穿いた者を自分の夫とすると言ひ傳へも虚言ではなかつたのだ」

とさわぎながら奥の方に參りますと、見馴れない草木、小鳥のやうなものが、たくさんあつて、丁度燕のやうな、鳩より大きくて、腹は烏よりも黑いのが、二羽三羽飛んで行くのを見て爲朝は

「あの鳥の行く方にきつと人里があるだらう」

と言つて走り出しました。果して向ふの木の間から煙がのぼり、人家三四十軒見えましたので、側に行つて見ますに、大きな草屋がありました。

一人の處女

裏からそつと覗いて見ますと五六人の女が髮を身丈より一二尺も長くふりさげて、衣服は裾短かな袷を着て、機を織り乍らうたつて居ます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

きぬの竹でもはつちやうにませな。はつちやうしかたこははやちやう。ヲ、サひさめよ〳〵。ヲ、サひさめ。

と妙な聲で機の手に合せて歌つて居ました。あまり可笑しいので、爲朝主從は堪えきれなくなつて、笑ひ出しました。

島の女たちは大變驚いて、あたふたと恐ろしげに逃げて行つてしまひました、けれども中に只一人の十八位の處女は、始めの通り機を織つて、少しも怕るゝやうな風がありませんでした。爲朝はその女の前に行つて、

「外の女たちが逃げ出したのは見馴れない自分たちを怪しんで恐れたのであらう、それにお前一人だけがどうしてそのまゝ平氣で居るのか、一體こゝは女護島といふのか、」

と尋ねますと、女は少しも恐れげなく

「こんな離れ島ですから人は何といふか知りませんが、男といふものがありませんから女護島とでもいふのでせう。雪も降らず霜も置かず暖かなので寒いといふ事も知りません。かうしてふり亂した格恰して氣まぎらせに唄つたつまらない唄をお聞きになつたかと思ふとほんとにお恥づかしうございます」

とすら〳〵と申しましたので爲朝は不思議に思つて

「外の女の語は皆よくわからない事ばかりであつたのに、お前は日本人と同じ言葉を知つて居るが、お前はこの島の人ではないのか」

と尋ねましたのでその女は語をつゞけて

「御尤もです、貴方は大島とかに流されになつた鎮西八郎爲朝といふお方でせう、近頃誰言ふとなく、十年ばかり、かういふ偉い方が伊豆の大島に流されて、島の人をよく憐み下さると聞きました。そして其方は非常に強くて、少しでも從はない者があると弓で射殺されてしまふと申します。それで今も歌ひました歌は、きぬの竹でもはつちやうにませな、とははつちやうとは此處の方言で八郎といふ事で、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

「八郎の弓にも矢にもなさるであらう、剛い八郎である」と言つたのであります。さうして私はこの島に生れた者ですから、日本人の言葉は知りませんが昨夜妙な夢を見まして、翌の朝八郎爲朝が此島へ來て、お前たちは恩をうけるであらう、けれども言語がわからないでは困るだらうから敎へてやらうと大變叮嚀に日本語を敎へて下さいました。私も夢の中に一體どなたでございますかと尋ねますと自分は伊勢國度會郡山田に住んで居る者てあるこれから自分を耆婆明神として祀つたらこの島が永く榮えるであらうと告げられて、すぐ夢が覺めました。外の人が皆逃げましたけど、私は爲朝樣と思ひましたので、殘つてお答へする事が出來ました」

と申しましたので爲朝はいよ〳〵不思議に思つて

「お前が察した通り自分は八郎爲朝である、お前が夢に見たといふのは、きつと天照太神であらうまだ來た人もなかつたけど、やはり日本の領土であればこそ、夢にお告げがあつたのであらう、有難い事である」

と伊勢の方を拜みましたので、從者も皆家の外から聞いて感涙にむせびました。

爲朝はこの不思議な處女からこの島の事を聞いてその名をたづねました所、男の島の東七郎三郎長女といふ者で、男の島の東（處の名）七郎（祖父の名）三郎（父の名）の長女といふのでこんな名がついたのでありました。

爲朝は一年の間この土地に止まり、耕す業漁る業を敎へて島人を愛し、この七郎三郎長女と深い緣を結び、太郎丸二郎丸といふ二人の子を產ませ、今まて男の島、女護島と別れて男女が住んで居ましたのを、迷信をはらつて、共同生活をするやうになり男女互ひに助け合つて、島の繁榮をはかるやうにしました。女護島を八郎島と改め遂に後の世に八丈島と云ひならすやうになりました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

迷信の爲に失敗した嫁入の實際談

森京子

□迷はぬやうに

人智の發達著しい今の世にも、或人々の間には各種の迷信が盛んに行はれて人事を支配して居ることは驚くばかりでありますが、其中にも結婚の事に至つては、一層烈しくこれかために、あたら良縁を破つてしまつたり又本人のこゝろに染まぬ結婚を強いたりして、こんな迷信強い人を長上に持つた處女達の悲劇は到るところに行はれて居るのは實に歎かはしき事であります。此間に處する本人達はたとへ尊長の言葉でも理にも合はぬ迷信に惑はされぬやうに確かりとした自覺に立つて一生の大事を極めねばなりません。近來私の經驗した二三の實例を擧げて處女の方々の御參考に供します。

□父の危篤に走せつけた爲に

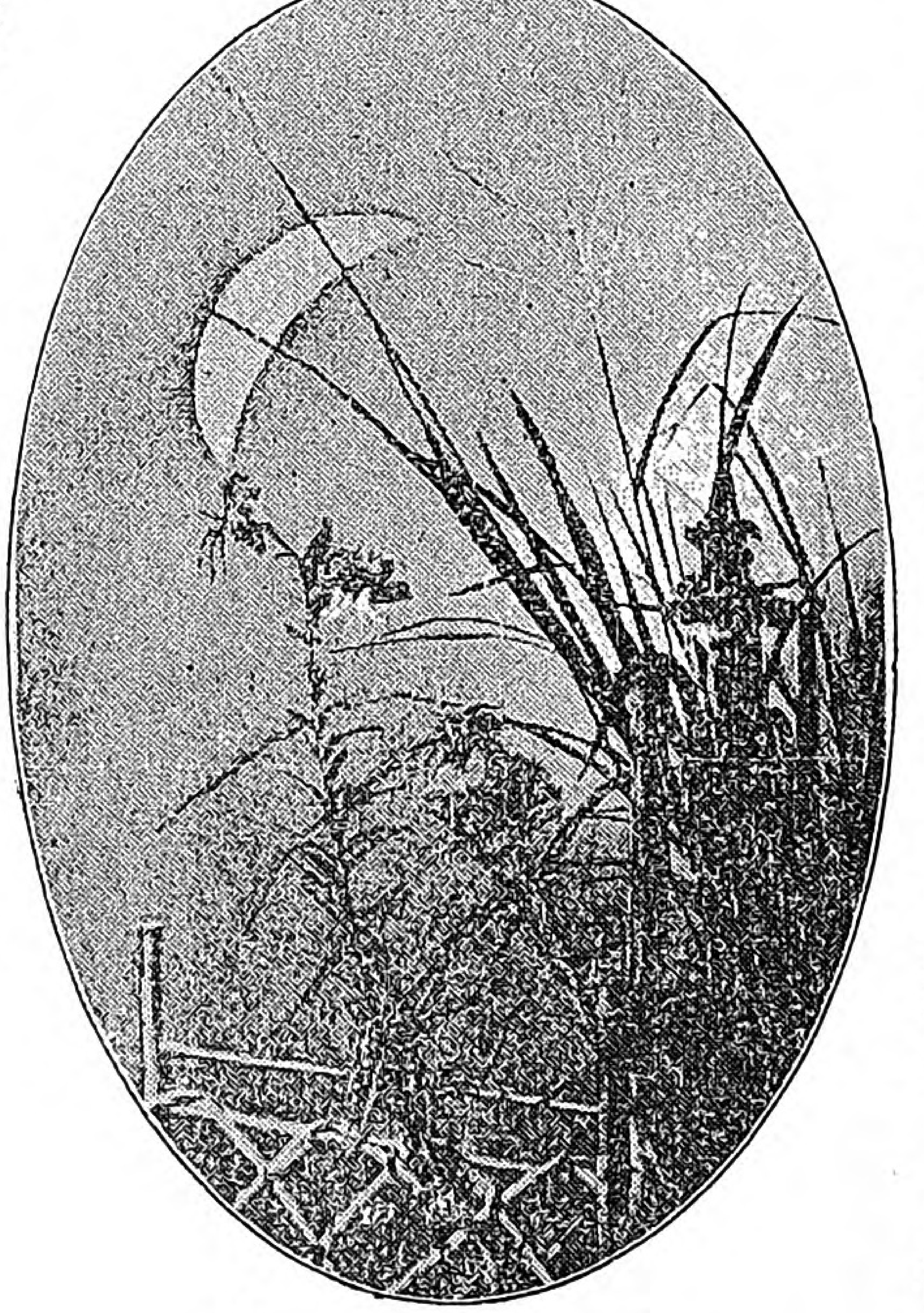
其一、親戚に妙齡の娘がありました媒介する人あつて或軍人との間に縁談がまとまりましたが先方の姑が一方ならぬ迷信家であるところから其家と縁女の家との方位の關係が不吉であるから、其難を除けるためには他の方角の或家へ其縁女をあづけて六十日間は父母の家へ寄りつきもせぬやうにせねばならぬ、もし萬一それに違背するやうな事があつたらばそれこそ大へんな災厄が其身に及ぶといふ易者の言葉を信じて、其事を要求されました。此方ではとるにも足らぬ迷信とは思へども將來姑と仰ぐ人、なるべく其意を尊重するこゝろで、適當の方角に當る家をさがしましたが幸ひ姉の縁家が其邊にあるので、此家へ娘をあづけることにしました。婚禮前の六十日といへば最準備に忙しく、のみならず親や兄弟とも同棲の名殘りとして、我家をはなれ難きは人情なるを、何事も忍

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

んで姉の家にくらして居りました、ところが生憎にも其父が突然急病に冒され危篤の容體に迫つた、これを知つた娘はもう何もかも忘れてしまつて病父の枕頭に驅けつけて最後の別れを惜んだ。これを聞いた先方ではいろいろの言質を設けて、此縁談を斷りました。本人同志の失望は元より迷惑も一通りならず、根本を誤まつて居る結婚の弊は遺憾なく暴露されました。

□妻子があると疑はれて

其二、洋行歸りの或若い紳士が好い候補者を見立てゝだん〳〵と縁談が進んで來ました、ところが其縁嫁の伯母に當る人に恐ろしい迷信家があつて、どうも一度易にみてもらはないと心配てたまらぬといふ考から、易者の許へ往きました、ところがどういふわけか此人にはもはや妻子があるといふやうな事を言ひましたので、伯母なる人は大に驚き早速歸つてその娘にも親達にもこれを語りました、何分永年他國に居た人の事、何によつてこれを否定するといふ證據もなく、本人は元より周圍の人々もこれを信じて、本人即ち其紳士に此事を問ひ質しましたらば、紳士はさほどまでに自分の人格を無視して居るやうな人々とは縁組が出來ぬとて、其まゝこの縁談は破れて、他に縁を求めましたが幸これに優る人を得て結婚し、幸福な家庭をつくつて居られます。



虫の聲

□不吉な縁と言はれて

其三、相思の仲なる青年男女が雙方の親に承諾を得て婚約を結びました

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

が、結婚までに一勉強したいと云ふ事で婿なる人は米國へ留學し、娘は未亡人である母の許に待つて居ることになりました。

ところが其母なる人の身うちに易を遣る人があつて或時此家へ來て此縁談を聞くや、早速筮竹をひねつて卜占ひ頻りに首を傾けて「どうも此縁は不吉ですぜ」と云つた。母は其れから氣になり初めてだん／＼この縁談をきらふやうになり、何か口實があつたら破談にしてしまひたいといふやうなことを考へて居ました。

其から後はだん／＼と母の壓迫が娘の上に加はつて、文通もろく／＼出來ぬやうになり、遂には後見人として勢力のある娘の伯父の心をも動かして、とう／＼この縁談を破つてしまひました。在米の青年は失戀の結果、神經衰弱を起し豫期した學問も出來ずして、今尙ぶら／＼して居るといふ事であります。

此等の例は無論本人達の無自覺と周圍の人々の無理解と結婚制度の不完全によるものなれども、迷信が無智なる人々に及ぼした害も、亦大なるものがあります。

何分にも一身の大事を極める場合の結婚には、本人自ら確かりとした信念の上に立つことが必要であります

全國處女會指導者講習會に就いて

日割時間割等は講師の公務又は其の他の都合により幾分變更がありませうが今日の處では左の通りになつてをります。

一、講習科目及講師

第一日	處女會につきて	內務書記官	大野綠一郎
	處女と生活改善	日本女子商業學校長	嘉悅孝子
	科外講話	內務省社會局長	田子一民
第二日	處女と修養	三輪田高等女學校長	三輪田元道
	處女會の組織及指導	處女會中央部理事	天野藤男
第三日	婦人問題	成女高等女學校長	宮田修
	家事	東京女子高等師範學校教授	大江スミ子
	歐洲婦人の節制状況	內閣宮內兼內務省囑託	國府種德
第四日	家族制度に就きて	文學博士	井上哲次郎
	處女會の幹部養成	文部省囑託	山本瀧之助
	婦人衛生問題	東京女子醫學專門學校長	吉岡彌生
第五日	家事	東京女子高等師範學校教授	甫守ふみ子
	科外講演	東京女子高等師範學校長	湯原元一
	祝祭見學		
第六日	性と結婚	醫學博士	永井潛
	科外講演	貴族院議員	北條時敬
	實驗談		
第七日	宮城拜觀 新宿御苑其他見學豫定		

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

指導者論壇

◎私はあくまで工女の味方です

岐阜縣富之保處女會　島田敬三

私はこの八月に、久しぶりでなつかしい故郷にかへりました。そして坂の東村の早百合處女會員のお方々にも親しくお目にかゝつて、いろ／＼のお話しをきゝました。その話しの内に聞きすてにして置けぬ事柄が二三ありましたから、此處にしるして大方の御參考にしたいと思ふのであります

工女を侮辱した言葉

つい近くの村に秋野花さん(假名)蔦枝さん(假名)との姉妹があります。花さんは兄さんの妻でありますが、その兄が死亡されたので、この二人は手をとり合つて家政を助ける事になりました。

姉さんは電話交換手に妹さんは遠い信州地方へ製糸工女に行きました、所が始めの中はお互に文通もし、珍らしいものなども郵送しあつてゐましたその中に一二年も過ぎると、姉さんからの便りがふつつりと無くなりました。妹さんは「もしや姉さんが病氣にでもなりはしないか」と心配して何遍も手紙も出しました。珍らしい信州名物の罐詰なども送りまして、只管すら姉さんの便りを待ちました。しばらくして懷しい姉さんからの便りがまゐりました。喜んで聞いて見ると驚くではありませんか、次の樣な事が書いてありました。

『度々お便りありがたう、御無事のお知らせ安心いたしました。私も變る事なくやつてゐますから御安神下さい、就てはあなたから頂くお手紙の出所に、製糸場内とあるのでお友達から「あなた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

のお妹さんは製糸へ行つてみえますか」と冷かされるので、ほんとうに恥かしゆう御座いますからどうかこれからは手紙の表には出所を書かないでお送り下さる樣くれ〴〵もおたのみ申します」云々と、何と驚くではありませんか、工女から來た手紙がどうして恥かしいのか、交換手がどれだけえらいのか勞働に差別のある筈はありません。如何にも工女を馬鹿にした言葉ではありませんか。これも常に自覺が足らぬ結果でこんなに馬鹿にされるのではないでせうか。

上べの器量よりも心の器量

誰でも一寸上べの器量がよいと先づチヤホヤ言はれますが、心に器量、即ち女子としての仕事が出來なかつたら、忽ちにして表面の金箔ははげてしまひます。これも信州の或製糸での出來事で一人のそれは〳〵器量のよい工女がありました、隨分チヤホヤ言はれたものでしたが、惜しい事には氣に器量がなかつたのでした。

或る時男工の一人が絹物の羽織がほころびたのを縫つて貰ふ事をたのみました、所がどうしてもその絹物の綻びが縫へないので赤恥をかいたといふ事です。その娘はそこにゐたゝまらず暇を貰つて他の工場へ變つたといふこと、何とよい手本ではありませんか。私共は常に修養を怠らず、品行をつゝしんだならば、決して工女から來た手紙だと言つて馬鹿にされる樣な事はないと信じますのでつまらぬ事を書いたわけであります。

◎心持ちよく世の中を暮すには

岐阜縣　長尾さかゑ

人と生れて、この世の中に暮して行くのに、見るもの聞くもの何でも皆笑を含んで、自分を迎へて呉れるならば、この上もない愉快な事でありませう。どうしたならば、そんな風になるかと云ふに、皆自分の心を美しくするより外はありません自分の心が優しく、麗しかつたならば、やがてそ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

れが父母には孝となり、兄弟姉妹には友となり、朋友には信となり其他の人々にも親切となり、それ等の人々から可愛いがられ、親しまれ、嬉しがられ、喜ばれて、ほんとうに樂しい事でありませう。これがこの世の中を面白く暮すのに、一番大切な事であります。一體に、女子の心は、男子のよりも、愛に富んで居て人を慰め勵ます力の強い事は、申すまでもありません。これは誰も疑はぬ事でありまして、皆さんも、この事に付ては、うなづかるゝであらうと信じます。皆さんの澤山持つて居らるゝ、この愛の心を、人に對してばかりでなく、動物に對しても、植物に對しても、又はあらゆる器物に對しても向けられたならば、どんなに世の中が面白くなる事でありませう。犬や猫や牛や馬や小鳥や金魚や、それらのものを可愛いがり、いたはり、餌をやり、それ〴〵手入をしてやつたならば尾を振り、頭を垂れ、眼尻を下げ、飛び廻り、どんなに皆さんになつく事でありませう。盆栽に水を遣り、樹木の害蟲を除き、肥料を施して手入を十分にしたならば、やがては美しい花を開き、綠したゝる葉を出し、かんばしき香を放つて、皆さんに御禮を申しませう、其時の嬉れしさは、一通りではありますまい。敎科書や筆記帳を丁寧に取扱ひ、鉛筆や小刀などを大切に使用し、調度類を始め、衣類から傘から履物までも、凡ていたはる心を以て、やさしく慈悲深い心を以て、取扱つたならば、永く皆さんの傍にあつて、いつまでもありがたく用事を承るでありませう。父母から戴いた金にも、優しい心を向けて、よくいたはつて、徒に外に出さず、大事に懷から離さぬ樣に、又落さぬ樣にして置けば、情ある御主人樣と聞いて、遠方からも集り來り、だん〳〵には其額も殖えて、やがて、皆さんの入用の時の御用に、喜んで立つ樣になりませう。勅語に仰せられてある通り、凡ての方面に對して、皆さんは叮嚀になりますから、恭となり、儉となり、己を持す

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

る事が出來て、どんなに心持ちのよい事でありませう。しかしこれ等には、氣を附けねばならぬ事があります。何でも餘り人を愛し過ぎますと、言ひ換ゆれば、愛に溺れますと、傲慢となり、驕奢となり、皆さんを馬鹿にするやうな事があります。又事物を餘り愛し過ぎますと、物を愛惜するところから、吝むことになり儉の意味を誤ることになりますから、是等は深く戒めて、何でも適度にし使ふべきものは直に使ひ、與ふべきものは惜まず與へ、出すべきものは怠らず出して、眞に自分の爲め、人の爲め、社會の爲め、國家の爲めになる樣に、運用せねばなりません。ほんとうに 愛の力は強いもので、之に打ち勝つものは一つもありません、キリストは、「汝の敵を愛せよ」とも申して、昔からこれを實行した人は澤山あります。これは我國武士道の一つにもなつて居ります。又彼の故税所敦子刀自は、燃ゆる如き愛の力を以て、鬼婆とも云はれた鹿兒島に居られた姑の心を、うるはしく感化された美談は、世に名高くありますかやうに申しましたが勿論愛の力ばかりでは十分ではありません。世間には無道な、不正な、不義な、亂暴な人がないとは云へませんから、平素から鐵のやうな堅い強い實のある、しつかりした、りんとした心持を、心の奥底に潜めて置いて、萬々一の時の要心にせなければならぬ事は云ふまでもない事であります。能く人の申します通り 鐵の玉を眞綿で包んだ樣な鹽梅に、外は柔らかであるが、内には凜として心を、常に持つて居らなければならぬのであります。

どうか皆さん、今からこの事に十分注意して、心の美しい、愛に富んだ、しつかりした人となつて 幸福なる生涯を、成るべく意義あるやうに、他人の爲めにつくして一生を暮さうではありませんか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

十月の家庭暦

神無月

舊八月三十日より十月一日まで

十四日―陰暦九月十三夜であります。後の月と申して、尾花、水引、紫怨草の秋草を飾り、枝豆、柿、栗、梨子、芋、團子、などを供へ、お月見をします。

十七日―神嘗祭、新らしく出來た稻を伊勢の大神宮に奉る祭で、宮中でも御儀式を行はせられ、國民は國旗を揚げてこれを祝ひます。

廿日―恵美壽講と申して、商家にては福の神を祭り祝ひます。

三十一日―天長祝日、今上天皇陛下の御誕辰は八月三十一日でありますが、恰度暑中休暇であつて、萬事不便でありますから、當月三十一日を祝日と定められ、此の日宮中では嚴かに儀式を行はせられ、青山練兵場では觀兵式があります。

氣澄み空高く、爽やかな秋の一日山に野に遊ぶも樂しみ、家内つれだつて茸狩も結構、處女會員うちつれて秋の山ぶみは尚一層興深い事と思ひます。

然し一方にはコレラなどの流行する時ですから臺所の衛生には一層注意を要します。

十月の食品

さば＝一番多く出て滋養にも富んでゐます。

月見草

竹腰よさ枝

やみの夜淡く咲き出す花一輪
弱々しくうちふるうてはにかみながら咲く花よ
初々しい乙女の如き姿よ
見るもいぢらしいお前は何んで
そんなにはにかんで居るの
かしましき晝間をのがれて心地よい
夕風の訪れる頃
靜かに靜かに微笑むお前が
本當に羨やましい
やさしの蟲の音に耳かたむけて
讃美する詩人の姿にあどけない
瞳をみはつて居るお前も優しい
お前がたまらなく可愛らしい
愛する花よ浮世はなれた別天地に咲く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

いはし＝價がやすく滋養にも富み食品として最も結構なものです。
さんま＝滋養の價値は鰯にほゞ同じです。
せいご、はぜ、かます＝何れも味輕く上品な小魚です。
かれい＝鮃に似てゐますが味が少しわるうございます。

各地料理

一、大根の酢漬

長野縣　本木喜里子

大根を洗ひ「せんつきにて、ナミのやうに皮をひき、まるく一分位に切りて、水洗ひし、水けを去りて、その葉を水洗ひし、小さくきざんで、前の大根とまぜ、酢に砂糖を入れてよくまぜ、大根の中に八分目位につく位入れますと、一夜たてば食べられます。赤く染つてきれいです。

二、しそ飯

しその葉を水にて洗ひ、日に干し、小さくもみくづし、飯の煮立ちたる時、前のしそを入れ、少したちて醤油を入れ、程よくかきまぜて、うつします。

お前にも思ひ悩みがあるだらうか
淋しうなだれてゐる時
さうしたお前の姿を見るのが
此上もなく私は悲しい
おゝ可憐な月見草よ
すさみたる我が心哀れなる此の心
默しつゝたゞ默しつゝ眺め入る
夜の景色まろやかに下界を照す
清き月葉影にすだく蟲の音
あゝ今宵の靜けさよ
若くして世を果敢なむ悲しき言葉
窓によりし子のすゝり泣き
このまゝに世を去りてあさましき魂
よ
顔あげて淋しくいとも淋
叱りつゝ慰めつゝ生くる身の悲しさ

* * * * * * * * * * * *

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

身の上話

父母と離れて

失名女

私は寒い〳〵雪國として、名も高き、奥州に生れましたが、小さい時より温い父母の手を離れ、遠い〳〵所の寄宿舎に、身を置きました。大正八年の秋處女の友の愛讀者となりましてから、會員の皆樣と共に強くやさしくまじめに働く乙女となりました。

私が皆さんのお仲間に入るまでの、前半生の悲しい思ひ出をお話いたします。

九つの頃までは幸福なる月日を送つて居ましたが、忘れもせぬ九つの時の五月七日大火のために、恐ろしい火の手は、一夜の中に私の家を赤い焔で奪ひ去つてしまひました。

其の不幸を初めとして、重ね重ねの不幸のため、なつかしき母校の先生友達、親兄妹と共に別れを告げて程ケ谷工場に働く身となりました。仕事を終へて寄宿舎に歸りますと奥州の二字が胸に浮ぶ、さうして北の空を眺めては、一人空想にふけつてゐます。

處女會員となり本を見るやうになつてから、福島の處女會員の盛大なる有樣を見て、本當に嬉しく思ひます。

毎號處女の友に載せらるゝ福島の會員方の寫眞、和歌作文などを見るのを、何よりの樂しみとして居ます

さうして故郷の會員方のやうに、程ケ谷の會員も盛大にして、まじめな處女となりたいと思ひます。

集ひくる乙女子は皆赤青の
胸にかゞやく處女會の花

汽笛の聲に起床し

清水磨津壽

私は秩父の片田舍に平凡な月日を送つて居る一處女です。家内は至つて多く、賑かな平和な家庭に一家擧つて、農業に從事して居ります。私は尋常科六學年迄通學しましたが、家の都合上親達が許しませんので、高等科にも出ず泣寢入りになつて、今は全く田舍乙女の姿となりました若葉萠へ出で雜花咲き亂れ、鶯は梅花に囀り蝶は花から花に舞ひ遊ぶ頃は、鍬を肩にして終日畑に出て、風

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

光明媚な秩父連山を眺めながら、農業にいそしんで居ります、又養蠶も盛んでありますから、五月頃より蠶室に好きな蠶兒の飼育に、ろく／＼眠る隙もなく、多忙な養蠶に勉めて居ります。長閑な春日和に桑籠を携へて、軟かい桑葉を摘ながらそよそよと吹く春風を身に沿びながら、小歌歌ふて居る頃は誠に愉快であります。かうして得た繭を、夏季より秋にかけて製絲工場に出て、生絲にして居ります。微かに雨戸の隙より聞へる汽笛の聲に起床して、緑滴る盛夏の朝銀の玉の様な露を踏しだきながら、新鮮な空氣を拂ふて工場に通ふのです。

又秩父銘仙の産地でありますから機業は非常に盛んであります。私も冬季農閑の時節には、機業に携つて居ります。四季或は田園生活に養蠶に、工場に機業に、別々な仕事に勉めて居ります。日々農業に勉めて居る傍、度々開かれる處女會に出席して、先生方の教訓を聞いたり、會員の演説など聞いて、修養に心掛けて居ります。六月號より本誌の愛讀者となりましたので、仕事の餘暇や夜などを見計ひ、本誌や有益な書物を愛讀して、專心智德の向上を勉めて居ります。

不運は不運を産み

篠田利子

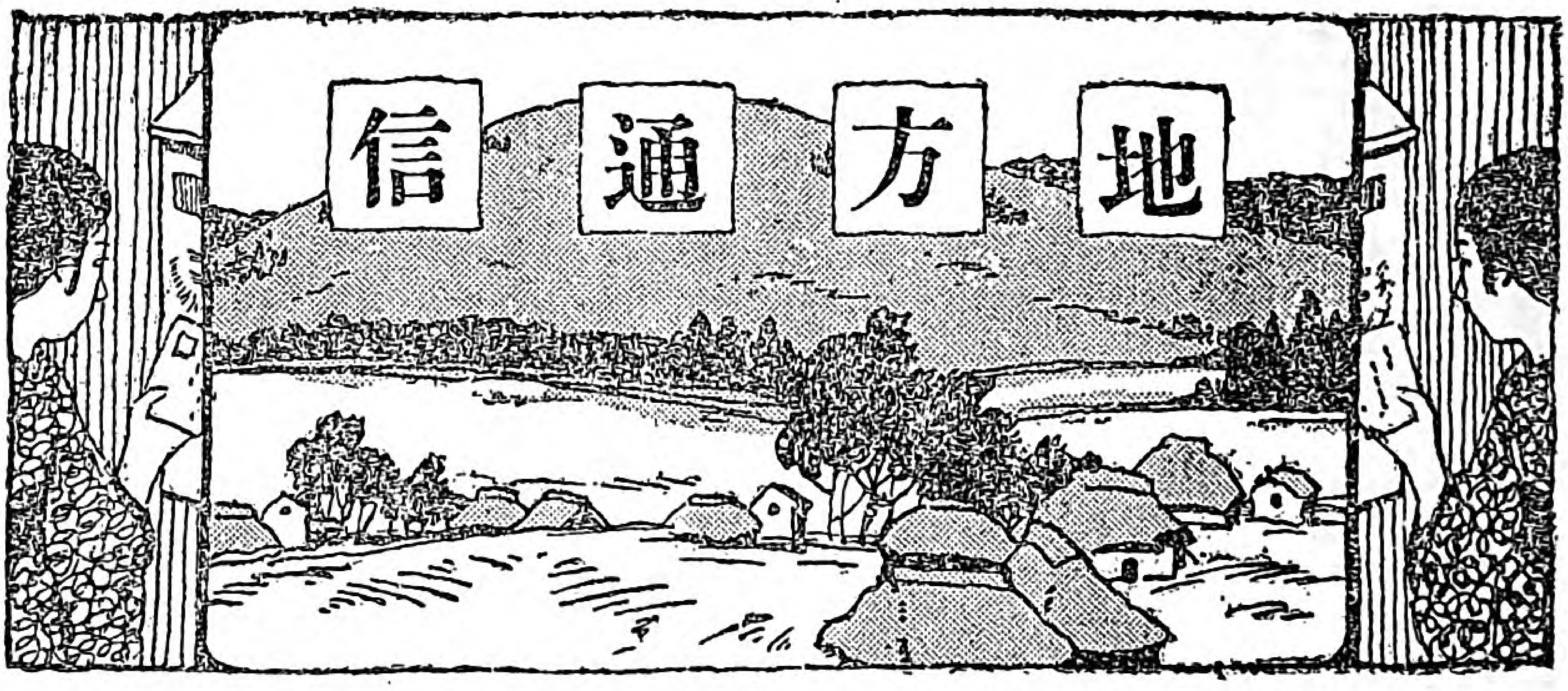
山里の自然を愛し、少しても平和な日を送らうとつとめて居る私の身の上とても皆様の前て告白出來ない哀れなものです。

私は折々自分の身の上をしみ／＼思つて、涙ぐむ時がございます。父の商業上の失敗について、不運は不運を産み、其の上、火災にあつて一萬有餘の財産は烏有に歸してしまひました。

私はそのころまだ尋常科の生徒で何も知らずに、母に色々無理な事を言つて居りました、けれども二人の兄が一生懸命に働いて居るのを見ては、私も少しでも人格の向上につとめて居りました。其の後二人の兄も成長して以前の財座をとり戻すやうにと奮闘努力してゐますので、家内一同はお互ひに勵み合つて居ります

けれども又こゝに困つた事が起りました、柱と賴む兄は此の冬騎兵隊に入營致しますし、次の兄も來年壯丁でございます。身體が健康なので誰もきつと合格されると申されます二人の兄の不在中、私の家は誰が維持して行くのでせう、もう父は老ひて、とても力になりません……私は悲しい事ながら、何んと思つても止むを得ませんので兄の不在中自分として出來得る限り奮鬪して見せう

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN



◎處女會の七夕祭

——大正の新節句を起せ——

靜岡縣 古見一夫

□これを始めた動機

七月七日の七夕祭は人日（一月一日）雛祭（三月三日）端午（五月五日）重陽（九月九日）とともに五節句と稱へられて江戸時代まで盛に行はれたものですが、明治五年に廢止され大祭祝日を以て之に代へられて以來餘り行はれなくなりました。五節句の中には日本特有のものもあり、また支那から傳つて來たものもありますが、何れも幾百年の永い間行はれてゐるうちに段々改善せられて、子供にもその趣意がよくわかり、自ら情操も養はれ老若男女をあげての娯樂ともなる樣な適切な行事が發達してをります。

私の村では數年前から婦女會主催の下に學校で雛祭を行ひ、青年團主催の下にやはり學校で端午の節句を致しますが、まだ七夕祭は行ひませんでした。然る處私は昨年八月十九日に丹後の國の天の橋立を觀にゆきますと、その日が偶然にも舊七月七日に當つてゐると見えて、長洲の突端なる切戸の渡しに泊つてゐる浚渫船のともに七夕竹を立て、机の上に瓜や茄子を供へてあるのをみまして、非常に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

なつかしく思ひました。その船には一家族が常住してゐるのでした。その時の私の句は

七夕や浚渫船の一家族　　豆人

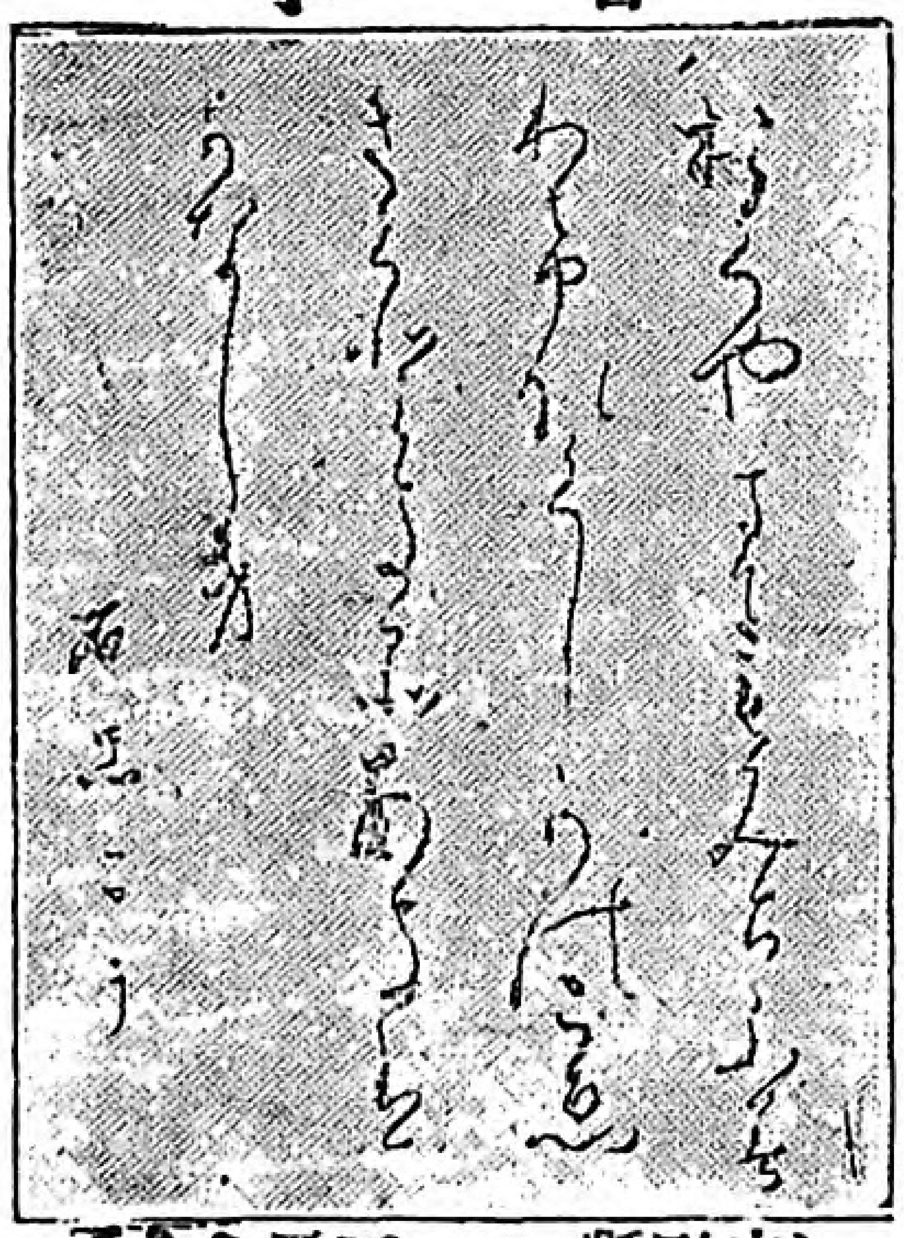
かうでした。それから長洲に口をふさがれた阿蘇の海を横ぎつて岩瀧へまゐりますと、家々の軒には七夕竹が高々と立てられ、椽側々々には机上の瓜や茄子に一穂の燈をあげて一家樂しげに夕餉をとつてゐました。この日子供は早曉硯を洗ひ芋の葉の露を受けてきて之を磨つた墨で七夕竹につける短冊をかくのださうです。この時私はどうかして、處女會の七夕祭を起したいと思ひつきました。

□私の試みた七夕祭

私の村の婦女會は、大正四年御大禮記念のため創立した處女會で、今は會員の作つた廢物利用品の賣上から得た收益と、篤志者の寄附とから造りあげた基本金三百二十八圓を有する會員約二百人の一團體ですが、總會は三月と七月と九月との三回開催してをります。

このほどの七月の會で、七夕祭をする事にしました。會場には普通の裝飾の外に、六枚折の屏風を立てこれに空色の幕を張り、幕には天の川と二星とを紙で切りぬいて縫ひつけました。幕の前には机を据ゑて瓜と茄子とを供へ、お燈明の仕度をし、それに二本の七夕竹を立て竹の枝には私や幹事達の認めた短冊を澤山つけました。二星が天の川を渡つてお會ひなさるその川に因んで釣と云ふ事をもつて來、なほ私願をかけてその成るを乞ふ事より寶物を釣りあげる事をしくみました。そして開會前に豫め寶釣の餌さ、即ち寶釣券を抽籤で配布しておき講演が終つてから大きな釣竿の大きな鈎にその餌さをつけて、天の川の貼りつけてある幕の中に垂れると餌はとれてその代りに何か寶が釣れてくるしくみにしました。

習字



（山形縣　石黑こう）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

當日總會の順序は會長先づ開會を宣し教育に關する勅語を奉讀し幹事が會務を報告し、來賓の祝辭を乞ふて式をとぢ、直に講演會に移り私の會獨特の實行項目團扇を配布しました。この團扇は表面には涼しい繪を刷り、裏面には左の實行項目を印刷してあります。

實行項目

一、時間を大事にする事
（大正四年十一月十三日決議）

二、他人の惡口いはぬ事
（大正五年八月六日決議）

三、返答がへしせぬこと
（大正六年二月八日決議）

四、會合當日は綿服の事
（大正七年七月二日決議）

五、怒らず働くこと
（大正八年三月二十三日決議）

六、毎朝神佛を拜む事
（大正九年七月二日決議）

習字

（高知縣　深草綠）

會員はこの團扇に涼を入れながら二席の講演を拜聽しました。講演が終ると實行項目の決議に移ります。實行項目は講師の講演の趣意をとる事もあれば、また豫め數項を示して會員の投票によつて選定する事もあります。本年は

七、履物を揃へてぬぐ事
（大正十年八月二日決議）

でした。一同が團扇をあげて贊意を表するとこれが實行上の注意を述べます。述べる間役員がお菓子を配ります。お菓子を包んだ紙には今日の實行項目がちやんと印刷してある、紙だけは家々へ持ち歸つて明年まで茶の間に貼りつけておいて平素の實行を期する事にしてあります。

かくて私は七夕祭の精神について一場の訓話をなし小學兒童の音樂會をいたしまして、愈々寶釣に移りました。幹事が餌の番號を呼び上げるとその番號の會員は、一人々々机の前に進み出て餌を釣につけて幕の内

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

へと垂れます。幕の内の幹事が餌をとつて寶をつけかへると糸を引きます。引くのを合圖に力まかせに釣りあげると懐中鏡が天の川の上に高々と躍り上る事もあり、鏡やハンケチなどはまだよいとして花の如き妙齡の娘が大草鞋をつりあげたり、賛助會員の奥さんが雪の樣なお腕に肥柄杓をつりあげたり、來賓の村長さんが櫛をつりあてたりして滿場破れんばかりの騒ぎでありました。

七夕竹には本年は私の次の句などをかきました。

七夕の茄子を澄みきる灯かな　豆人
艫の灯の浮き上りたる銀河哉　同
裸子を負へる裸や天の川　同
天の川へ舳反り上りて波高し　同
舟に炊ぐ出水の家や天の川　同
荒あとの灯あらばや天の川　同
天漢にすみてたふとき灯哉　同

が私は會員にお約束をしました。明年は是非とも一同で少くも歌一首か俳句一句を作つてきてそれを用意の短冊にしたゝめて竹につける樣に――それは後に一卷として選評の上機關雜誌「まごゝろ」誌上に發表する事にしたらどうかと思ひます。またその日には一同米を持ち寄り、家事の練習として鮨でもつけて是を二星に供へ、一同もその鮨で夕餉をともにし、食後は散歩とか一寸した遊戲とかをやつて、夜をまてば天の川もはつきりあらはれませうから、そこで會員の音樂會を開いて「野の幸」を始としてあらゆる名曲の獨唱合唱は申すに及ばず琴をかなでヴアイオリンを彈きながら二星のお會ひなさるのを待つ事にしたら一層おもむきがありませう。（七夕祭の寫眞は製版が間に合はぬため掲載出來ず殘念でした（記者）

◎筒袖に紋平の集り

福島縣大沼郡西川村　夢の花

私共處女會では、去る七月二十一日修養會を開きました、丁度秋蠶掃立ての時で、忙がしい時期に當りましたけれど、自分勝手に缺席する方などはなく、一同まじめな處女會員が定刻には快活な顔で、會場

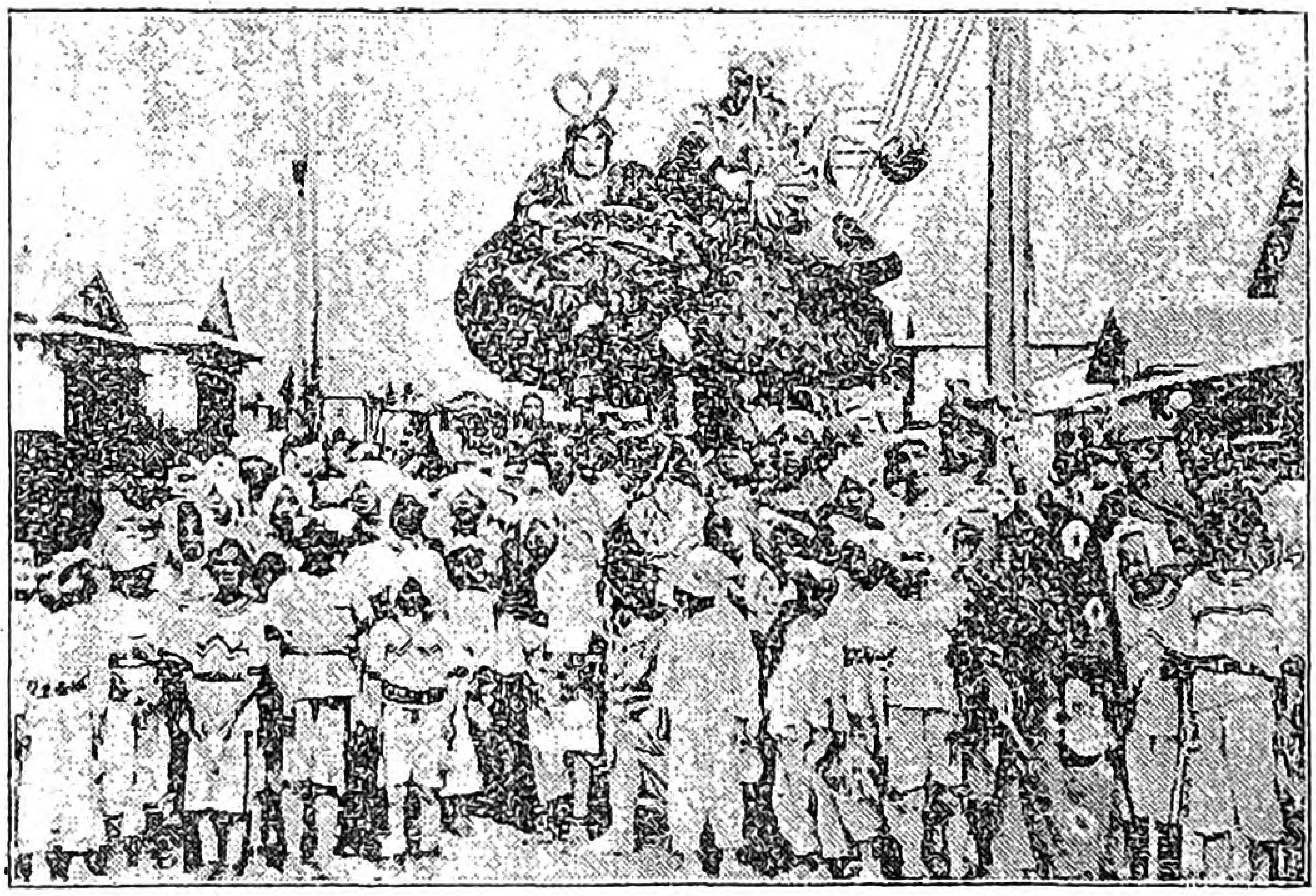
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

にあふれました。
筒袖に紋平と云ふ……おゝその清らかにやさしさこもれる、眞に農村の處女會員の誇りだと思ひました。順序としては

一、開會の辭　二、唱歌
三、講演　四、會員演説
五、競技

目黒會長の開會の辭と共に、唱歌「野の幸」を歌ひ、ついで講演にうつり、飯塚顧問の「人の長短と自己教育」と云ふ題の下に凡そ三十分ばかり、「おびに短かしたすきにながし」より始り、元氣にみちたる、意義あるお話には、吾々は云ひ知れぬ共鳴を感じました
次は小平顧問の人生の樣を諷刺せる、譬へ話は腹を抱へてきゝ、吾々處女に或る種の暗示を與へさせられました。

青森の倭武多祭(七夕祭)



次は目黒會長の「宮城拜觀記」吾々臣民の夢にだに見る事の出來ない畏き邊りの事ども目のあたり拜するやうに思はれ、思はず涙の滲むを覺えました。
これより會員演説にうつり、五十嵐支部長の「迷ふな」と云ふ題につき、乙女等の迷はずに希望多き前途に活躍せよと叫ばれました其他みなさんの意味深きお話をうかゞひ、終ると校庭に出で、體育練習にうつり、バスケットボール、デットボールなど數回競技して、赤いたすき、白いたすき入り亂れて、非常に盛んでございました。

講習會の記

愛媛縣喜多郡河邊村坂本　小西しげ子

私共の會では此間六日間、坂本校で講習會がありま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

した、此度は主として學科の方で、次のやうな受けもちでありました。

修身　岩井先生　　看護學體操　東　先　生

裁縫、作法、習字、ダンス、　東久子先生

で、三日間は青年團の講習も午後からありました。

また郡の方からは郡視學の辻先生や、社會敎育主事の菊地先生らがお出で下さいまして、色々お話下さいまして、ほんとに感謝致して居ります。

農繁期で大變忙がしい時でありましたが、みだりに休む者もなく、毎日殆んど全部の會員がそろつて敎へを受け、廿七日の學業會並に展覽會の折、きれいに飾りました。其時に私共の會員が素麵やお菓子を賣つて、利益も多くあがり、大變面白うございました。

又この前に堀尋常高等小學校で村の處女會總會がありまして、約百人ほどの處女が集り、會員投票の結果、私共の會長東久子先生が同會長になられましたこと丶、副會長の弘田スミヱ樣と幹事長の重岡ミタケ樣が三里も四里もある町から、わざ〳〵その日一日の暇をもらつて歸つて下さいました。

かういふ熱心な人があるので、坂本處女會がずんずん發達して行くのだと思ひました。さうして堀の會員方が材料を持寄つて、朝暗い内から、私共のために、柏餅を澤山下すつた事もその御親切を忘れません。

◎中堅處女講習會

栃木縣安蘇郡　月　垣　覺　次

八月二日より三日間當佐野町女學校に於て、郡全體の中堅處女講習會を開催致しました。

各町村より四名づゝ（内一名は女敎員）選び、總て六十五名にて、科目は大概處女の友發表の全國大會のそれに準じました。

敎育程度も四割は高女卒業でありまして、酷暑の折から若い婦人が元氣よく集り、少しも障りなく、好結果に了り、非常に、喜ばしく思ひました。

婦人の事とて、特に炊事、合宿の際など、家庭的に致しました。寄宿舍に十五疊に七八名、各室に同町村

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

のもの二名づゝを交互に組合せました。

◎清き處女の集ひ

山形縣西村山郡西山村　設樂千芳

舊お盆の休日を利用して、母校の庭に我々處女が集りました。農村の女子の事ゆゑ、木綿着物を身にまとへども、心嬉しく皆嬉々として、友達と語り合ひました。

發會後日も淺き本會の事ですから、定りたる規則もありませんが、皆よろこびました。

一、君が代　二、勅語捧讀
三、開會の辭　四、會長の講話
五、役員會員の講話　六、來賓講話
七、菓子　八、福引雷落し
九、佛閣參拜　十、閉會の辭
十一、金剛石

講師としては和田、尾形賢道氏の處女に對する有益なる講話が有りまして、一同は深く感謝して、快く家に歸りました。

◎處女會發會式

埼玉縣騎西町　岡田保市

我が町にても七月一日處女會發會式を擧げました。會員八十名は正刻すつかり揃ひました。會長のまだ定らない爲、校長先生開會の辭あり、後に「女權擴張」「感情生活」及處女の誇と題する諸先生よりの講話がありました。

後會則を作り、會長副會長、幹事等を選定し、了つて、ヴアイオリン、オルガン等にて「野の幸」「濱千鳥」の合奏あり、五時半閉會しました。

◎青年會處女會合同の講演會並に娛樂デー(口繪參照)

群馬縣勢多郡木瀬村大字上長磯處女會

嚴しかつた暑さも、涼風立つまゝに、自然はいつしか、デリケートな初秋の雰圍氣の中に、其の清爽な姿

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

態を現しました。
色とり／＼の秋の七草、夜もすがらすだく蟲の音、さては冴え渡る明月、これからの田舍はこうした情趣の中に置かれます。中央部の皆様、紙上の皆様、別に御變りはありませむか。

私共の處女會と青年會に於ては去る七月十五日、農休みを利用して青年處女理解、思想問題の研究、農村娛樂の研究等の目的を以て兩會合同の講演會竝に娛樂デーを開催いたしました。初めての催しであつたに係らず、豫想以上の好成績であつて、青年處女の理解及び新智識の增進と、農村娛樂を新形式に復興することの出來たのは、私共會員の最も喜とし、誇として居る所でありますが少しく長くなりますが、其の日の娛樂について其の梗概をお報らせいたします。

一、期日　大正十年七月十五日農休みを利用
一、會場　青年會長、山口友雄樣宅蠶室
一、講師及び來賓、郡視學荒木堯治氏、永明學校長羽田吉三郎氏、郡青年會聯合會副會長清水圭太郎氏、木瀬青年會長町田正喜氏、縣立高崎商業學校教諭設樂德松氏、劍道三段手島平四郎氏、上長磯信用組合長山口助太郎氏、外同組合理事一同、區長川島長貞氏、木瀬青年會支會長竝に處女會各支會長
一、事業
（一）講演
意志の鍛練　羽田吉三郎氏
所感　町田正喜氏
人の行くべき道　荒木堯治氏
感想　清水圭太郎氏
利他主義について　設樂德松氏
劍道基本練習について　手島平四郎氏
青年會の由來　山口助太郎氏
（二）處女會及び青年會員の手藝品展覽竝に即賣
（三）青年會員の野草木盆栽陳列竝に即賣
（四）果菜類廉賣
（五）餘興　會員餘興及び瀬川譽伸氏の琵琶彈奏

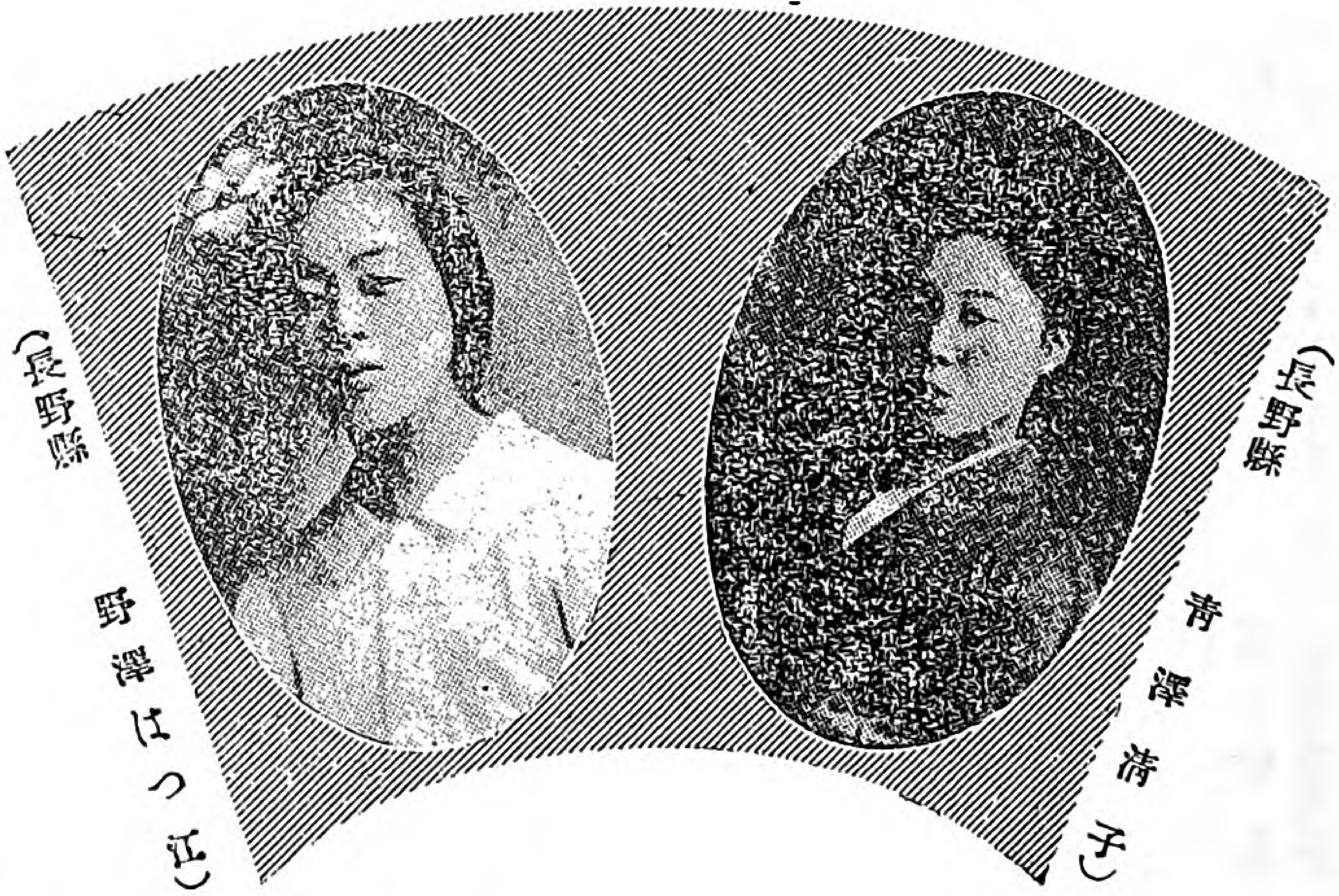
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

多大の期待と憧憬とを以て迎へた其の日は、珍らしい好天氣でした。喜悦に溢れる會員は、早朝より集合して、胸間に輝く桃色のリボン凛々しく、各自與へられたる部署についたのであります。目まぐるしい多忙な日と時とは過ぎて、午前九時といふに、會場は、早くも涼爽に整頓され、出品物も種々の趣向を凝して陳列を了へたのであります。

休憩一時間、午前十時からは一般參觀を許しました。さうして參觀人の入場を許してより、正午までは、最も自由な、そして、最も美はしい親密裡に過した時間でした。講演會は午後一時より開會し左記のプログラムを趁ふて進行し午後六時、和氣靄々の裡に會を閉ぢたのであります。

一、開會の辭
一、發會の動機竝に經過報告
一、講　演
一、來賓祝辭
一、會員意見發表
一、茶菓、餘興
一、閉會の辭
一、記念撮影

誌友の面かげ



（長野縣　青澤清子）

（長野縣　野澤はつ江）

◎處女會發會式

岐阜縣武儀郡洲原村處女會員

去る八月十四日私の村では處女會の發會式が擧行されました、午後一時開會されるや百十餘名の會員は一同小學校內に入りました。

本會長小坂村長敎育勅語を捧讀され君ケ代の合唱終りて、處女會に對する心得と開會の辭を述べられました、後本郡

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

視學有賀好風氏の『心の化粧と親に孝行』と題して有益な御講演があり、引續き岐阜富田女學校長富田かね氏の『女子の努力と我が子に敎育させよ』の題のもとに一時間餘承りました。百餘名の會員は水を打つた樣に聞いて居りましたが、ほんとうに私たち處女もぼんやりして居られない大いに現代的に自覺して自己の修養につとめねばならない事をしみ〴〵感じつゝ、式終るや茶話會にうつりました。若い女の嬉々と叫ぶ聲が場内に滿ちて愉快に面白く午後五時まで遊んで歡の念をハートに收めて散會校門を出ました。

洲原村處女會規約

第一條　本會は洲原村處女會と稱し事務所を小學校に置く。

第二條　本會の目的左の如し

一、忠孝の本義を體し貞淑温良の德を涵養する事

二、品性の向上を計り健全なる身體と志操とを養成する事。

三、家事に精勵し其の改良發達を圖り且つ勤勉節約の美風を作興すること。

四、常識を高め家事に須要なる智能を收得する事。

第三條　本會の組織左の如し

一、村内に居住する義務敎育を修了したる二十五歲以下の未婚なる女を以て組織す。

二、本會は地方名望婦人を特別會員に推薦す（目下五名）

三、本會に左の支部を設立す。

イ、須原支部　ロ、河和支部

ハ、下河和支部　ニ、保木助支部

第四條　本會には顧問及び左の役員を置く。

會長、小坂村長、　副會長龜山えい。

理事、評議員、支部長

第五條　會長は會務を處理し支部長を統督す副會長は會長を補佐し會長不在、事故あるときは之を代理す。

理事及び支部長は會長の指揮を受け會務を分擔す。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

處女俳壇

（賞）

長野縣　根橋しなゑ

辻に立つ地藏默して秋の暮

群馬縣　高木登代子

菅笠にもつれて行くや赤トンボ

（賞外）

梨剝くや兒等行儀よく並び寄る　鳥取　角　幸子
捨小舟赤きトンボの哀れなる　長野　波浪こずゑ
虫とりや露一ぱいに背戸の藪　神奈川　小川伊世
秋淋し夕暮の谷に水を汲む　長野　伴在多津子
刈り終へて口笛一つ吹きにけり　無　名　女
座布團を干す竹垣や菊の花　福島　土田かつ子
近よればはたと鳴き止む虫の聲　神奈川　山口孝子
鳴きかはす聲や野の虫かごの虫　香川　安西てる子
熟したる柿にわらやの秋の夕　群馬　橋本千代子
盆踊り遠く聞ゆる太鼓かな　福岡　安部しげの
コスモスの花一片や井戸の中　群馬　藤倉きん子
日盛りや谷の笹小屋靜かなり　島根　高橋くによ
灯ともして舟唄淋し帆かけ舟　福島　土屋詩の花
ふる里へ爲替送るや汗の金　京都　藤本はるゑ
十五夜の月を背負ひて峯の松　愛媛　すみれ
名月やまどの障子に笹のかげ　滋賀　白　鶴
昨日までとるなと叱つた百合の花　青森　小野寺みす
一つ飛ぶ町場のさはぎ螢かな　埼玉　竹之内英治

處女歌壇

（賞）

天　宮城縣　滿　月見草

足洗ふ川のほとりに月見草ほのかに咲ける夕月夜かな

評　きらく\と輝く水に鎌洗ふ手先冷たき夕なるらむ

地　鳥取縣　角　幸子

工場に稼がむと言ひしわれを見て父ゐまさばと母ののたまふ

評　針の手をしばし止めて母人は浮べし涙そと拭ふらむ

人　神奈川縣　中平　萩子

世は淋し心は悲し秋の夜半蟲と語りぬ故郷の事

評　幾千里光りくまなき月かげに母ます里の戀しかるらむ

（賞外）

○美の部○

いさゝかの事に悲しむ我母の此頃いたく老ひて悲しも　長野縣　伴在多津子

飴買ひて母に見せつゝ微笑める妹の瞳やさしかりけり　岐阜縣　篠田　利子

亡き姉の子供背負ふて子守唄うたいながらにとぼく\と行く　福島縣　ふたば

休み日に友と語りしその中に胸とゞろきし事のありけり　滋賀縣　白　鶴

畑打てばあやまちて蛙殺したる小さき軀を戀しみにけり　埼玉縣　今泉あさ子

母上と二人桑摘む山畑に夕暮淋し白百合の花　神奈川縣　百　合　子

いたつきの友思ふ時いたつきの姉思ふとき涙ながるゝ　香川縣　高木　白蝶

せゝらぎの川原に來りなでしこをさと手にとりて口にして見し　東京府　遠藤しま子

靜やかに暮れゆく村の夕景色病む子は深く物想ふなり　岐　阜　竹腰よさ枝

まづしさの中に父あり母もあり此の嬉しさに朝の草刈る　忘　名　草

秋深し我は淋しくたゝずみて柿の葉散るを眺めてありし　島根縣　安部つぎ子

押しなべて寂しと云へるこの丘の夕暮に來て笛の音をきく　東京府　岡部　季子

紅小萩早くも下葉の色つきて虫泣く聲を君思ひ居りし　福島縣　目黒きい子

秋の日は雨に暮れゆき紫に飯たく煙ゆるくのぼれる　福島縣　五十嵐三郷

かりそめのいたつきさへも淋しさに別れし人の面うかびゐる　滋賀縣　中川とら子

野返りの乙女のかつぐ鍬先に夕日うつりて美しく見ゆ　鹿兒島　だ　り　や

姉逝きしなげきにくるゝ母人をなぐさめつゝも肩をもむかな　群馬縣　木村　竹子

汗ばみし肌を吹きゆく風になく虫の音よろし今

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

美しと思はずさけぶ月夜かな　福島　遠藤まつ子
夕立や木の葉の露にすめる月　宮城　月見草
朝顔の咲きてうれしき伏屋哉　和歌山　高田縞枝
青葉かげ蝉つり歩く童哉　埼玉　荒川ろく子
山の間に清く咲きたる百合の花　神奈川　山下恵美子
追かける子もなき秋の螢かな　埼玉　佐藤ひろ子
朝風の冷たく通ふ稲田哉　静岡　栗原吾一
雨はれし午後の日さしや傘ならぶ　長野　麻野美津喜
蟲取りの提灯あはき秋の原　福島　兒島ゑい子
名月に亡き友偲ぶ涙かな　神奈川　白百合子
瓜喰みて終日なくや籠の虫　長野　青木あやめ
月冴えて虫の音しげき夕べかな　無名草
野のはての夕べ淋しく草を刈る　神奈川　時子
夜蠶と盆まつ時の日の長さ　長野　本木喜里子
なき母の墓の前なる菊の花　神奈川　仲村せつ子
しみじみと白菊匂ふ月夜哉　鳥取　杉本輝子
山庵に唄ふ小虫や秋の月　長野　深山百合子
かるかやに顔なでられし暗の道　長野　窪田小蝶子
髪結ふて机涼しく座りけり　岐阜　服部まつゑ
蛙なく夜は静かなり雨の音　石川　越元智恵子
病める子の枕邊になく野の小鳥　長野　丸山貞子
白萩の散りて流るゝ川の岸　群馬　股巣さだ子
蚊やりする祖父の額の小皺かな　福島　北原節子
鍬捨てゝいこふ木蔭に蝉の聲　長野　野菊子
魚の背に銀砂眞白く光るかな　同　橋本きゑ子
年寄も杖ついて出る月見哉　紅葉葵
露宿す桐の一葉や今朝の庭　石川　正田光枝
いも洗ふ音も小川の月夜かな　同　中井まさえ
妹の笑顔愛らし紅だすき　長野　柳子
桑つみて歸る野路や處女の友　静岡　鈴木けい子
山寺や鐘の音遠き春の夕　福島　鐘透草

日も働きて　熊本縣　緒方歸雨島

大川の水の流れの涼けさに淋しく唄ふ夏の夕暮　鳥取縣　野菊

さんざめく女工の群ゆ逃れ來て赤き夕陽に涙する子よ　岐阜縣　淺野のぶ子

朝顔のつぼみ數へんとうつむけばゴムのさし櫛辷り落ちけり　福島縣　土田かつ子

靜まれる夜半に起出で何となく淋しかりけりさすらひの身は　渡邊　白菊

夕暮に秋の里川ゆく水は總ての寂しさ集めてぞ行く　長野縣　橋本きゑ子

この夕べいとしめやかに古寺のまがきを漏るゝ讀經の聲　長野縣　麻野美津喜

夕暗を破りて聞ゆ工場の汽笛の音も秋は悲しき　群馬縣　大澤　親子

今日の日も一人ひねもす草刈れば誠尊き日は暮れにけり　埼玉縣　大館れん子

盆過ぎて秋の祭りの稽古笛ゆかしくひゞく里の夕ぐれ　和歌山縣　青柳

手のとゞく他の鳴子のつな引けば音高うしてすめむらだつ　鳥取縣　杉本　輝子

萩の露硯にうけて園に立つ歌書く妹の心やさしき　埼玉縣　大館たつ子

うらぶれの郷にわびしく病める身の枯れしぼたんに夕日つめたき　石川縣　越元智恵子

何となくもの憂き日なり針運ぶ我が手の先の拗みがちにて　愛媛縣　橋本　深代

病む母の上を思ひつ炊く飯の焦げしにほいに我にかへりぬ　鳥取縣　築谷智恵子

我が友の住めるあたりの空ならん星の光も笑みて居るらし　鳥取縣　松本　的子

まゝごとの膳にのせたる萩の花客も給仕もほゝ笑みて見る　香川縣　石川もと子

夕ぐれの山越え行けば白銀の鈴ふる如く鳴けるひぐらし　福島縣　齋葉　優子

たそがれてほのめく星を岩の上に獨り仰ぎつ波の音きく　福島縣　橋本　好夢

雨晴れて霧立上る山の端にはしなく見えし虹のかけはし　静岡縣　上杉いく子

此の心秋の夜の月出づるころ故なく我は泣かまほしけれ　山形縣　菅　かつよ

裏山は草刈かごを背に負ひて朝露ふみつゝ行く心地よさ　福島縣五十嵐みさを

眼を閉ぢて物を思へば黄昏の巷の音の秋は來にけり　福島縣　日下芙美子

涼しさや廣野に立ちて桑摘めば風のまにまに機織の音　埼玉縣　岡田里和子

思出は亡き妹の上にのみ秋雨ふればいとゞ悲しき　神奈川　上島なみえ

只ひとりニッコリ笑ふ乙女子は何を思ひて佇みてあらむ　埼玉縣　田口　丈作

吹く風に時打波のおとづれて岩に碎けて霧と散るなり　北海道　小原　華子

谷川に友去りし後水の音の遠くきこゆる鈴虫の聲　愛媛縣　宇和川S子

病み給ふ母のみ前につゝましく進まぬ夕餉とりにけるかな　静岡縣　淺井　清香

月清き今宵をいかに過すらん友思ふ時こほろぎの啼く　群馬縣　アネモネの花

眞晝時木の葉隠れに花を摘む乙女の頬の紅かりしかな　福島縣　大原千代子

淋しさに摘みとりて見し鳳仙花微かに香して實

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

見送れば稻の花浮く落し水　滋賀　河上かれ子
鍬の土落す夕に秋寒し　福島　夢の花
空晴れて村の太鼓や厄日かな　三重　藤井　千代
柿一つほつたり落ちて秋せな　愛媛　土田須枝子
空高く雁の聲する月夜かな　東京　井上　カネ
病床や時雨の音のひそやかに　群馬新井白薔薇子
靜けさや今松虫の鳴く所　神奈川　新井ナチ
寂し夜を投書になやむ我一人　福島　枯　小　花
夕日さす障子明るき殘暑かな　三重　高本　紫子
こほろぎのなく音の繁き夜更け哉　群馬　島田　幸子
橋通る若き女の小唄かな　北海道　小原華子
屑豆の生えし藥場の虫の聲　熊本　田尻よし子
澄みし夜を鈴虫鳴いて秋語る　岐阜　大矢たけ子
秋の野にひゞく太鼓や村祭　東京　西海千代子
われ一人蚊帳に聞き入る虫の聲　佐賀　小　百　合
初秋や稻穗ゆれたる野道哉　福島　花見とみ子
涼風に螢流るゝ青葉哉　神奈川　漆原喜代藏
僧一人裏道通る蓮の花　同　日下芙美子
秋淋し隣家にする砧の音　埼玉　飯島チヨ子
鍬もちて野路道や暮の鐘　群馬　塚本　石
湯上りに淡き螢の二ッ三ッ　東京　遠藤しま子
露繁き野邊の朝や草にほふ　和歌山　峯やすゑ
桑つめば葉末の露や花と散る　靜岡　牧田　秋子
虫の聲冴えて藁屋の夜は更けぬ　神奈川　百　合　子
青桐に居ならぶ蝉の二ッ三ッ　群馬　池田しげり
花さしに一つ目立つや夏の菊　福島　有　光
田草とる乙女の見ゆる山のかげ　岐阜　篠田　利子
初秋や萩の花さく日なりけり　新潟　岩本たま子
キラ／＼と朝日かゞやく水車　福島　吉津　園代
八月の十五夜の我思ひ哉　山梨　野中　とり
西山の松にやどれる明の月　長野　田口さかゑ

ははせにけり　長野縣　青木あやめ

前栽のふくらみ撫でつほゝ笑める娘らしくもなれる妹　群馬縣　柳岡いく子

流れたる夜ぎりの中に滲みたる赤き灯影もかなし旅の夜　群馬縣　大澤　芳野

餅ついて足にて土を拂ひつゝ踊りし畦を數へ見しかな　埼玉縣　母　子　草

○良の部○

老いませる祖母の寢顔をつく／＼と見れば淋しさ悲しきのわく　岩手縣　白　鳥

うたゝれの夢のやぶれて尺八の音の靜かに聞ゆなりけり　新潟縣　岸本たま子

さら／＼と葉柳ゆらぐ河の邊に野の宰歌ひつ今日も草とる　群馬縣　高木登代子

鎌もちて草刈りに行けば野一面亂れ咲くなり秋の七草　福島縣　遠藤まつ子

何げなく小庭にくれば麗はしく紫匂ふ朝顔の花　島根縣　高橋くによ

夕立は杉の梢をとく過ぎて向ふの空に虹の出でたる　埼玉縣　仲　てる子

初梨を都の伯母に送らむと兄は荷造る我は文かく　群馬縣　藤倉きん子

哀れにもいと悲しかり我が家の埋れし花の咲くときもなし　三重縣　桂　百合子

此の秋は重き稻穗の實るぞと暑さこらへて田草とるかも　岐阜縣　向林　藤藏

鷄に餌をあたへつゝ妹がひとりごといふ夏の木の蔭　和歌山縣　峯やすの

一日の仕事終りて嬉しさに歸る夜道に夕顔の咲く　鳥取縣　二　葉

群なして渡り鳥ゆくこの夕べ南の國の友思ふかな　福島縣　土屋しの子

今日もまた好き日和ぞと襞物のきれなどさがす靜かなる朝　岐阜縣　安藤さゝの

我が友の住めるあたりの空ならむ星の光も笑みて見ゆなり　鳥取縣　松本　的子

小夜ふけて灯火近く啼く虫の哀れに聞ゆ友去りし後　群馬縣　橋本夢見草

音高く雨降る中を學びやにもすそかゝげて急ぐ幼子　長野縣　野　菊　子

芋の葉に宿れる白き露の玉秋風吹きてはらひ落しぬ　東京府　柴田　白鷗

一日の勞務を終へし我が袖ににじめる汗の尊しとみる　長野縣　橋本　溪子

秋草の咲ける廣野をさまよへばこほろぎ鳴きて秋ふかみゆく　長野縣　さゞ　波

ひぐらしの聲に驚き見上ぐれば晴れたる後の入日美し　福島縣　兒島ゑい子

夕くれば東の椽に集りて月ながめつゝ語る一つ家　神奈川縣　山下桂子

夜毎に虫の哀音聞きながら涙するなり物思ふ子は　群馬縣　對比地螢光

飛ぶ雲の日影追へ共おくれたる我は暑くも日に照られゆく　神奈川縣小菅伊太郎

たゞ一人なやみ抱きてさまよへば故なく涙ほゝをつたひぬ　長野縣　深山百合子

草深き塚に虫鳴く聲聞けば思ひ出多き故郷の空　長野縣　根橋しなゑ

夕日かげ淡く照せる丘山のくぬぎ林にひぐらしの啼く　神奈川縣　山口學子

懸命に豆の畑の草とりぬ燃ゆるが如き希望抱き

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

百八や草木にすだく虫の聲　神奈川　丹後きり
物思ふ身には淋しき秋の月　群馬　柳岡いく子
ゆく秋や甘藷堀りする野の乙女　埼玉　母子草
秋空や飛行機高し武藏の野　同　新井やすゑ
鉢植の朝顔今朝もさきにけり　三重　駒子
裏畑の露ふみわけてなすちぎる　岐阜　服部たか子
虫鳴いて一人淋しき野路の暮　岩手　藤野武子
虫の聲聞きつゝ針を運ぶ哉　福島　町山美江子
秋の田の稻穗を目ざす群雀　同　大堀たきみ
星を見る河の小舟や秋の宵　鳥取　松本みどり
稻刈や手もとあやうき鎌のさき　靜岡　杉山菊子
大蟬の聲かしましき眞晝かな　長野　山田清花
さや〳〵と千草に吹くや秋の風　東京　柴田白鷗
淋しさにながむる宵の秋の月　渡邊白菊
赤トンボもの干竿に二ツ三ツ　長野　今井百代
小川邊に白粉の香や涼み人　岐阜　淺野のぶ子
田の草を取つて樂しき稻太る　岐阜　向林藤藏
初機や姉に尋れて今日一段　香川　秋山
窓寄らば木の間涼しく月がさす　同　香西いせ子
やみの夜を月のまに〳〵百合かほる　靜岡　ひさ子
桑畑に赤く咲きたる百合一つ　京都　山内ふさの
老螢の庭に淋しく虫の聲　群馬　森りん
カナ〳〵となく蜩や夏の夕　埼玉　荒井はろ子
宵すだれ側に涼しき虫の聲　福島　喜美子
朝草に刈こめられし桔梗かな　島根　岸川ゆきみ
灯提で帆掛けた魚船の見事哉　長野　村上すみれ
コホロギの聲の淋しき秋の夜　福島　河上久子
すい〳〵と高きコスモス秋晴る・　靜岡　飯田靜楓
夕立のすぎてはてなき綠かな　兵庫　山本菊香
三ケ月や靜かにかゝる松の上　福島　野の幸子
百舌なくは落したためたる栗をよむ　埼玉　關根英二

て　長野縣　窪田小蝶子

乳色の曉の霧こむろ野に淸き乙女は歌ひつゝゆく　德島縣　河内きくゑ

ひゞきくる尺八の音の堪ゆる時淋しくもるゝ谷川の水　長野縣　島山　秋香

白百合は姉に似し花姫百合は妹に似し花何れ折るべき　福島縣　津村ひさ子

嵐なく村の祭も近づきて稻田豊かに波を打つなり　靜岡縣　栗原　思芽

朝草を刈りて山路歸りくる乙女の籠に匂ふ山菊　神奈川縣　百合子

垣根ごし通る乙女のかさの上靜かにかゝる花の雨かな　福島縣　大堀多喜美

こほろぎのなく音しめりて村雨のふる夜淋しきしづの山ヶ家　群馬縣　設樂さだ子

休日に磯邊の松の下蔭に心ゆくまで友と語りぬ　鳥取縣　門脇みつ子

明日歸る妹の爲に茶を入れて親しむ夜に鷄の鳴く　鳥取縣　松本みどり

こほろぎのなく音しめりて更くる夜の軒端さびしく雨そゝぐなり　群馬縣　小泉　朝子

父戀し亡き父戀し秋くれば我がかなしみのやりどころなし　鳥取縣　門脇　さ枝

虫の音は我がよき友よ涓する家々ごとの淸きなぐさみ　鳥取縣　夕月

同胞と共に語るも今宵のみ明日は寄宿にかへる我が身は　埼玉縣　水草　より

妹のみやげにせんと桑畑の赤きほゝづき二つ三つとる　長野縣　丸山　貞子

新綠の山の麓に白壁のならべるが見ゆ船の上より　靜岡縣　加藤美佐遠

夕まぐれかすかに見ゆるため池にたゞぼんやりと舟のうかびぬ　滋賀縣　田原しじ子

眞夜中に母のやつれし寢顔をば見ればしみ〴〵かなしさのわく　長野縣　島山　正信

○佳の部○

桑つみて歸る野道は我一人森のかなたに日ぐらしのこゑ　長野縣　凉香

幼子の手より逃れしきり〴〵す今宵何處に鳴きてあるらむ　北海道　早苗波里子

朝日照る坂の長路を吾が行けば並木の松に黒つぐみ啼く　福島縣　春光

草深き武藏の原に生ひ立ちし虫の鳴く音の懐かしき哉　埼玉縣　仲津　根子

樂しくも今日を過さん鍬持ちて野の幸歌ひ心靜かに　群馬縣　池草しげり

日かげなる小さき池の面には靜けき風に筏舟の浮く　京都府　山内ふさの

秋の夜の更くるも知らで泣く友を慰めかれて我も泣きたり　福島縣　飯塚　富子

鍬杖に靑空あふぎ思ふかな別れし友は今は如何にと　福島縣　松本ちとせ

しつとりと仄かにくらき秋の夜をこほろぎの音にすゝり泣きしぬ　群馬縣　白薔薇

もろともにたすけあひつゝ妹と脊の仲睦ましく暮す樂しさ　長野縣　松澤　濟子

赤々と落つる夕日に涙しぬこの高原に桑を摘むわれ　神奈川縣　時子

細き雨降りしく野べに草刈れば鎌のひゞきて日は暮れてけり　長野縣　波浪こずゑ

草刈りて野道を二人虫の音に慰められつ歸る我

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

投稿の規定

（作　文）
題　異郷の兄に（手紙文）
二十字詰　十六行以内用紙半紙

（和　歌）
題　隨意　三首以内　用紙ハがき
又は同じ大きさの紙

（俳　句）
題　隨意　一人三句以上用紙ハが
キ又は同じ大きさの紙

（習　字）
半紙一枚に字數隨意

（圖　畫）
少女の繪、景色畫
用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

投書の注意

（一）同じ紙又は同じ端書に幾種類も書かぬ事、それ〴〵別の紙に書いて、和歌、俳句、考へ物、誌友くらぶ等と明らかに書く事、住所姓名を明瞭に書く事。

（二）郵便切手を上手に使ふためにハガキ大きさの紙に別々に書き同じ封筒に入れて開封にする事、開封なれば二錢切手、封書なれば三錢切手を貼ること

（三）締切は毎月十日、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所宛

が家　埼玉縣　淺見はま子

初秋の風は單衣にさむかりき妹と歩む川端の朝
神奈川　角田いち子

なつかしき友へのたより今一句書き終へぬ間にランプ消えけり
福島縣　秋　月

秋風に野邊の草木の散る中に松のみどりの色ふかきかな
神奈川　赤泊ヨシエ

田草とり共ひま〳〵に我が友のうたふも嬉し野の幸の歌
鳥取縣　篦谷ちよ子

草取も終へて稲田は黄となりぬ誠こめたる我が力にて
福島縣五十嵐ふみの

田草とり終りてひくゞ入相に家路いそぎつ野の幸の歌
福島縣　服部　義馬

糸よりも細くそゝげる秋雨に蟬のなく音も老いて行くなり
福島縣　一條とよ子

たゞ一人夏の夕野をさまよへば別れし母の思はるゝかな
鳥取縣　増田　正子

病めるてふ異郷の兄の文を見て我身より尙父母戀ひます
秋田縣　齋藤なを子

草取りや繁みの陰に日を避けて涼風を待つ心いとしき
福島縣　野の　幸子

秋くれば四方の木の葉は黃にそみて心の奧のうら淋しかり
神奈川縣長塚つる子

この秋も平和の村に豐年の祭の太皷ひゞくうれしさ
埼玉縣　新井やす江

雨晴れて月の光のほ白く秋草の花淡く見えけり
埼玉縣　竹内　英治

騒がしきひぐらしの聲いつしかになく虫の音とかはりける哉
埼玉縣　無　名　草

父有し三年の昔偲ぶかな更けゆく夜のこほろぎのこゑ
群馬縣　光　　子

健やかに育つ蠶に桑やりて眺むる時の心地よきかな
神奈川縣　小川伊世

われとわがはかなきさだめ嘆きつゝ見るや眞晝の秋の青空
埼玉縣　新井はま子

舞姫と踏みし磯路をうつすりと月見草咲く夜となりしかな
香川縣　安西てる子

旅枕むすぶ假寢の夢さめて月すみ渡り秋の夜長し
神奈川縣　江藤梅野

夏の月のぼれば稲の葉末には露の白玉淸く光れり
埼玉縣　岡田　保市

野も山も緑の衣ぬぎすてゝ紅そむる初秋の風
鎌倉あさ子

短冊を見れば思ひぬ去年の今日姉の逝きたる七夕の日を
山形縣　設樂　千芳

今日もまたひねもす家にこもり居て初秋の野に細き雨ふる
福島縣　坂田おてこ

亡き甥の墓前に植えしコスモスの淋しく咲きぬ初秋の朝
同　吉津　園代

幾日かふりつゞきたる雨の日に柿など食べて處女の友讀む
埼玉縣　浪江重次郎

秋の夜の更けゆくまゝに霜冴えて稍絶え〳〵に虫の聲する
同　淺見まさゑ

日暮では問ふ人もなき山家すみ軒の松風音のするのみ
岐阜縣　足立　信子

初秋のしゞまのはてに飛ぶ鳥の鳴く一聲に夜は明にけり
長野縣　澤井　臺子

只一人思ふともなく歩みゆく廣野靜かに萩の花散る
福島縣　佐々木哀星

縫ふ針の思ふがまゝにならぬなり我が手の上に涙こぼるゝ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

處女文壇

題「異郷の兄に」

（賞）

長野縣　根橋しなゑ

暑い夏もいつしかすぎ去りまして、庭の桐の葉に秋風の音する時となりました。兄上樣にはお變りもありませんか、本年はいつにない豐作で家の前につゞく青田も今は黄金の波の打寄するやうになりました。

父上樣も大元氣、母上樣もまめ〳〵しく働いて居られます。兄上の御好きな白菊も秋を忘れず、此頃二三輪咲き初めました。家内打揃ふて夕飯もすめば、叢に鳴く虫の聲聞ながら、兄上樣の噂ばかり、一家團欒の中に其日其日を送つて居ります。

なつかしき故郷を後に海山遠く異郷の空に御暮しなさる兄上樣、住みなれぬ旅の空の事なれば、充分御身御大切になされ、御壯健にて成功のあかつきには、錦まとふて御歸りの日をお待ち申して居ります。

評　兄樣も樂しき我家の事を想像して居られませう。

（賞外）

東京府下　柴田白鴎

其の後は御變りも無く御働きの由、御目出度く嬉しく存じ候、最早異國の風土にも御馴させ給ひて、日本にお出遊ばされし時と、かはりたる事なしとの御手紙を拜し、安心致し申し候遠き異國に出征され、立派なお國への御奉公を一同喜び居り候。風土變りたる土地に御座候間御身ゝ何卒御大切になし下され、彈丸に死すとも病に死なぬやう、くれ〴〵も御祈り申上候。毎日御なつかしきお手紙頂き身にしみ〳〵て嬉しく、兄上樣の分をも併せて孝心を盡しまゐらせんと勵み居り候まゝ、何卒御心置きなくやう念じ上候。御父母樣始め一同も無事に暮し居り候まゝ御心配下さるまじく候先は御身御大切にかしく

評　彈丸に死すとも病に死ぬなとは妹として貴き一言。

岐阜縣　篠田利子

兄樣、朝鮮からの御便りと、會寧の繪葉がきを只今母と拜見しました。そして異郷に無事軍務に御勵みの事を、何より喜こんで居ります。又手紙の中に入れてあつた、朝鮮草花もほんとうに珍らしく拜見して、永久の思ひ出に大切に保存しておきます。兄樣、家でも母樣始め一同恙なく暮してをりますから、喜こんで下さいませいつも壯健な顏に笑をうかべて、和氣靄々と夕餉の膳に向ふとき、言ふに言へない快惑に打たれます。富子も此の頃では桀子や精一と共に、喜こんで登校します。私も弟妹を出してをいて補習學校に通つて、自分の修養につとめて居ります。兄樣――軒場で歌ふこほろぎの音も、さびれて雪を見る日も今に來ます。あの寒い〳〵朝鮮に御勵みなさる兄樣の無事なれと毎日祈つて居ります。ではさようなら。

妹より

廣島縣　沖元艷子

お兄上樣昨日の御手紙によりますれば、大分御全快だ相で何よりで御座います。何卒家の事は御心配なく一日も早く快くおなりになつてお歸り下さいませ、博ちやんと二人でお祈りして居ります。

そして昨日は主婦の友をお送り下さいまして面白く拜見して居ります。處女の友の本月號がまいりましたから御送り申します、妾の工夫文が選外佳作へ載せてあります御覽下さいませ。

妾等も夜は淋しいものですから、前の吉惠さんと本家の時さんに來て戴て居りますから御安心下さい。そして前の麥田は大きな穗が出揃いまして、皆樣が立ち止まつておほめなさいます沖の方の田も此處二三日で出揃ふ樣子で御座います、大根も大分大きくなりました、お兄樣のお好な酢大根も遠からず出來ませう。其頃までにはきつと快くなつてお歸り下さいませ待つて居ます。

長野縣　櫻子

兄樣如何お暮し、もう秋でござゐますわね、門前にはダリヤが美しう咲き匂ふてゐます。兄樣世の文化は日月に恐ろしい勢で進んで參りますのね。而して學術の偉大さを以て文明は發達して行きます、まあ？　私どうしませう、こんなに世の中が進んで來たと云ふのに、私はたゞぼんやりとしてゐたのですもの、今も處女の友の雜誌で豆腐賣をした女學生の記事を讀んでゐると、ほろ〳〵と涙が流れるのです。こんなに年ばかり取つてゐて、嘘？　恥づかしうござゐます。屹度私もやつて見せます兄樣と心に念じつゝも弱い〳〵子は果して實現出來るでせうか。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

三日東京市さぞお賑やかでございましたらうれ山國の天地を震はせしかん乎の聲、旗ぎよう列に提灯ぎよう列に官民こぞつて祝意を表しました。紙面もつきました、左様なら御機嫌よう。

埼玉縣　清水磨彌壽

青葉隠れにひれもす鳴き暮せし蟬の聲も次第に消えます。薄暮れにくさむらに鳴く秋虫の聲もいと哀れに聞へます。四方の山々も色香褪へて心淋しくそゞろに初秋の心地浮んでまゐります。おなつかしい兄上様には今日此の頃如何御暮しなされますか、定めし御壯健にてあの御快活な御氣分は全身に滿ち〳〵ていらつしやいませうれ、家では老人子供達皆恙なく愉快に暮して居りますれば御安心下さいませ。

月日の過ぎ行くは早いもの、妹姉と一緒に停車場までは見送り致しましてより、早や五月の昔となりましたれ、待合室で菊子に「お土產澤山買つて來て上げますよ」と云はれましたつけ汽笛の聲に送られて、列車か徐にプラツトホームをはなれます時、帽子を片手に振つて窓より御別れなすつた時の御樣子など、今も偲ばれて御懷しふ御座います。

天外より吹き來る秋風に、黃金の波を漂はす稻田は、今は花咲き揃ふて居ります。

豐年よ滿作よと秋祭の太鼓の音も笑顏揃ふて祝ひに祝ふ頃も今しばしとなりました。

かうした平和な田舍に愉快に樂しい田園生活に送る私は、身の幸福を喜んで居ります。

私も兄様の御便りを下さるのを一日千秋の思で御待申して居ります。

長野縣　窪田喜志雄

兄様……しばらくで御座いますが、お變りもありませんの……遠い異鄕の活天地に、相變らず信濃男児の氣風を表して居らつしやいますか庭の梧桐の葉が散ります、夕顏棚やもろこし畑できり〳〵すが鳴き初めました。もう秋ですれ

兄様……昨日から賑かな工場生活から放れて養蠶のお手傳ひです、ゆつたりした田園の詩趣を讃美し乍ら「處女の友」に親しんでうら若い處女時代を辱しめない樣に勉强し、自然の土に黑くなつて行くのが、何れ程幸福か知ないと思ひます。

兄様……私今道せまき迄に茂つた草叢に、咲いた樣々の花を折り乍ら、すゝきの新穗のなびく野道を、桑摘みから歸つて夕暮れの椽にへを走らせてゐます。夕飯の仕度く〳〵急がればなりませんの……心せくまゝ亂筆にて……御身大切に。

静岡縣　三　枝　子

月の光がここ六疊の座敷まで差込んで居ます。

雨晴の空は澄みに澄んで虫の音にも濁りないとへた響を感じます。遠い御地にも矢張この月がさして居る事でせうれ。今頃兄様はこの月に何を思つて居る事でせう。それとも嫂様との合奏に餘念もなくいらつしやるでせうか。此の月か、この光が、矢つ張兄様の御身體をめぐつて居ると思へばいひ知らぬ懷しさ慕はしさに胸が沸き上ります。もう先刻からパチ〳〵と調子よい音が勝手から聞へて、芳ばしい香が流れて來ます。姉ちやん、らつしやい。とはいつて來た恭ちやん、何書くのといふので兄様に手紙よといへば、僕も、と筆をとりました。馬ですつて之が、嫂様にはといへば半分つでいゝよですつて。ホゝゝ、もうあちらで元氣な聲でわめいて居ます。先は

群馬縣　池田　榮子

お兄様お別れしてから、もう二週間立ちました、毎日〳〵うるさい程に蟬がないて居た田舍も、すつかり秋らしくなりました。そして每夜美しい月が、散步に出た私を照して居ます。虫は銀の鈴をふるやうな音を響かし、夜は私の心のパラダイスでございます。

二三日前の晚お隣の子供を連れて前の山へ虫とりに行きました。それは〳〵護物が澤山ございまして嬉しうございました、けれども兄様秋はほんとに淋しうございますれ。

都はまだ暑うございませう、御自愛專一にお勉强遊ばして下さいませ。

鳥取縣　小原しげ子

心地よい秋が訪れてまゐりました、おなつかしい兄上様お障りも御座いませんか、お案じ乍らなれぬ異鄕の御生活に如何かと、長い間御無沙汰少しばかりの養蠶に忙殺あれて、お許し下さいませ。

家でも一同無事に暮して居ます心休心下さいませ、御眞心こもれる兄上様の御送金は一同どんなに感謝致して居りませう。老り給へる兩親は嬉し涙をこぼされました。

いさゝか御厚意に報ひんために一生懸命に働いてゐますので、大變手まわしよく、御心安く思し召し下さいませ。

二百十日も事なくすみ、少し頭を垂れた稻穗を眺めて、誰の心も喜びに充ち〳〵てゐます。

今日はあぜの草かりに出ました、日頃の丹精現れて、本當に美事に稻が出來ました。どうぞよろこんで下さい。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

誌友くらぶ

△誌友くらぶもたいへん盛んになりました、この倶樂部によつて皆さんが見聞を廣めらるゝやう、有意義な頁として下さい。(記者)

△御挨拶

○私も處女の友愛讀者になりました。皆さんどうぞよろしくお導き下さい。

岐阜縣益田郡小坂町　土屋、福島縣會津土ノ尻土田野津子、福島　石岡芳野、鳥取縣西伯郡渡村　野菊、神奈川縣鎌倉郡大正村、若林時子、長野縣　淺川良造、埼玉縣入間郡宮岡村　仲津根子、長野縣　澤野はつ江、香川縣三豐郡大野原村　大山靜江、埼玉縣騎西町　佐藤たか子、福島縣　石河登代子、新潟縣南蒲原郡森町村　渡邊むつ子、東京府下西多摩郡山下清二、群馬縣勢多郡桂萱村　大島角子、山梨縣中巨摩郡西條村　五味若代、長野縣諏訪郡富士見村　小林政枝、福島縣大沼郡槻田村　横田美枝子、神奈川縣內鄉村　橋本みどり、福島縣石城郡　佐川さわ子　群馬縣　塚本石子、埼玉縣北足立郡馬宮村、浪江重次郎、廣島縣神石郡豊松　千島、群馬縣前橋　大島よの　福島縣河沼郡塔寺村、塚野りき　福島縣若松市川原町　山內美代子、鳥取縣西伯郡渡村　門脇かね子、神奈川縣保土ケ谷、堀井のや子、北海道野櫻、神奈川縣高座郡大澤村、大貫やす子、福島縣河沼郡勝常村　神田照江、京都府加茂郡古井村　日下部玉子、香川縣木田郡前田村　香西いせ子、

○私は三河の處女ですが、詩の花壇の御言葉でなつかしい文藝欄に顔を出しました悲しい運命にもてあそばれた私の半生は、かなりの涙でございます(靜岡縣西尾町　加藤みさを)

○かくれたる愛讀者としての私が過日天野先生のお紹介によりまして私のやうな者が、ある一部分の皆樣に知られ、私の境遇に御同情のお言葉を寄せて下さいました、未知の諸姉樣厚く御禮申上げます(福島縣長谷川壽惠子)

○記者樣始め誌友の皆樣お變りはありませんか、私はこれから涼香と改めました、どうぞよろしく(長野縣　涼香)

○記者樣美しい繪葉書を下さいまして、まことに有難うございました、登久子姉樣此の間は失禮致しました貴女樣の御厚意嬉しくお受け致しました(群馬縣佐波郡　村岡いく子)

○記者樣初め誌友の皆樣、私も此の會津中央にすむ者でございます。どうぞ妹と思つてよろしく御交り下さいませ(福島縣河沼郡勝常村　常沼寺きさ子)

○私は汗にまみれて野良に養蠶にいそしんで居ります、夜になると皆樣の俳句や和歌や先生方の御教訓になぐさめられて居ます(福島縣河沼郡　廣瀨白菊)

○毎日役所に務めて、同じ事なくりかへす私には、何程本誌によつて慰めらるゝ事でせう、誌友の皆樣一層御ふろひ遊ばせ(福島縣　妙子)

○愛知縣の小石かつ子樣やさしいお手紙有がたう御座います、本持庄太郎樣いつもやさしいお便りありがとうございます(横濱市福富町二ノ四四　竹內絹子)

○處女の友を愛讀致しましてより私には幾千人の力を得ましたやうで有ります(愛媛縣温泉郡三內村　高須賀やゑ子)

○梶田とし子樣おやさしい御言葉有難う存じます、私の樣な不束者でもお交り下さいますのを、どれだけうれしう思つたでせう(岐阜縣　安藤さゝの)

○京都の南とみ子樣、先日はお便り有りがたう、御住所がわかりにくうございましたので、心ならずも失禮しました(白菊)

○お姉樣方この浪あらき佐渡ヶ島にも一人の妹が居ると思つて、おたより下さいませ(新潟縣佐渡郡內海村　岩本玉子)

○長野縣の橋本壽惠子樣、靜岡縣風岡富士子樣、青木いと子樣、宮城縣牟岐あい子樣、東京岡部秀子樣福島縣遠藤なつ子樣どうぞお交り下さい(長野縣東筑摩郡五常村　松澤清子)

○私は阿賀川河畔に住む一青年ですが、東宮殿下御婚奉祝と共に、記者樣、皆樣の御壯健を祝ひます(溪月)

○私の家では母が病氣で入院しましたが日増に快方に向つて居ますか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

ら御安心下さい(石川秀温)

○美しい秋の女神が舞ひ初めました、誌友の皆樣お變りはありませんか、この淸い美しい秋の夜を共に讃美致しませう(福島縣　大竹きな子)

○私は福島縣の片田舍に住む一處女であります、私は兩親に早く別れて淋しく暮してゐます皆さんよろしく(福島縣大沼郡西川村　山中紅葉)

○私の處女會でも、明治神宮に參拜する事になりました。この秋蠶の飼育に一番忙がしい時です(群馬縣大杉村大杉處女會員)

○茨城の篠塚久子樣同郡でおなつかしうございます、今後よろしく御交り下さい(茨城縣新治郡　中山ます子)

○信濃平原に住まるゝ窪田小千代樣お進めにより、本誌愛讀者となりました、小千代樣誌上を借りて厚く御禮申上げます(群馬縣邑樂郡中野村　新井白薔薇子)

○記者樣私は色々書きましたが、何だか恥かしくて投書がされないやうな氣がしますが、思ひきつて投書致しますからよろしく願ひます(山形縣　柴田くら子)

○私は淋しい山のふもとに住んでゐる者です、毎月處女の友を拜見して、皆樣が眞面目に奮勵なさるのをつくづく感謝せずには居られません將來お變りなく御發展下さい(岐阜縣武儀郡上麻生村　大矢たけ子)

○私は井戸の中より漸く上つて來ました、どうぞお仲間に入れてあはれと思ひ何卒御交り下さいませ(貞子)

○八月廿日―それは靑年の天幕講習の地の川路村に開かれた、大沼郡聯合處女會の集ひ日でした、此の盛大な會に中央部から一人の先生もお出でにならなかつた事が淋しく思はれました(福島縣大沼郡藤川村　兒島)

○記者樣何卒御厚情なるみ手に貧しき子の手をとつて、彼の幸福な藝術の國に御導き下さいませ(岐阜縣淺野のぶ子)

○先生はじめ記者樣、私はじめて皆樣の御仲間にはへりました、無學から何にも書けないはたゞ御仲間入り下さるならば此の上もなき喜ばしい事ですあはれと思ひ敎へて下さい(田舍乙女)

○記者樣始め誌友の諸姉上樣よ此頃は最好季節と相成りました、私しは會津の片田舍にすむ一處女です以後宜くお導き下さい(福島縣　五十嵐ミサヲ)

○同郡の佐藤鳴星樣、土田かつ子樣私も會津の一處女です、今度よろしく御交際を願ひます御ひまあつたらせたより頂きたう御座います(福島縣河沼郡　齋藤きよの)

○記者樣始め誌友の皆々樣御變りなく毎月御なつかしき御便り有難う御座います、竹腰樣には度々御親密なる御便り有難う、誌上にて御禮申します(長野縣諏訪郡平野村　安江すえ代)

○農村に生れながら、野の幸を知らぬ一處女でございます。誌友の皆樣不束な私を淸き誌上で導き下さいませ(京都府　給田はな)

○記者樣始め誌友の諸姉樣御變りありませんか、私も無事に暮して居ります(德島縣　佐藤ゆきゑ)

○月々和歌俳句欄に、埼玉の方の多くなるのを拜見し、うれしさの餘り鈍無性なる私が思はずも筆を取りました埼玉の皆樣今後ますますおふるひなさいませ(埼玉縣小手指　會田かね子)

○始めて投書致しましたが、此のいたらぬ者を妹と御思ひ下され、御指導の程を諸姉樣宜しく御れがひします(岐阜縣　渡邊藤枝)

○私は製糸工場に務めて居る一處女で御座います、淋しい工場で暮す私は處女の友の來るのが唯一の樂しみです、誌上の御姉樣淸き御誌で御導き下さいませ(岐阜縣武儀郡　白菊)

○記者樣始め誌友の皆樣は、其の後御健かに御暮し遊ばしますか、御尋ね致します、同縣の皆々樣益々御ふるい下さいまし(鳥取縣西伯郡渡村　築谷ちよ子)

○私は會津の里只見川の流れに沿うた、一寒村に住む無學なる處女でございます、誌友の皆樣何うぞよろしく(福島縣大沼郡横田村越川　齋藤小春)

趣味の室

○「醒めよ……現實に醒めよ……」と誰かゞ耳元で叫ぶ、ほんとに勵みませう、同縣の牧野千代野樣お變りありませんか(香川縣　野田かつゑ)

○暑い所よりぐつたりつかれて歸りましても、處女の友の表紙を見たらつかれもなほります、あゝ中央部の發展と處女の友の向上を信州の高原にて祈り居ります(長野縣　瀧澤やよ子)

○綠こき初秋猪苗代湖畔は詩の國歌のくに、先生の御入來をお待ちして居ります、み言葉頂きし皆樣有りがたう、私の住所は左記の通り、詩の花は私です(福島縣耶麻郡千里村堤町　土屋しの子)

○なつかしい處女の友よ、私はお前をどんなに愛して居るでせう、お前の愛らしい姿に接した時、私の小さい胸は言ふに言へない快感が滿ち

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

てお前を抱きしめますよ（岐阜縣武儀郡中有知村　篠田利子）

○處女の友のために夏のあつさも何とも思はぬやうになりました「苦鬪の後に樂しみあり」夕方入相の鐘に送られ家路をたどる樂しさあゝ私はやつぱり幸福です（群馬縣　高木登代子）

○級友のたつ子樣、ひさ子樣、八千代子樣、反町の喜里子樣、御なつかしう御座います、私の親友りん子樣お仲間入りしましたからよろしくね（五常貞子）

○終日苦熱と闘つて夕は涼しい野風呂に身を清めて、夏の夜の快さを味ふ事が出來る農村の我等は心から幸福であります（小林まさ子）

○私は友二三人で白百合といふ文藝雑誌を出して居ますから原稿をお惠み下される方に無代で一部づゝ差上げます（愛知縣碧海郡明治村城ヶ入　今津よし子）

○誌友の皆樣燈火したしむべき秋が來ました、皆で「野の幸」を歌ひながら樂しく働きませう（岐阜縣　山百合）

○皆樣お變りありませんか、又働くによいシーズンとなりました、會訓の如く田舍の幸を味ひながら働きませう、靜岡の富士子さん其後は如何（山口縣　西松初枝）

○今や我國の情勢は洵日多事に赴きつゝあり、國家の安寧を計り發展を促すには、實に吾等青年處女が一致協力する事が急務と存じ御交際を希ふのであります（北海道　石神生）

○嗚呼懐しい信江樣、テウ樣始め賀津枝樣私皆樣、姉と見て、こゝにひとつの願ひあり、それは何ものと問ふなれば、何もわからぬ私をば、永く〳〵見捨てずに嬉しき手紙下さいな、是が私の願ひです（福島縣　横田美枝子）

○不束な私に御文通下さる諸姉樣に一寸お願ひ致して置きます、私の村には私と同姓同名の方が二人ありますので、よく其方と間違つて困ります、甚だ恐れ入りますが渡村字上大澤としてお惠み下さいませ（鳥取縣西伯郡渡村字上大澤　門脇みつ子）

○福島縣大沼郡中ノ川村の飯城きちよ樣貴女は飯塚きちよ樣でありませんか、私の友達にもと中ノ川村に居た荒井光子といふ方が今伊達に來て居ますの、同縣の遠藤まつ子樣御住所お知らせ下さい（福島縣伊達郡青木村字谷城　佐藤八重子）

○靜かなる木の葉のさゝやきにも名も知れぬ虫の鳴き聲にも何となく秋のさびしさを覺ゆるので御座います。さうして哀れな少女のひとみは故知らぬ涙に濕んでゐます。誌友の皆樣淋しい私に暖いおたよりをお惠み下さい（神奈川縣高座郡相原村　熊坂みどり）

○湯あみしてうつとりと虫の哀音に耳かたむけて居りました、星が一つ西から東へと流れました、さびしさにやつと我にかへりました、鳥取の小原樣お葉書ありがたうございました。先月み言葉下さいました宮川のほとりの鈴蘭樣つてどなたでせう御本名お聞かせ下さい（群馬縣　對比地登光）

○秋の香が靜に漂ふてまゐりました、風の香、雲の動きにも、皆樣の事が思はれます。埼玉縣の三枝樣お言葉嬉しうございました。竹腰樣私でしたの、どうぞよろしく、遠く貴女樣の健康を祈ります（群馬　橋本美代子）

○秋萩がほろ〳〵散つて行くのを見る時、神秘の月光にひたる時、私の胸はやるせなき思に一ぱいになります。暖き母の愛に浴し得ない子は、濱千鳥を唄ひながら一人涙して居りますの（信濃　夕美か）

○私は淋しい片田舍に鍬と共に活動する一青年です、誠實に勤勉に自然の土に親しむ處女の澤山あるのを非常に嬉しく思ひます、一層奮勵努力致しませう、强くやさしくまじめに働く人となりませう（吉岡嘉之助）

○澄渡る青空に夕月が輝いて居ます、くさむらには涼しい聲で虫が鳴いてゐます。何といふ美しい夜でせう（長野縣　野菊子）

○工場の窓から虫の音樂が聞えます、なつかしと花も見えます、信濃の里にも新らしい秋が訪れました。誌友の皆樣私は九月號からの愛讀者でございます。うら若い女工を御導き下さい（長野縣諏訪郡富士見村　窪田喜志惠）

○田園生活汗を流して田草取つた甲斐あつて、稻は穗をたれ、風の吹く度に黄金の波をうつて居ます。本持庄太郎樣、小菅伊太郎樣末永く交際致しませう（北海道　野樣）

○死人の唇のやうに色褪せた、ダリヤの花、今にも其生を地上に投げんとして居ます。私は此可憐なダリヤの花をヂツトみつむる時たまらなく皆樣が戀しくなります。同町の櫛本つぎ子樣、大谷きち子樣、また美しき御文給はりませ（三春町　佐々木哀星）

○淋しい秋の夕ぐれ、高く澄渡つた空、野から山へ、桔梗、女郎花などの秋花が今は盛りと咲き揃つてゐます、誌上の皆樣私は今度處女の友の愛讀者となりましたからお交り下さい（島根縣邑智郡田所村　岸川ゆきみ）

○文意の裏に現はるゝ作者の面影をヂツと描いて華やかにやさしく想像する時そこに何とも云ひ知れぬ愉快さがあります。とく子樣、母子草

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

樣、富士子樣、芙美子樣お振ひの程を(夢の花)

○木の葉散りしく物淋しい秋は參りました。私は畏くも皇太子殿下歐洲より御歸國の當日本誌の愛讀者となりました(洋波)

○露おく草むらにすだく虫の音もいと哀れで私は思はず「夕空晴れて……」と口ずさみました、詩の花樣岐阜の竹腰樣、お懐しう存じます(齋藤優子)

○美しい糸萩の咲く秋は私たち處女の胸を感じさせます。單調な日を送つていつの間にか年月が過ぎてゆきます(岐阜縣　篠田利子)

○私は稻の穗の出揃つたのを見て一寸感じたことを歌につくりましたから、御覽に入れます(手をひろげ雨の降る日も風の夜も務め續ける稻田の案山子)皆樣よろしく(長野縣工支會員)

○私の村では養蠶、糸取、はた織を主として居ます。私は處女の友を見るのを樂しみと日々の仕事を勵んでゐます(神奈川縣　岡本孝子)

○本誌文壇に努力せらるゝ會津文野の皆さん、私は心から感謝致します。私の村にも處女會がありますがそれは有名無實のやうなものでありま、す本誌に見ゆる諸々の處女會の發展ぶりを見て、私の瞳は感謝に輝きました(福島縣　五十嵐三郎)

○北國にも珍らしい虫が鳴いてゐます、鳥も居ります。此美しい自然を相手に働く山里の乙女は、處女の友にて皆樣の御健康と御奮鬪を伺ひまして、嬉しく思ひます(北海道松本白百合)

○見渡す限りの田の面は一面に豊な黄金の波を打寄せて居ります、まじめに働いた報酬が今實現したのです田園處女のよろこび……何にたとへませう。……新愛讀者、群馬縣の新井薇薔子樣を御紹介致します、誌友の皆樣よろしくね(長野縣　窪田小蝶)

○「あはれ床しき歌の調べ夕はるかに」……私はこゝまでセレナーデを奏でゝ居ました……おゝふる〳〵雨が……小夜更けた今宵やさしい雨のメロデーを聞いてると……泪が滲みますの……その次は到底奏づる事が出來ませんの……虫はます〳〵歌つてるのに皆樣さびしい子にみ言葉下さい(群馬縣　フリザヤ)

○秋でございます。詩的な秋が來ました。哀しい蟲の聲、紅葉の山々此の思ひ出深いシーズンに、誌友の皆樣大いに奮勵仕樣ではございませんか、愛知の大原靜子樣同姓でおなつかしうございます(福島縣　大原白露)

○詩的な秋が來ました。とは申しましてもやつぱし母親の無い子には悲しい思ひでばかりで御座居ます。五常の丸山樣、山田樣其の後如何が長野の皆樣、淋しい子にも御便り下さい。窪田樣大いにお振ひ遊ばせ(長野縣東筑摩郡錦部村反町　本木喜里子)

○最う皆樣秋でございますれ、秋々思出深い秋がめぐつて參りました詩的な高原の初秋……山庵の窓の邊小唄うコホロギが間斷なく哀調をかなで、すべての人を思策の靈境に導いてゐます、勉めませうれ、有意の秋を……共に高く、快活に唄ひませう(長野縣　深山百合子)

○我が親しき武藏野原の皆樣よ、燈火親むべき季節は來ました。千草の影に鳴く虫の聲いとも凉しく月は限なく照り渡る秋、私は本誌を讀むのを無上の樂しみとして日々働いて居ります(埼玉縣　新井やす江)

○天高うして馬肥とか云ふ好季は亦おとづれました、暑い〳〵夏にも絕間なく油汗を流して、漸う〳〵炎熱に打勝つた田園の若い友よ、此の好機を逸せず大いに勤めませう(大井川上流德山の鄕にて　栗原思茅)

○長いこと默想が續いて今宵も更けました。悲歎的な虫の音は戀しく夜の底にふるえるので御座います。筑後河畔の「行德葉蘭女」樣御なつかしう御座います(群馬縣にて　愁花)

○もろこしの廣葉をゆすつて、吹く風の音が日每に冴える、この日も又この日も病床に呻吟せねばならないのかしら？　それが私の生の約束かしら？

「死線を越えて」をよみ、讀み返して、靜に本をとぢると、熱い涙がとめどもなく頰を傳ふ……

○天野先生の御全快をお祈りして止みません(牟岐あい子)

○叢にすだく虫の音もいと哀れ淋しき初秋とはなりました、誌友の皆々樣淋しき私を何卒御なぐさめ下さいませ、

記者樣、每月出す誌友くらぶは、どうして月々に出ないんでせう(群馬縣　大澤親子)

(「雨にも風にも心を盡し夜に日に育てし山田の稻は豊けく實りぬ御國の寶」何處からともなく黃金の上る吹く風にまじつて聞えます。

いつも編成的單調な生活を續けて居る私處女の友に依り慰安されて居るのみです(埼玉縣騎西町　母子草)

○何と靜寂な宵でせう。私は無限の快愁の中に浸りました。母校を思ひ師の君を偲ぶ……。更に遠居る誌友の皆樣を懐しむ……天涯に住む返らぬ人の寂しい影をなつかしむ…。本當に靜な夕で御座います(群馬縣大澤芳野)

○一雨每に凉しさが加はつて、稻穗

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

の上を吹く風も心地よく、蝉の啼く音も老いて、哀れに優しい虫のかず〲が、夜通し鳴く頃となりました。三和の里　花蝶樣……文通望むとのお言葉、異性の名を取り去つて友としての淸い交際をいたしましよう。(佐藤浩)

感想室

〇九月號の廿四頁に掲載下さいました誤り易き文通一々拜見して喜んで居ます。一頁の苦勞の後のよろこび全くだと感銘しました。滋賀縣の本持樣はじめ柴田樣や市居樣おなつかしうございます(横濱福富町　淸水うた子)

〇本持庄太郎樣のお考へほんとに氣に入りました、きまりきつた事はやめて、修養につとめませう、私逹妹のため、御力になつて下さる御兄樣に厚く御禮申します(埼玉　新讀者)

〇九月號の一頁「苦勞の後の喜び」の記事や四頁の成功の秘訣など言々句々強く嬉しく存じました、福島縣詩の花樣淸き潔き文通が願ひたいですから、御住所、御本名をお知らせ下さい、中川白鶴さんの工夫文恐れ入りました(滋賀縣　本持庄太郎)

〇誌友の方で他の人に便りを書くのに、住所を明記しないで御返事を下さいと書く方がくらぶに見えますが何といふ失禮な事でせう。交際や文通を望み乍ら小さく姓名だけ書いては、縣郡村はわかりませんから住所を明らかに書いて下さい(長野縣下伊那郡箕輪村　島山秋香)

〇九月號の記事「豆腐賣りをした女學生」ほんとに共鳴しました。「南米移住の少女より」感讀しました(岡田保市)

〇九月號の雪子さんほんとうに同情します、記者樣私も雪子さんのやうな身上であります。誰一人も話す人もありません、一度先生にお話したいと思ひます、先生に申上ぐるやう巻紙に書いてありますが、あまり恥かしさに出しませんでした(田口わか子)

△どうぞお知らせ下さい、悲しい人とは共に同じ涙を流しませう、皆さんと一つの心になるのが記者の希望であります(記者)

〇私は善い事か惡い事かは存じませんが、愛する處女の友の爲に記者樣並に誌友の皆樣に申じ上げます。八月號の歌壇で一首、九月號の歌壇で一首私は或る雜誌に出て居た歌を發見いたしました。そのお方の卑劣な藝術心に向つて、反省を促します(一愛讀者)

△編輯部としても面目ない事です。不明の程をお詫びいたします。どうぞ本年五月號にも申しました通り皆さんの力で皆さんの領分を淸いものにして下さい(記者)

〇九月號の三十九頁「豆腐賣りをした女學生」を拜讀して、何事も眞心でなくばといふ事を痛切に感じました。二十八頁「女と美と心」ありがたく拜見いたしました。四頁の「成切の秘訣」は何度も何度も讀みました(滋賀縣　藤野りき子)

〇豆腐賣りをして勉强なされた兩親迄も改心させた雪子さん、私は泣きました。「世の中は努力次第だどんなにもやり通す」何と云ふ確い決心でせう。引き續きの逆境にある兄弟なしの私、どうかして我家を引起さうと思ひます(孤蝶)

〇九月號の記事の中雪子さんの不動の努力に感泣致しました。山脇先生の記事天野淸子先生の記事にも共鳴しました。人知れぬ蜘蛛の働きに感じました(石川もと子)

〇豆腐賣りの女學生、雪子さんのやうな強く優しい心持で、人類の幸福の爲に働き度うございます(櫻子)

〇豆腐賣りをした女學生の記事を讀みまして、私の血はおどりました。あゝ皆樣努力です、何事も努力といふものゝ前には光明が輝いてゐます私等も勵みませう。強く優しく會訓のやうに(河邊芳枝)

お噂さ

〇記者樣初め誌友の皆樣お變りありませんか、巾下ゆき子樣の身上話御同情致しました、どうか幸福の來るのを待つて下さい(岐阜縣　古田夏菊)

〇猪苗代湖畔の土屋樣いつも俳壇歌壇に芳名を拜しますが八月號に見えませんので案じて居ます(朝日村野の幸子)

〇私は牟岐樣より白鳩の名を頂きました、長谷川工場のかつえ樣、澁谷樣、木村樣、同縣ですから仲よくして下さい、石川秀温樣御手紙下さい(山形縣　設樂千芳)

〇樣々な花が芳ばしい香を漂はせて居ます、八月號の「身の上話」こそ遣瀬ない自分の泪を誘ふに充分でした、工場の皆樣御懷しう御座います石狩の太刀川樣近頃御名が見えませんのれ(早苗波里子)

〇記者者拙い作を御覽下さいますさへ感謝して居ますのに、お直し下さいました上に、美しい繪葉書を下さいまして厚く御禮申上げます(遠藤まつ)

〇今度我處女會北部は獨立して修

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

養機關雜誌を發行して居ます、模範的の二靑年の努力によつて毎月發行が出來ます。(埼玉縣騎西町　今泉あさ子杉田つれ子)

○天野先生の御書きになりました靑年と處女の叫びはほんとうにいゝ御本でございます、諸兄樣にも諸姉樣にも御愛讀をおすゝめ致します、香川の牧野千代野樣誌友になられました事を嬉しく思ひます、白蝶は私です、宮川の鈴蘭樣お言葉に感謝いたします、(香川　高木比佐子)

○宮城のときわ樣、なつかしき我村に處女會の發會式私ほんとによろこびました、門脇樣、三和の里の花蝶樣失禮ですが御住所を——夕美秋子樣おしたはしう存じます(東京葉山由良子)

○內海千代子樣其後は如何なさいまして、處女の友を手にする時、いつも貴女の御名を探しますの(埼玉縣入間郡小手指村　鈴木りい子)

○富田きく子樣私も同じ心ですれ末永くお交り下さいれ、(福島縣猪苗代湖畔　だりや)

○萩原千代子樣末長く御文通御助導下さいませ、鳥取の染谷花子樣、增田政子樣、松本竹子樣、松田春枝樣どうぞお慰め下さいませ(鳥取縣小原しげ子)

○記者樣一寸お伺ひ致しますが、天野先生は御病氣の由其後御かげんは如何ですか、お案じ申して居ます(鳥取縣西伯郡渡村　染谷あや子)

△ありがとう、だん／＼よろしうございます(記者)

○小手指の大館れん子樣不束な私に御言葉下さいまして有難うございました、今後よろしく御導き下さい(小手指　芙蓉子)

○鳥取の門脇樣いつもみ優しいお便り有難う御ざいます、岐阜の竹腰樣は母上樣がいらつしやらないと承りました、私も父なき子でございます(滋賀縣蒲生郡市邊村　河上かれ子)

○愛知の大原靜子樣、鳥取の門脇みつ子樣、小原しげ子、樣岐阜の加納たじ子樣、福島の蓬の花樣、群馬の夢見草樣、先日はみ言葉ありがたうございました、夢見草樣、貴女は橋本とく子樣では御座いませんか(埼玉縣北埼玉郡騎西町　今泉あさ子)

○隣村の淸水マツジ樣、久米キク子樣、淺見ハマ子樣、よろしく御導き下さい(埼玉縣秩父郡日野村　淺見まさゑ)

○原田里子樣、內野志津子樣、荒井はる子樣、同縣でおなつかしう存じます。北海道の早苗波里子樣私は武藏野より貴女をお慕ひ申して居ります(埼玉縣北埼玉郡騎西町　岡田里和子)

○隣村の染谷千代子樣、染谷あや子樣、門脇みつ子樣、和田村の增田政子樣、お變り有りませんか、お差支なくば御交際を願ひます(鳥取縣西伯郡中濟村麥垣　松本みどり)

○九月號で御言葉下さいました會津の土田かつ子樣、有がたう存じます、これから後もお交りを願ひます(福島縣河沼郡勝常村　花見とみ)

○郡山の八子喬子樣誌上に貴女のお名前を拜見して貴女のお言葉私はほんとに身にしみ／＼と感じました、お互にふるひませう(猪苗代にて枯小花)

○宮城の二階堂樣、平岐樣、滋賀の中川樣、島根の山根樣おなつかしうございます(廣島縣豐田郡長谷村沖元艷子)

○九月號の豆腐賣りをした女學生は最も深く感じました、特に終の四行は胸に刻みつけられました。終りにこの樣な致らぬ者をお慕ひ下さる諸姉樣の爲に私の住所を公表致します(福島縣耶麻郡猪苗代在千里村堤崎　土屋しの子)

○天野先生まだ先生の御記憶に殘つて居りませうか、春とは言つても荒い風が會場の窓硝子を騷がしく打つた日でございます、先生のお話に感激した一人でございます(埼玉縣入間郡富岡村下富　山崎千代子)

○長野の白菊樣月見草樣如何御暮し遊ばされますか、私はおなつかしう御座います(長野縣　小澤やち子)

○小雨降る夜ひとり處女の友に讀みふけつております、福島の詩の花樣とうから貴女の詩才に憧れておりました、お差支なくば紙上で住所お明し下さい、本持樣のやうな誌友の有る事を心から喜びます(みはる町白芙蓉)

○みなつかしき群馬の美代子樣、何時もお便り有難う遙かの地より感謝して居ます(福岡縣　行德藥蘭)

○暑い時も寒い時もまじめに働くのは、皆本誌の御かげと感謝して居ります(福島縣大沼郡川路村　山下きやの)

○內海千代子樣御便り有り難うございました、門脇みつ子樣みたより嬉しく拜見致しました今後よろしく(北海道雨龍郡雨龍村　萩原千代子)

○不束な私におやさしきみ言葉下さいました同縣の岡田かれ子樣有難うございます。どうぞ淸き誌上で御導き下さいませ(埼玉縣入間郡小手指村　大館悦子)

○關根佐和子樣、內野志津子樣、同郡でおなつかしう御座います、同縣の山崎千代子樣俳句見事に御入賞でお目出度うございます(小手指露草)

○埼玉の佐藤ひろ子樣、三枝樣、母子草樣、大館たけ子樣、岡田かれ子樣、新井きくじ樣、關根佐和子樣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

新井やす江様、はる子様皆様同縣でおなつかしうございます（埼玉縣入間郡小手指村　大館れん子）

○記者様九月號に拙い私の文をおのせ下さいまして、私は夢かとばかり喜びました、深く感謝いたします（埼玉縣吾妻村　田野しづ子）

○三和の里花蝶様、九月號にお名前を拜見して、私は此上もなく喜んで居ます（山梨縣　野中そう）

○三枝様お父様がないさうで、まだお目にかゝらぬ御方でございますけれど本統にお察しいたします、小原しげ子様、今井しげ子様御變りありませんか、御交際を願ひます（鳥取縣渡村　松本的子）

○津久井郡の長谷川菊野様、山下惠美子様、大神田晴女様おなつかしう存じます（神奈川縣津久井郡千木良村　坂本なと）

○富塚様お健在ですか、福島の夢の花様、信州のさくら様、九月號反對の乙女様、親はしき音信お惠み下さい（鳥取縣西伯郡春日村　小原しげ子）

○私は田舍の一つ家に住む者ですよろしくお願ひします、同村の大久保様御言葉有難う、大久保様、岡部様さぞかし樂しみでせう、どうぞお見捨なく（東京府西多摩郡　大久保よし子）

○月々に有益な記事をおのせ下さいます諸先生の御教導に感謝致します、以後よろしくお導き下さいませ（西岡すて子）

○小原しげ子様、北村夢歌様お遊ばせ、埼玉の山崎千代子様、岐阜の淺野のぶ子様おしたわしう御座います（三重縣南牟婁郡神志山村　高本繁子）

○岐阜縣加茂郡の渡邊とみ子様私は福島縣市内本町の病院に白衣を纒ふて居る者ですが今後は何卒御交り下さいませ、同じ處女の集ひに在りながら同名のあなた様を存じませんのは何だか物足りない様です、どうぞ御便り下さい（福島縣大町　白衣の處女）

○記者様有益な御誌本當に感謝致して居ります、群馬の夢見草様、鳥取の築谷あや子様お健やかですか？香川の野田様八月號でお言葉嬉うございました、お差支へなければ御住所をお洩せ下さい（愛媛縣　橋本さわよ）

○滋賀縣の本持様御無沙汰でしたが御許し下さい、商業上忙わしくありましたから、又々嬉しいお便よりを御願申します、坂の東村處女會員様今後もよろしく誌上のお便を望みます（岐阜縣　酒向櫻石）

○上麻生村の小島様、御立腹の様でしたが貧弱なる者ですから、お手ヤワラカにお交りを御願ひ申します（岐阜縣　みどり）

○東京の内海千代子様お慕しゆう御座います。私は萩原千代子様の親友ですの、不束な者ですがお交わり下さいませ、住所は萩原様と同じです（北海道　山本かめの）

○紅色なす野に立ちて、黄金の波漂ふ田に俯きて、只管に‖　妾は皆様のみ幸を御祈致しませう。杉山やえ子様、渡邊富子様み言葉有難う御ざいました、何卒御導き下さいませ（静岡縣　風岡富士子）

○櫛本繁子様、鈴木靜子様、同縣でおなつかしへ存じます、何卒御交り下さい（三重縣　駒子）

○與瀬町の山下惠美子様、お言葉有がたう、私は貴女のお推し下さる通りです。不束者ですがお導き下さいませ。縣下の皆様お嗇ひ下さいますこと、心強く存じます（神奈川縣山口孝子）

○月々に進む處女の友と共に我日本の國の盛になる事は、私等國民にとつては何とゆうしあわせでせう同村の皆様益々おふるい遊ばせ（神奈川縣　江藤梅乃）

○岐阜の淺野のぶ子様、竹腰よさ枝様、大矢たけ子様、多賀ひで子様同縣であなつかしう存じます、お差つかへなくばお交り下さい（岐阜縣安藤さゝの）

○福島縣の横田美枝子様、おなつかしいみたより有がたうございました。淋しさになくさすらひの子はどんなにか喜んだことでせう、どうか親しい御交際をお願ひ申します（神奈川縣高座郡相原村　熊坂みどり）

○燈火したしむべき秋は訪ずれました、夜に日に育てし山田の稲は、まじめにはげみし報ひを見せてくれます。なつかしき先生はじめ誌友の皆様、おかはりは有りませんか、群馬の高木とよ子様、いたらぬ者ですけど、どうぞおり下さいませ、福島の土田かつ子様同性でおなつかしう存じます。同縣の皆様お互にはげみましようれ（愛媛縣　土田須枝子）

○北海道の松本白百居様、もしやあなたはえつ子様ではありませんかどうぞ御教へ下さい、萩原千代子様御なつかしうございます（保土ケ谷工場　なみ子）

○埼玉の母子草様、誌上でみ言葉下されきんが小さな胸はよろこびに高鳴ります、どうぞ御本名を……剛志村の池田様小泉様高木様うわさに知る君としてかげ乍らおしたいしてゐます益々おふるいまさんことを（群馬縣　藤倉きん）

○河北の秋は詩的です。すべてが藥蘭女様、やつぱり私は福日歌壇に親む子でした。でもこゝ二三ヶ月すつかり投書を止しました、趣味なうばはれたうつろの少女は語りたう御

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

座います、末知の君と…（佐賀縣小城郡多見町　北村夢歌）

○静岡縣の風岡富士子樣、青木糸子樣、遠藤しま子樣同縣でおなつかしう存じます、不束な私ですがお交り下さい（静岡縣下　忘名草）

○先日は賞品としてみ美しいゑはがき御送り下さいまして誠に有難うございます。南信にての月見草樣、長野のみつ子樣、東京のふよ子樣み言ばうれしうございました（滋賀白鶴）

○長い月日懸命に看病したのも水の泡、一人の姉は永の眠りにおちいつてしまひ私はほんとに悲感し しまひました、私此の處女の友を唯一のなぐさみとして居ります（群馬縣新田郡島之郷　すゞらん）

○同村のとみ子樣、御ふるい遊ばせよ、同縣の宮木鈴子樣、土田かつ子樣、本名君子樣、愛知の今井しげ子樣、白樣何ぞ御事所お知らせ下さい、まだ御會ひ申せし事もなく會津の今田宮にてお慕ひ申してゐます。（福島縣澤沼郡勝常村能太田　高畑せき子）

○もうすつかり秋景色となりましたれ、詩の花樣御慕ひ申して居りますのよそれは〳〵貴嬢の御想像も及ばぬ程に、東京府下の田村百合子樣島根の山根房野樣御ふるひ遊ばせ、（福島縣　八重櫻）

○同府の大久保よし子樣、壽子樣清き誌上でみやさしい御言葉有難う御座ゐます、村の森川理事樣、益々處女會のために御導き下さい（東京府下西多摩郡檜原村　岡部秀子）

○同村の大館たけ子樣山口村の關根佐和子樣前號にみ優しい御言葉有がたう御座いました、記者樣始め誌友の諸姉樣私は草深い田舍に御誌を無二の親友として樂しく暮す一處女です清き誌上で永久に御敎導下さいませ（埼玉縣入間郡小手指村　竹内貞子）

○發行所の皆樣先日は處女の友に添へて野の幸や婦女訓なぞ御送り下さいましてまことに有難うございました、お蔭樣で野の幸もうすつかり覺えました。私も愛讀者になりましたから之から投書もして見たいと思ひます、どうぞ御導き下さいませ（静岡縣　林のぶゑ）

研究室

○近頃誌友くらぶの男女交際問題がだん〳〵喧しくなつて來たやうですが、清い心の持主でない限り永久に誌友として交際することは出來ないではありませんか、お互に清く眞面目な誌友でなければなりません（榮枝）

○問額の男女交際は、要するに私も稈度問題と思ひます、皆樣誌上で共に研究及び修養致しませう、私は修養帖を拵へて朝夕讀み一日の行爲を反省しつゝあります（北海道宗谷郡　伊豆すゑの）

○青年の誌友ほんとに喜ばしい事であります、理解し合つた青年處女の幸福は將來どんなでせう、共に修養に努めませう（京都府　山内ふさの）

○皆樣此處女の友を愛讀して居られる方は、青年處女ばかりでなく、皆その父母達や兄樣方も愛讀して居られますと思ひます、處女會にしても五人十人男子が入つて居るではありませんか、して見れば男子が處女を理解して、誌友となるのはよいではありませんか（長野縣　畠山正信）

○先生お伺ひ申します、腦の悪い者はひじきの湯の汁で何回も洗ふとはなほるといひますがほんとうでせうか（伊勢　桂百合子）

△すべて海藻類は腦のためによい成分を含んでゐますから、よろしいでせう（記者）

○松崎先生は名古屋の某女學校卒業遊ばした方ではありませんかお伺ひ致します（岐阜縣　風月子）

△名古屋には居た事がございません、誰方かとお間違ひでせう（ひろの）

○記者事甚だ失禮ですが處女讀本の定價及び發行所を御知らせ下さいませ（南巨摩郡　大野いち子）

△一冊六拾六錢で上下二冊になつて居ます、發行所は東京市日本橋區通り一丁目大倉書店です（記者）

○橋本町のみどり樣私は貴方のお名前に不信をいだきます、貴方は男子ではありませんか（堺の一處女）

○香川の石川もと子樣、貴女のお說「誌上は本名にて飾らん事」を賛成します、記者樣はじめ全國の皆樣如何（長野縣　丸山貞子）

○記者樣俳壇、歌壇及び誌友くらぶなどに幾つも名を變へて出してはいけませんか（無名草）

△限りある誌面ですから、沒書になる方に對する德義上いけません（記者）

○東京府下中野町柴田フヨ子樣にお答へします、俳句の研究として左記二冊お知らせします。

發句のしほり（楓蔭著）、四季部類發句案内前者は定價五拾錢、發行所は大阪市東區本町四丁目石塚書舖。（梅ヶ枝）

○記者樣、御誌にも、新體詩欄を設けて下さいませんか？。若き者には時によつて、淋しき心を慰めらるゝ事が、如何に偉大なるか分りません。是非、設立して下さい。お願です。（福島縣　喜美子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

○編輯だより

△二百十日二百二十日の厄日も無事にすみましたが、今年の氣候は米作に障りありませんでしたか　農村の繁榮を心から祈る編輯部一同お案じして居ます。

△處女の友の頁數をもう少し増してはどうかと申越さる方が多くなりましたから今月から頁數を二十頁增加しました、種々費用がかゝりますので一部二拾錢といふ事に致しましたから皆さん御承知を願ます。

△編輯部で一番心苦しいのは皆さんがお骨折りになつた、投書を没書にする事です。没書の中にはよく出來て居ても、住所氏名が明瞭でないためにのけるのもあります。これは皆さんの御注意を要する事と思ひます。

△全國處女會指導者講習會も近づきました、中央部では出來る限り有意義にしたいと思つて努力してゐます。

△去る九月十二日處女會中央部では理事會を開き來る十月開催の指導者講習會に就いて協議いたしました。

九月號考へ物解答

「野の幸を唄ふ乙女の淸き集合を處女會と名づけます」といふのが正解でありましたが、たくさんの中から抽籤の結果左の方々が當選いたしました。

和歌山縣伊都郡高田シマエ、長崎縣西彼杵郡今泉英子、山梨縣北巨摩郡長田さだ、東京府北多摩郡西海千代子、京都府竹野郡米田なを子、滋賀縣蒲生郡河上かれ子、群馬縣勢多郡川島文子、長野縣諏訪郡小笠原みよし、新潟縣佐渡郡本間京子、岩手縣東磐井郡足利はるえ、北海道石狩國郡早川房子、茨城縣新治郡桂田こう子、埼玉縣入間郡新井はま子、福島縣大沼郡飯塚きち代、山形縣手ノ子木村白花、福島縣安積郡小川ツネ子、岐阜縣武儀郡市原千代子、靜岡縣小山彭島よれ子、神奈川縣保土ヶ谷中平ハギコ、兵庫縣多紀郡宮林ふじゑ、神奈川縣津久井郡坂本をと子、靜岡縣安倍郡三輪よれ子、福岡縣鞍手郡安部しげの、德島縣美馬郡河内キクヱ、愛媛縣伊豫郡大塚タマキ、佐賀縣佐賀郡寺崎秋子、鳥取縣西伯郡松本良子、兵庫縣飾磨郡山本コハナ、廣島縣神石郡大町松子、山梨縣南巨摩郡大野いちよ、

考へ物新題

新題　野を○○る淸き乙女を月々に晉○れてゆく處女○友○○

この文の○印に假名を入れて下さい

締切は十月十日限り、宛名は東京市本郷區元町二ノ六六處女の友發行所、用紙ハガキ又は同じ大きさの紙

毎月一回一日發行

定價表

冊數	定價	郵稅
一冊	貳拾錢	一錢
六冊	壹圓二十五錢	不要
十二冊	貳圓三十錢	不要

註文規定

○註文はすべて前金のこと
○送金は振替が便利で安全ゆへなるべくこれによられたし
○郵券代用は必らず一割增のこと
○前金切の時は帶封に「前金切」と印しおくゆへ直に送金せられたし
○送金のときは第何月號より第何月號迄と明記せられたし

大正十年九月廿七日印刷
大正十年十月一日發行

編輯人　東京市本郷區元町二ノ六六　天野藤男
發行人印刷人　東京市神田區小川町三十六　田所楠猪
印刷所　東京市本郷區元町二ノ六六　成巧社印刷所
假事務所　處女會中央部　東京市本郷區元町二ノ六六
發行所　處女の友發行所　振替東京六一九〇番　電話小石川四三八四番
大賣捌　東京堂、北隆館、至誠堂　其他

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

男女日用書式

かな專習講義録

總裁 小野鵞堂
會長 神郡晩秋

名譽顧問 尾上柴舟 岡山高蔭

内容見本 郵券代 進呈

東京四谷左門町十 大日本かな專習會

六ヶ月卒業

内務省囑託 天野藤男著

親愛なる農村青年へ

定價八十錢 送料六錢

好評嘖々既に十二版を重ぬ地方青年にとりては唯一の指針盤たり敢て之を奬む

東京市本郷元町
丙辰出版社
振替東京三三三〇〇番

賜 天覽 台覽

天野藤男著 内務文部兩大臣其他序

指導經營 研究美績

青年團及處女會

定價二圓五十錢 送料十二錢

◎好評六版◎

—著者が多年の苦心になれる著述にして青年會處女會の好參考書—

東京本郷元町二丁目
振替東京三三三〇〇番
丙辰出版社

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へを乞ふ○

親友

毎月一日發行　定價一部金拾五錢　一ヶ年壹圓七拾錢

主幹　内務省囑託　天野藤男

青年男女の提携親睦を計り、精神の修養・品性の保持・知識の啓發向上を目的とする帝國親愛團成立し今や各地に家族に等しき支部設置されつゝあり。本誌は其機關誌也眞に自己を愛する處女よ青年よ！　我が身の爲に本誌に接し見られよ

◎五厘切手廿枚封入申越へ見本に一部送る

東京神田美土代町三ノ十四

發行所　親愛社　振替東京四二四一四

忽再版

改造と向上 青年と處女の叫

床次内務大臣題字　田子内務書記官序　天野藤男著　定價貳圓五拾錢
中橋文部大臣題字　乘杉文部事務官序　同　清子著　郵稅金拾五錢

青年子女の問題は邦家社會の大問題にして、其誘導化育に力を注ぐべきは言を俟たざる所なるが、本書は全國地方青年男女の希望、不平、煩悶等を集輯分類し、之に一々著者の短評を加へたもので、地方青年團並處女會の讀物として必要缺くべからざる好著であり、又一般青年男女の修養書として推奬措く能はざる良書である。

内務省囑託處女會理事　天野藤男先生著　山本鼎畫伯裝幀

再版　修養小說

都に憧れて

定價金壹圓參拾錢送料共　寫眞數葉洋裝画入頗美本

田園青年處女が確たる信念なくして花の帝都に憧憬する傾向を都市の誘惑を活ける背景として戒むると共に地方婦女の修養機關たる處女會の設立を慫慂する事を主眼として、天野先生が青年男女の善導啓發に努められた事實に基いた小說で家出の巻誘惑の巻復活の巻より成り教訓的の意義大なるものである。

發行所　振替東京四二四一四番　東京神田區美土代町三　親愛社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

全國町村長會機關通報

斯民

十月號

一部 卅錢 一年 三圓六十錢

□物價調節と消費經濟……鶴見商務局長
□地主及小作人問題……中島信虎
□東宮殿下に供奉して……山本海軍大佐
□生活改善の諸問題……山本條太郎
□滿鮮視察雜感……法學博士 松井茂
□地方財政に就て……田中廣太郎
□產業組合法の改正……村田宇一郎
□小作組合の沿革及發達の趨勢……中澤辨次郎
□民育講談 氏鄕と左馬允……天野雉彦

△北海道、東北（六縣）新潟、岐阜、山口各府縣の會員讀者諸君には特に地方版を配布す

天野雉彦先生新著
山本鼎畫伯裝幀

最新刊

民育講談 第一編 油島千本松

内容一斑

一、活佛の手（京都所賀の公共的美談）
二、吳鳳の靈廟（身を殺して數百年來の惡習を根絶せる美談）
三、板倉の弓（老中板倉内膳正の教訓談）
四、油島千本松（薩摩武士の壯烈なる美談）
五、葡萄の碑（名產の影に潛める篤志家の苦心談）
六、出世の夕立（俳偕師の出世物語）
七、鯉の裁判（「正直の頭に神宿る」なる俚諺を具體化したる美談）

最新刊

民育講談 第二編 石川翁山居

内容一斑

一、石川翁の山居（天下の老農の山中に於ける活動談）
二、楢柴の茶入（天下の名器と剛骨なる茶人の美談）
三、役の三味（名優逸話）
四、遠州屋嘉兵衛（俠商美談）
五、一寸待て（柔道の達人の逸話）
六、魂三百石（大久保彦左衛門と伊達政宗の智慧競べ）
七、入道虎徹（名工の立志美談）

各冊價七十五錢 送料各冊四錢

發行所 東京市赤坂區溜池町三十一 中央報德會 振替東京九七〇〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

美容痩身 やせる藥

(藥名ヨードチリン錠)(改正藥價)貳劑七圓七十錢 壹劑四圓二十錢 特別製拾壹圓廿錢

この藥は大森醫學士が、「今日、西洋で行はれてゐる、信用のあるやせる藥といへばヨードチリンである。」といはれた、その藥を主劑として創製した錠劑で、實に學理的の靈藥であります。見苦しい血ぶとりやあぶらぶとりの方が用ひられると、姿形が美くしく整つて參りますし、またふとり過ぎて病氣の虞のある方が用ひられると、多過ぎる血液や脂肪分を適度に減じて、誠に身輕で丈夫な身體と變る特效藥でありますゆゑ、ふとり過ぎてお困りの方は早く此靈藥を用ひて、すらつとした美容となつて下さい奏効頗る卓絶偉大で毫も無害なるを保證致します

血塊流下 月やくの藥

(藥名通經劑)(改正藥價)試劑壹圓六拾錢 小劑參圓四拾五錢 中劑七圓拾五錢 頑固症用拾參圓拾五錢

この月やくおろしの藥は、當館が最も苦心して完成した、流經專門の靈藥で、これを創製して以來、もう參拾年になります。この藥の特點で最も優れてゐるところは、これをいか程服まれても、決して胃腸を害したり、子宮などに故障を起したりすることのないことであります。月經の不順な方や月やくの止つた方などが、服用なされば不通や重い頑固な血塊でも快よく速かに通じさせますから、月經から起る子宮病の方や血の道で、惡血や古血や毒血などに苦しむお方は、速かにこの藥效をお試み下さい。

腋臭靈藥 わきがの藥

(藥名腋臭必治劑)(改正藥價)試劑貳圓拾錢 小劑參圓拾錢 輕症用六圓拾錢 頑固症用拾壹圓拾錢

このわきがの藥は、當館の最近發見した特效藥物を主劑として、非常な苦心の末に創製した完全靈妙な、わきが症の適藥であります。この藥ならばわきがの病原となつてゐる汗腺や皮脂腺を、すつかり變質させることが出來ますから、どんな頑固な慢性のわきがでも、必ず完全に治すことが出來ます。これまで、どこの藥でも治らなかつた氣の毒なお方は、速くこの藥をお試みになり、永久にわきがの苦惱から脫れて下さい。

毛髮速生 毛はえ藥

(藥名ヘアーグロース)(改正藥價)試劑壹圓三十錢 小劑貳圓三十錢 中劑五圓三十錢 特別製拾圓卅錢

この毛はえ藥は、本館が多年の苦心研究と種々な實驗を積んで發見した、毛髮速生の靈藥であります。はえぎわやまゆげの薄い方や、腫物やその他の病氣のために、頭の髮の無い方や薄い方、又はやけどの痕にて毛のない方などには不思議な位によく效きます。そこで總べて毛のあるべきところに毛の生えない方には、この上のない特効藥であります。口ひげや腋の下の毛などのない方などはどうか速かにお試み下さい。

以上四藥 專賣 日新館製劑部

東京北品川町百五拾四番地及貳百參拾六番地

(振替東京參貳壹貳貳番)(電話高輪壹〇八參番)

○御註文の節は處女の友の廣告に據る旨御書添へ乞ふ○

青年圖書

大久保四州著（第十四版）

青年訓話 軍神乃木

乃木將軍の感化の力の偉大なる事は本書が日に新に熱狂的大歡迎を受くるによりても知らる。

定價五拾錢＝送料四錢

月刊雜誌 帝國青年

青年の好伴侶▲指導者の研究舞臺▲修養研究向上娯樂▲青年團の連絡▲▲

定價一部二十錢送料一錢▲半年分一圓廿錢▲一年分二圓三十錢稅共

青年團中央部編纂

第四回青年團講習會講習錄

新時代の青年團

新時代に處して青年團體を如何に指導すべきかの問題は二十有餘大家の權威ある講演に依り解決さる

定價一圓五十錢＝送料六錢

青年團員手牒

定價十二錢＝送料三部迄二錢

今や日本全國の青年團は益々結束を堅うして團員相互の連絡を圖り互ひに激勵修養する爲に團員各自に『青年團員手牒』を所持せしむ而して本手牒は當に天下を風靡しつゝあり。

帝國青年の歌

定價五錢＝送料九部迄二錢

緬羊の飼ひ方

定價六十五錢＝送料四錢

東京市赤坂區溜池町三十一

帝國青年發行所

振替口座東京二一一六八番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

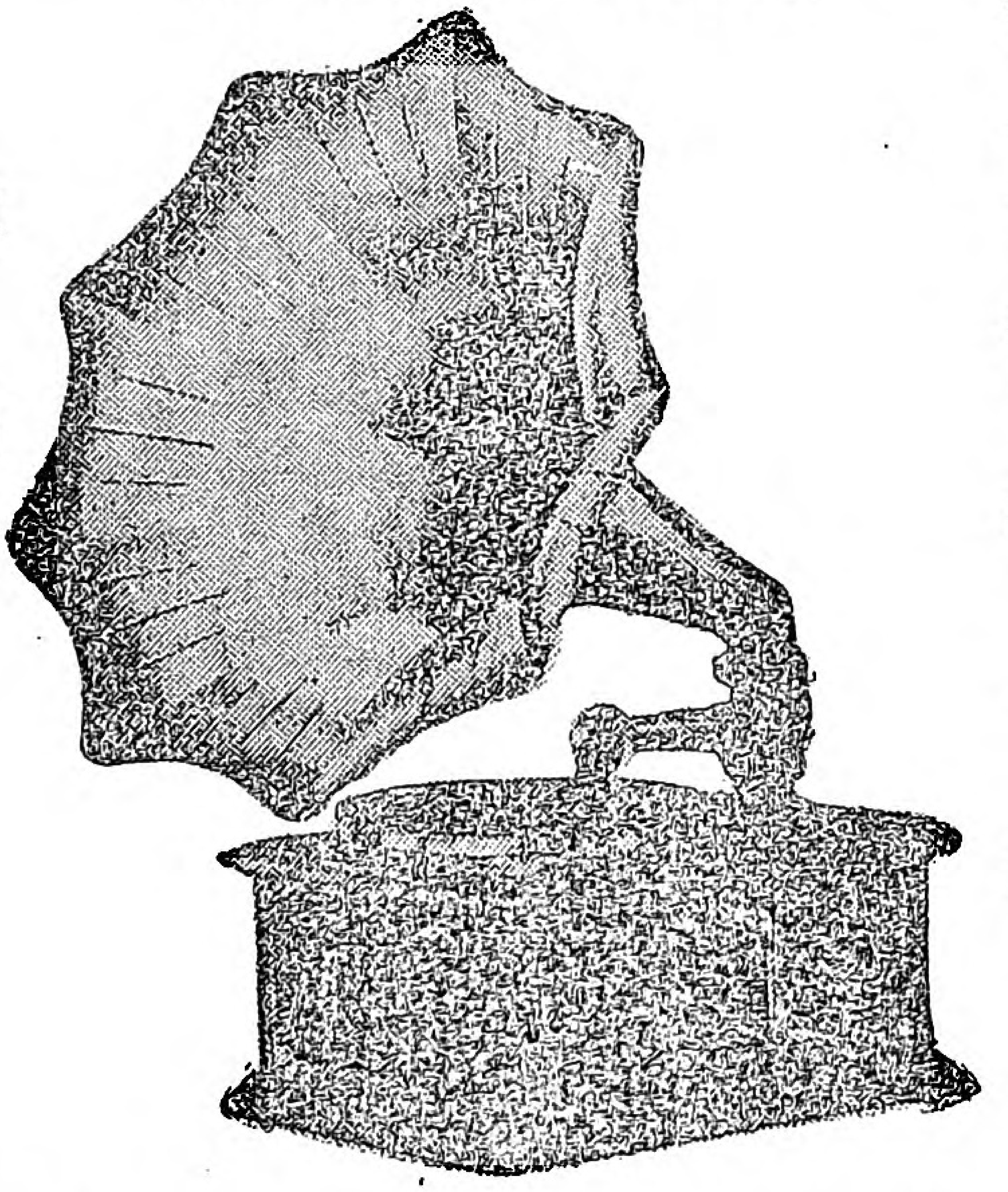
◇最新式兩用蓄音器◇

「處女會の歌のレコードがあります」

一、處女會の歌(野の幸)……唱歌者 長坂好子

一、帝國青年の歌……同 ピアノ伴奏 梁田貞 弘田龍太郎

喇叭を取り附けたる圖



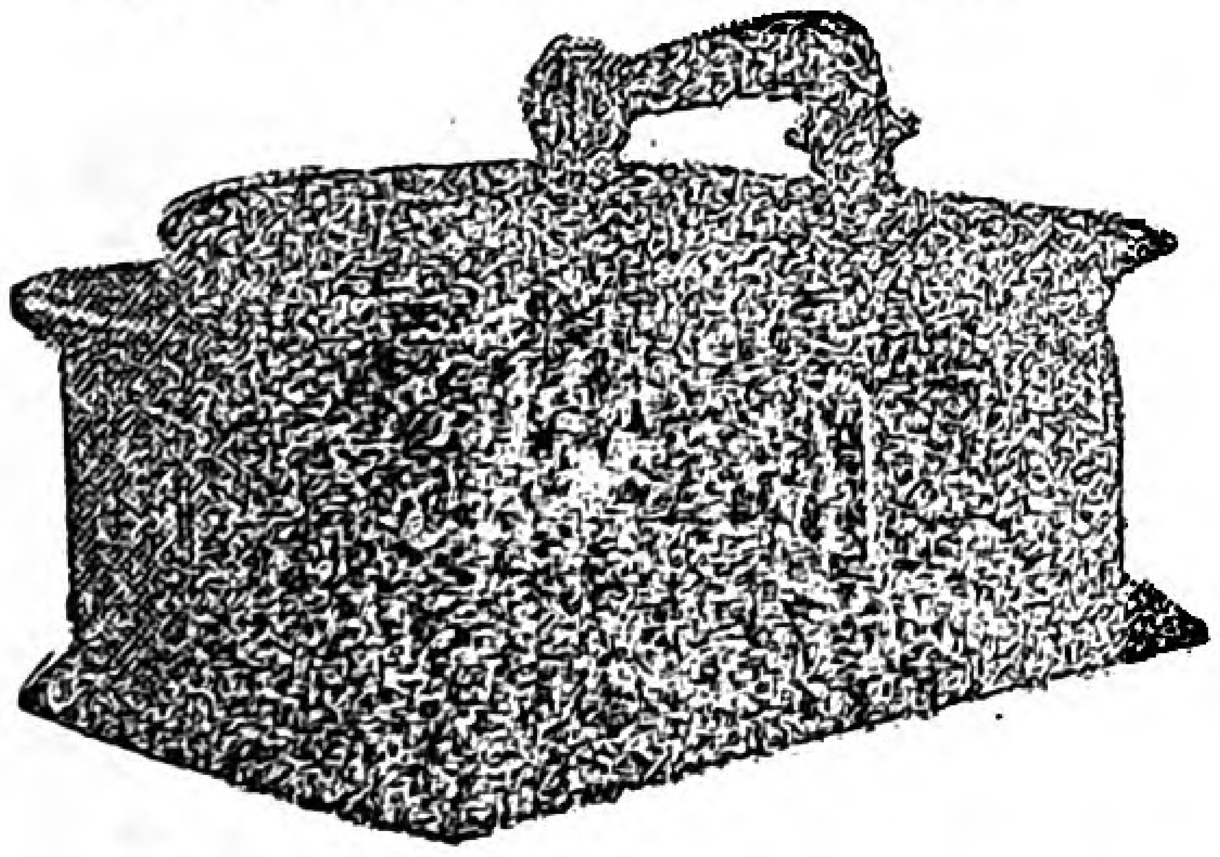
説明

一、無喇叭の蓄音機を買はれ「如何にも發音が小さくて聞き憎い」と不滿足に思はるゝ方、又喇叭附を買はれて「小八數の座敷では喧し過ぎる計りではない、喇叭が邪魔になるとか、乃至旅行用に不便だ」とか御仰せらるゝ方の爲双方の缺點を補ふ事が出來る、日本最新の發明兩用蓄音器と云ふのを作りました、つまり一つの器械で無喇叭ともなれば喇叭附ともなるのです。

一、原動機は歐米最新型中の粹を拔き、簡單で堅牢を主とし、發音器(サウンドボックス)も亦精良で發音明晰です。其他發條、外箱、喇叭等孰れも現代に於て尤も進歩した蓄音器であります。

◇弊社が有力に代表し居られざる地方に代理店を新設又は增設す、希望者は申込まれよ。

無喇叭にしたる圖



値段

(値段に二通りあります)

無喇叭のみの場合 定價 金五拾八圓也

兩用の場合 同 金六拾八圓也

富士山印東京レコード發賣元

東京蓄音器株式會社

東京日本橋區新右衛門町

電話本局五〇二〇・四二四四番

振替東京一九四九番

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN

電燈の進歩に伴はざる笠の惱み！

電燈創始時代の單純偏平な笠は
時代後れを示します
形ご色ごは審美的に
配光は學理的に作り上げられたる

乳色硝子製
ベルリア反射笠！

之は夜間家庭平和の象徴です

神奈川縣川崎町

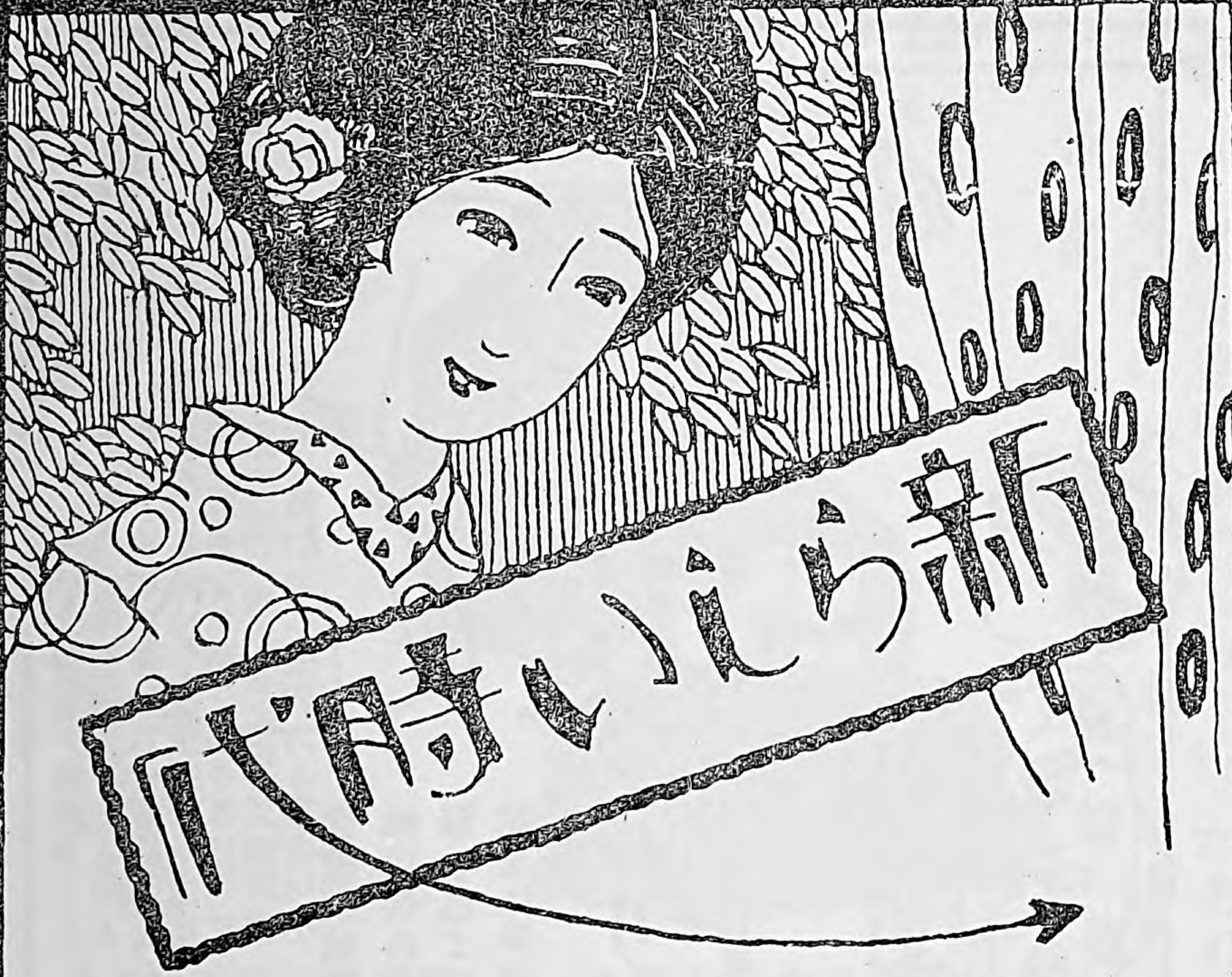
TEC 東京電氣株式會社

出張所 販賣部
東京市京橋區銀座尾張町一ノ一　電話銀座 長一三七一・一三七二・一三七〇
大阪市西區阿波堀通一ノ五　電話新町 長六三〇・八九八 長八九九
門司市西本町三ノ二九　電話長 四六・六八二

此雑誌名及び商品名御報の方へは說明書謹呈

D-21

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF ILLINOIS AT URBANA-CHAMPAIGN



に遅れない丈の修養は是非必要であります。高等女學校に行けない方々の為に拵へたのがこの

新制 高等女學校講義録

（十五ケ月で卒業出來る）

であります。內容見本規則等はお申越し次第無代でお送りします。

會長 貴族院議員子爵 清岡長言

顧問 實踐女學校長 下田歌子

顧問 女子醫學專門學校長 東京至誠病院長 吉岡彌生

學監 日本女子商業學校長 嘉悅孝子

講師 專門の大家先生 三十八名執筆

月謝 壹圓貳拾錢 毎月二回發行

東京市麴町區土手三番町廿壹番地
日本女子商業學校內

大日本婦女教育會

電話番町四三四八番 振替東京五三八六四番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN

主婦は讀むべし

臺所に無くてならぬ品

お使ひ遊したら……キット

■大變お美味しかった…

■非常に、便利である!

■全く他の調味料よりも德である、と

思召すに違ひありません

原料は小麥の蛋白質

味の素

大正七年十二月二十五日第三種郵便物認可
大正十年九月二十七日印刷納本
大正十年十月一日發行（毎月一回一日發行）

一部定價　金二十錢

處女會中央部
東京市本郷區元町二ノ六六
處女之友發行所

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF ILLINOIS AT
URBANA-CHAMPAIGN